

# 令和元年度

一 般 会 計  
国民健康保険特別会計  
白石町 後期高齢者医療特別会計 決算説明報告書  
下 水 道 事 業 会 計  
水 道 事 業 会 計

佐賀県白石町

## 決算説明報告書の編集にあたって

1. この報告書は、令和元年度に実施した主要な事業の成果について決算書の款・項・目ごとに記載したものであります。
2. 主要な事業についての説明でありますので、決算額（予算額）欄の計数については、決算書の目の合計と一致しない場合があります。
3. この報告書は、地方自治法第233条第5項に規定する「主要な施策の成果を説明する書類」として位置するものであります。

# 目 次

・令和元年度決算指標等・健全化判断比率・資金不足比率	1	・私立保育園費(有明ふたば保育園施設整備費補助金)	24
・歳入に関する増減額調	2	・認定こども園費(ありあけ幼稚園施設整備費補助金)	25
・性質別経費に関する増減額調	3	・学童保育事業費	26
・地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費	4	・地域子育て支援事業費	27
<b>【総務課】</b>		・幼児教育・保育無償化事業	28
・がばいよかこ発信事業	5	・不妊治療支援事業費	29
・参議院議員通常選挙費	6	・子どもの医療事業費	30
・消防施設整備費	7	・子育て世代包括支援センター事業費	31
<b>【企画財政課】</b>		・予防接種事業費	32
・公共施設マネジメント費	8	・成人検診事業費	33
<b>【総合戦略課】</b>		<b>【長寿社会課】</b>	
・地域づくり推進費(コミュニティタクシー運行事業)	9	・障害者自立支援給付費	34
・地域づくり協議会設置支援事業	10	・障害児通所支援給付費	35
・コミュニティ助成事業	11	・重度心身障害者医療給付費	36
・婚活サポート事業費	12	・敬老の日記念事業	37
・空き家バンク事業	13	・介護予防普及啓発事業費	38
<b>【税務課】</b>		・通所型サービス事業B	39
・個人町民税	14	・通所型サービス事業C	40
・法人町民税	15	<b>【生活環境課】</b>	
・固定資産税	16	・一般廃棄物収集運搬業務	41
・軽自動車税	17・18	・特別収集業務	42
・町たばこ税	19	・ごみ処理センター負担金	43
<b>【住民課】</b>		・し尿処理業務	44
・国民健康保険事業費	20	・上水道高料金対策補助金	45
・後期高齢者医療事業費	21	・浄化槽整備推進事業費	46
<b>【保健福祉課】</b>		・下水道等接続促進事業費	47
・プレミアム付商品券事業	22	・下水道事業推進費	48
・町立保育園公設民営費	23	<b>【農業振興課】</b>	
		・しろいし農業塾	49
		・トレーニングファーム整備推進事業	50
		・豪雨被害対策事業費	51
		・共同乾燥調製施設災害対策事業	52

・さが園芸生産888億円推進事業	53
・玉葱生産安定対策事業	54
・土づくり推進事業費補助金	55
・産地パワーアップ事業(繰越明許)	56
・担い手確保・経営強化支援事業(繰越明許)	57
・強い農業・担い手づくり総合支援事業	58
・強い農業・担い手づくり総合支援事業(被災農業者支援型)	59
・営農再開・草勢樹勢回復等被害対策事業	60
・佐賀段階米・麦・大豆競争力強化対策事業費	61
・佐賀県集落営農組織法人化推進事業費	62
・集落営農法人経営安定化支援事業	63
・畜産被害対策事業	64

### 【商工観光課】

・ふるさと応援事業費	65
・道の駅施設整備事業(繰越明許)	66
・道の駅管理費	67
・新規農産物開発研究費	68
・6次産品新規開発事業	69
・商工振興費	70
・観光費	71
・まちおこし事業補助金	72
・歌垣関連施設管理費	73

### 【農村整備課】

・国営筑後川下流白石土地改良事業償還金	74
・多面的機能支払交付金農地維持支払事業	75
・多面的機能支払交付金資源向上支払(共同活動)事業	76
・多面的機能支払交付金資源向上支払(長寿命化)事業	77
・基幹水利施設ストックマネジメント事業費	78
・地域農業水利施設ストックマネジメント事業	79
・農業基盤整備促進事業	80
・農業基盤整備促進事業(繰越明許)	81
・農業基盤整備促進事業(補正予算分)(繰越明許)	82
・農村地域防災減災事業	83
・基幹水利施設管理事業費	84
・基幹水利施設管理事業佐賀西部地区	85

・排水機場管理事業費	86
・森林環境基金管理費	87
・漁港整備事業費	88
・農業用施設災害復旧費	89

### 【建設課】

・住民協働・道路等環境整備事業費	90
・道路改築・修繕事業	91
・道路新設改良費	92
・通学路整備事業	93
・河川総務費	94
・住宅・建築物耐震改修事業	95
・公共土木施設災害復旧費	96

### 【学校教育課】

・学校統合再編審議会費	97
・教育支援室事業	98
・小学校ふるさと理解促進事業	99
・部活動指導員活用研究事業費	100
・小学校施設整備費	101
・中学校施設整備費	102

### 【生涯学習課】

・中央公民館費	103
・文化活動推進・文化財保護費	104
・青少年育成費	105
・白石町総合センター管理費	106
・スポーツ事業費	107
・ロードレース大会費(歌垣の郷ロードレース大会)	108

### 《特別会計》

・国民健康保険特別会計	109 ~122
・後期高齢者医療特別会計	123
・下水道事業会計	124 ~125
・水道事業会計	126

### 《令和元年度契約関係一覧表》

《予算流用・充用調書》	130 ~162
-------------	----------

## 地方財政状況調査(決算統計)による財政分析及び健全化判断比率・資金不足比率

### ○ 令和元年度決算指標等

指標等	平成30年度	令和元年度
経常収支比率(%)	94.7	96.6
うち人件費	28.4	27.4
うち物件費	11.2	11.4
うち扶助費	7.7	6.3
うち補助費等	10.2	16.7
うち公債費	19.9	20.6
実質収支比率(%)	4.8	4.6
標準財政規模(千円)	7,659,389	7,454,482
財政力指数	0.333	0.334
実質公債費比率(%)	8.5	9.2

### ○ 健全化判断比率(財政健全化法による指標)

区分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
令和元年度決算に基づく比率(%)	—	—	9.2	15.8
早期健全化基準(%)	13.90	18.90	25.0	350.0
財政再生基準(%)	20.00	30.00	35.0	—

実質赤字比率から将来負担比率までの4指標のうち、いずれかが「早期健全化基準」あるいは「財政再生基準」を超えると、「財政健全化計画」あるいは「財政再生計画」を策定し、財政の立て直しを行わなければならない。

### ○ 公営企業会計に係る資金不足比率(財政健全化法による指標)

区分	公営企業会計	資金不足比率
令和元年度決算に基づく比率(%)	水道事業会計	—
	下水道事業会計	—
経営健全化基準(%)		20.0

資金不足比率が「経営健全化基準」を超えると、「経営健全化計画」策定することとなる。上記の各公営企業会計とも「黒字」であったため、資金不足比率は算定されない。

歳入に関する増減額調

(単位:千円)

区 分	平成30年度 決算額 A	令和元年度		
		決算額 B	増減額 C = B - A	増減率 C/A
1 地方税	2,153,534	2,180,611	27,077	1.3
2 地方譲与税	147,613	147,599	△ 14	△ 0.0
3 各種交付金	454,784	422,160	△ 32,624	△ 7.2
うち地方消費税交付金	406,006	384,687	△ 21,319	△ 5.3
4 地方特例交付金	10,641	53,819	43,178	405.8
5 地方交付税	4,993,176	4,924,477	△ 68,699	△ 1.4
(1)普通交付税	4,565,906	4,445,006	△ 120,900	△ 2.6
(2)特別交付税	427,270	479,471	52,201	12.2
(3)震災復興特別交付税	0	0	0	-
6 使用料・手数料	214,906	164,648	△ 50,258	△ 23.4
7 国庫支出金	910,199	1,044,950	134,751	14.8
うち普通建設事業費支出金	27,701	73,778	46,077	166.3
8 県支出金	1,833,760	1,597,177	△ 236,583	△ 12.9
9 繰入金	1,248,655	1,472,157	223,502	17.9
10 繰越金	467,929	413,160	△ 54,769	△ 11.7
11 地方債	1,411,300	1,856,200	444,900	31.5
うち減税補てん債			0	-
うち臨時財政対策債	337,000	247,000	△ 90,000	△ 26.7
12 その他	827,377	1,219,927	392,550	47.4
うち諸収入中貸付金元利収入	52,000	52,000	0	0.0
歳入合計(1~12)	14,673,874	15,496,885	823,011	5.6
うち経常一般財源	7,353,842	7,264,782	△ 89,060	△ 1.2

※ 令和元年度 地方財政状況調査表より

性質別経費に関する増減額調

(単位:千円)

区 分	平成30年度 決算額 A	令和元年度		
		決算額 B	増減額 C = B - A	増減率 C/A
1 義務的経費	5,740,044	5,668,641	△ 71,403	△ 1.2
(1) 人件費	2,381,218	2,263,136	△ 118,082	△ 5.0
(イ)うち職員給	1,510,689	1,426,721	△ 83,968	△ 5.6
うち基本給	1,019,179	953,962	△ 65,217	△ 6.4
うちその他の手当	491,510	472,759	△ 18,751	△ 3.8
(ロ)うち退職金	277,179	256,512	△ 20,667	△ 7.5
(2) 扶助費	1,815,541	1,842,488	26,947	1.5
(3) 公債費	1,543,285	1,563,017	19,732	1.3
2 投資的経費	2,636,500	2,086,122	△ 550,378	△ 20.9
うち普通建設事業費	2,630,805	2,031,411	△ 599,394	△ 22.8
(イ) うち補助事業費	2,118,936	1,322,238	△ 796,698	△ 37.6
(ロ) うち単独事業費	471,087	684,088	213,001	45.2
3 その他の経費	5,884,170	7,326,273	1,442,103	24.5
(1) うち物件費	1,700,960	1,698,591	△ 2,369	△ 0.1
(2) うち補助費等	1,493,986	3,091,251	1,597,265	106.9
(3) うち積立金	1,027,121	1,185,800	158,679	15.4
(4) うち貸付金	52,000	55,500	3,500	6.7
(5) うち繰出金	1,535,704	1,135,249	△ 400,455	△ 26.1
歳出合計 (1~3)	14,260,714	15,081,036	820,322	5.8

※ 令和元年度 地方財政状況調査表より

令和元年度地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費

平成26年4月1日より消費税率(国・地方)が5%から8%へ引き上げられたことに伴い、地方消費税交付金の増収部分については、その用途を明確化し、社会保障施策に要する経費に充てるものとされています。

(歳入) 地方消費税交付金(社会保障財源化分) 173,048千円  
 (歳出) 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 3,536,772千円

(単位:千円)

事業名	経費 (決算額)	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国県支出金	町債	その他	引上げ分の地方消費税(社会保障財源化分の市町村交付金)	その他
社会福祉事業	39,679	4,574	0	1,004	3,659	30,442
障害者福祉事業	752,639	520,269	0	29,693	21,748	180,929
老人福祉事業	93,539	1,642	13,500	53,832	2,636	21,929
児童福祉事業	1,377,571	655,595	0	306,427	44,590	370,959
子ども・子育て支援事業	55,788	29,798	0	20,380	602	5,008
国民健康保険事業	176,142	111,146	0	0	6,974	58,022
介護保険事業	374,754	0	0	0	40,213	334,541
後期高齢者医療事業	460,580	77,070	0	0	41,152	342,358
子ども医療事業	79,611	19,277	59,000	29	140	1,165
保健衛生事業	46,746	4,818	5,000	6,137	3,304	27,487
疾病予防事業	79,724	2,228	0	2,670	8,029	66,797
合計	3,536,772	1,426,417	77,500	420,172	173,048	1,439,635



# 一 般 会 計

年度	令和元年度	会計	一般会計								単位:千円																															
款	2	項	1	目	9	細事業名	がばいよかどこ発信事業				所属	総務課 広報情報係																														
目 名 称		広報広聴費				財 源 内 訳					決算書頁																															
決算額		3,207				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																
(予算額)		( 3,225 )							2,500	707	60~61																															
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 1 節	生活基盤の充実																																		
						その他の財源 ふるさと基金繰入金																																				
<p>1 事業概要 「白石町まち・ひと・しごと創生 総合戦略」の施策の一つである本事業により、町への交流人口、観光及び移住・定住の増加のため、白石町を全国、特に福岡都市圏をターゲットにPR活動を行った。</p> <p>2 事業実績 「道の駅しろいし」のオープン控え、平成29年度から引き続き実施する福岡都市圏へのPRに加え、様々なメディアを通じたPRを行った。 ※庁内組織の白石町人口・将来問題プロジェクト会議町のPR部会(総務課広報情報係、企画財政課白石創生推進係、産業創生課6次産業推進係、同課商工観光係及び取りまとめの政策推進係の5係で構成)の枠組みで連携しながら、町のPR活動を行った。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">11 需用費</td> <td style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町PRグッズ等購入</li> <li>・町PRポスター作成</li> </ul> </td> <td style="width: 15%;">207,153 円</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>165,000 円</td> <td>372 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12 役務費</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道の駅旅案内への道の駅PR広告</li> <li>・佐賀新聞への道の駅PR広告</li> <li>・ケーブルテレビでの道の駅PR広告</li> </ul> </td> <td>218,000 円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>330,000 円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>288,900 円</td> <td>837 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13 委託料</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成31年度ケーブルテレビ行政放送番組作成業務委託 (町紹介映像作成)</li> </ul> </td> <td>1,997,600 円</td> <td>1,998 千円</td> <td></td> </tr> </table> <p>3 事業効果 「道の駅しろいし」のオープンPRを行うことで、県外・町外に向け白石町の魅力を発信し、町の知名度を上げ、交流人口等の増加へつなげることができた。 また、町民へも町の魅力を再認識する機会となった。</p>													11 需用費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町PRグッズ等購入</li> <li>・町PRポスター作成</li> </ul>	207,153 円					165,000 円	372 千円		12 役務費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道の駅旅案内への道の駅PR広告</li> <li>・佐賀新聞への道の駅PR広告</li> <li>・ケーブルテレビでの道の駅PR広告</li> </ul>	218,000 円					330,000 円					288,900 円	837 千円		13 委託料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成31年度ケーブルテレビ行政放送番組作成業務委託 (町紹介映像作成)</li> </ul>	1,997,600 円	1,998 千円	
11 需用費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町PRグッズ等購入</li> <li>・町PRポスター作成</li> </ul>	207,153 円																																								
		165,000 円	372 千円																																							
12 役務費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道の駅旅案内への道の駅PR広告</li> <li>・佐賀新聞への道の駅PR広告</li> <li>・ケーブルテレビでの道の駅PR広告</li> </ul>	218,000 円																																								
		330,000 円																																								
		288,900 円	837 千円																																							
13 委託料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成31年度ケーブルテレビ行政放送番組作成業務委託 (町紹介映像作成)</li> </ul>	1,997,600 円	1,998 千円																																							

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計																																																																																																													
款	2	項	4	目	3	細事業名				参議院議員通常選挙費	所属	総務課 総務係																																																																																																				
目 名 称		参議院議員通常選挙費				財 源 内 訳					決算書頁																																																																																																					
決算額		11,564				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁																																																																																																					
(予算額)		( 11,572 )					11,040			524	69																																																																																																					
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第 6 章		参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				基本計画 第 2 節		健全な行財政運営の推進																																																																																																						
県費 参議院議員通常選挙事務委託金																																																																																																																
1 事業概要	令和元年7月28日任期満了に伴う第25回参議院議員通常選挙の執行																																																																																																															
	(1) 公示日		令和元年7月4日(木)																																																																																																													
	(2) 選挙期日		令和元年7月21日(日)																																																																																																													
2 事業実績	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>予算額</th> <th colspan="2">実 績</th> <th>(円)</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">1. 報酬</td> <td rowspan="4">939</td> <td>投票管理者</td> <td colspan="2"></td> <td>264,200</td> <td rowspan="4">937</td> </tr> <tr> <td>投票立会人</td> <td colspan="2"></td> <td>590,600</td> </tr> <tr> <td>開票管理者</td> <td colspan="2"></td> <td>10,800</td> </tr> <tr> <td>開票立会人</td> <td colspan="2"></td> <td>71,200</td> </tr> <tr> <td>3. 職員手当等</td> <td>6,672</td> <td>時間外勤務手当等(期日前投票、選挙事務等)</td> <td colspan="2">6,659,123</td> <td>6,671</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>管理職特別勤務手当</td> <td colspan="2">12,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7. 賃金</td> <td>219</td> <td>選挙事務日々雇用職員賃金</td> <td colspan="2">218,531</td> <td>219</td> </tr> <tr> <td>9. 旅費</td> <td>12</td> <td>選管委員出席費用弁償</td> <td colspan="2">12,000</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">11. 需用費</td> <td rowspan="3">936</td> <td>消耗品費(投開票事務用品・ポスター掲示場)</td> <td colspan="2">749,292</td> <td rowspan="3">935</td> </tr> <tr> <td>食糧費(投票管理者・立会人弁当代等)</td> <td colspan="2">55,630</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費(入場券等)</td> <td colspan="2">129,719</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">12. 役務費</td> <td rowspan="2">1,439</td> <td>通信運搬費(入場券等郵便料金等)</td> <td colspan="2">588,361</td> <td rowspan="2">1,438</td> </tr> <tr> <td>手数料(開票支援システムプログラム改修等)</td> <td colspan="2">849,960</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">13. 委託料</td> <td rowspan="2">675</td> <td>ポスター掲示場管理、撤去委託料</td> <td colspan="2">451,656</td> <td rowspan="2">674</td> </tr> <tr> <td>選挙公報配布委託料</td> <td colspan="2">222,330</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">14. 使用料及び賃借料</td> <td rowspan="2">249</td> <td>会場借上料(投票所、開票所)</td> <td colspan="2">60,520</td> <td rowspan="2">248</td> </tr> <tr> <td>その他借上料(複合機レンタル料等)</td> <td colspan="2">187,571</td> </tr> <tr> <td>18備品購入費</td> <td>431</td> <td>投票管理用パソコン3台購入</td> <td colspan="2">430,380</td> <td>430</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>11,572</td> <td colspan="2"></td> <td>11,564</td> </tr> </tbody> </table>												科目	予算額	実 績		(円)	決算額	1. 報酬	939	投票管理者			264,200	937	投票立会人			590,600	開票管理者			10,800	開票立会人			71,200	3. 職員手当等	6,672	時間外勤務手当等(期日前投票、選挙事務等)	6,659,123		6,671			管理職特別勤務手当	12,000			7. 賃金	219	選挙事務日々雇用職員賃金	218,531		219	9. 旅費	12	選管委員出席費用弁償	12,000		12	11. 需用費	936	消耗品費(投開票事務用品・ポスター掲示場)	749,292		935	食糧費(投票管理者・立会人弁当代等)	55,630		印刷製本費(入場券等)	129,719		12. 役務費	1,439	通信運搬費(入場券等郵便料金等)	588,361		1,438	手数料(開票支援システムプログラム改修等)	849,960		13. 委託料	675	ポスター掲示場管理、撤去委託料	451,656		674	選挙公報配布委託料	222,330		14. 使用料及び賃借料	249	会場借上料(投票所、開票所)	60,520		248	その他借上料(複合機レンタル料等)	187,571		18備品購入費	431	投票管理用パソコン3台購入	430,380		430	合 計		11,572			11,564
科目	予算額	実 績		(円)	決算額																																																																																																											
1. 報酬	939	投票管理者			264,200	937																																																																																																										
		投票立会人			590,600																																																																																																											
		開票管理者			10,800																																																																																																											
		開票立会人			71,200																																																																																																											
3. 職員手当等	6,672	時間外勤務手当等(期日前投票、選挙事務等)	6,659,123		6,671																																																																																																											
		管理職特別勤務手当	12,000																																																																																																													
7. 賃金	219	選挙事務日々雇用職員賃金	218,531		219																																																																																																											
9. 旅費	12	選管委員出席費用弁償	12,000		12																																																																																																											
11. 需用費	936	消耗品費(投開票事務用品・ポスター掲示場)	749,292		935																																																																																																											
		食糧費(投票管理者・立会人弁当代等)	55,630																																																																																																													
		印刷製本費(入場券等)	129,719																																																																																																													
12. 役務費	1,439	通信運搬費(入場券等郵便料金等)	588,361		1,438																																																																																																											
		手数料(開票支援システムプログラム改修等)	849,960																																																																																																													
13. 委託料	675	ポスター掲示場管理、撤去委託料	451,656		674																																																																																																											
		選挙公報配布委託料	222,330																																																																																																													
14. 使用料及び賃借料	249	会場借上料(投票所、開票所)	60,520		248																																																																																																											
		その他借上料(複合機レンタル料等)	187,571																																																																																																													
18備品購入費	431	投票管理用パソコン3台購入	430,380		430																																																																																																											
合 計		11,572			11,564																																																																																																											
3 事業効果	参議院議員通常選挙を適正に執行した。																																																																																																															

年度	令和元年度	会計	一般会計								単位:千円	
款	9	項	1	目	3	細事業名	消防施設整備費				所属	総務課 危機管理・防災係
目 名 称		消防施設費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		20,724				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 21,321 )						18,000		2,724	128~129	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 2 節	災害に強く安全・安心な生活環境の整備				
						地方債の名称 緊急防災・減災事業債						
1 事業概要	防災力の整備指針に基づき、消防資機材の整備、消防施設の整備強化を図り、住民の生命財産を守る消防防災体制を確立する。					防火水槽整備工事		1ヶ所				
						小型動力ポンプ積載車		2台				
						小型動力ポンプ		2台				
2 事業実績	消防施設整備計画に基づく、格納庫の修繕、消防車両及び消防ポンプの更新、防火水槽の整備を行った。											
11 需用費												
修繕料	966,093 円											
15 工事請負費												
下水道接続工事請負費	550,000 円 (1ヶ所、白石第2分団第1部)											
防火水槽整備工事費	5,853,100 円 (1ヶ所、福吉地区)											
18 備品購入費												
小型動力ポンプ積載車購入費	8,565,340 円 (2台、福富第2分団第1部【六府方区】、福富第3分団第1部【東六府方区】)											
小型動力ポンプ購入費	4,408,800 円 (2台、福富第2分団第1部【六府方区】、福富第3分団第1部【東六府方区】)											
19 負担金、補助及び交付金												
水道事業会計負担金 (消火栓移設)	381,000 円 (1ヶ所、大字福吉1477-3地先)											
合計		20,724 千円										
3 事業効果	消防施設の更新又は整備により、消防力水準の向上を図ることができた。											

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計			細事業名	公共施設マネジメント費				所属	企画財政課 政策調整係	
款	2	項	1	目	7		財 源 内 訳						
目 名 称		企画総務費										決算書頁	
決算額		5,129					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 5,129 )									5,129	57	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				基本計画 第 2 節	健全な行財政運営の推進				

1 事業概要

全国的に国や地方公共団体のインフラ資産の老朽化対策の遅れが懸念されるなか、国のインフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議が策定した行動計画(インフラ長寿命化基本計画)では、インフラの維持管理・更新等を着実に推進するための中期的な取組の方向性を明らかにすることとされた。

地方公共団体は公共施設等の全体を把握し、長期的な視点に立って公共施設等の総合かつ計画的な管理を行うため、インフラ長寿命化計画＝公共施設等総合管理計画を策定し、さらに、個別施設毎の長寿命化計画(個別施設計画)を令和2年度までに策定することとされた。このため、本町においても個別施設計画の策定を行う。

2 事業実績

○事業年度：令和元～2年度 契約額 10,256,400円 (元年度 5,128,200円)

○白石町内の公共施設(18施設)の劣化状況等の実態調査

節	決算額(千円)	細節	内容説明
13 委託料	5,129	その他委託料	個別施設計画策定等支援業務委託料

3 事業効果

公共施設の計画的な維持管理により、将来的な財政負担を軽減・平準化するための基礎データを把握することができた。

年度	令和元年度	会計	一般会計			単位:千円																																																																		
款	2	項	1	目	8	細事業名	地域づくり推進費<<コミュニティタクシー運行事業>>				所属	総合戦略課 重点プロジェクト係																																																												
目 名 称		地域づくり推進費				財 源 内 訳					決算書頁																																																													
決算額		19,171				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		決算書頁																																																												
(予算額)		( 19,750 )					191	18,000		980		58~60																																																												
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 1 節	生活基盤の充実																																																																
						県費	廃止路線代替バス運行費補助金	地方債の名称	過疎対策事業債																																																															
<p>1 事業概要 平成17年10月から、地域生活の向上や合併後の町の一体化を強化することなどを目的に、定時定路8路線で運行を開始した。その後、利用者のニーズや利用実態を踏まえた見直しを行い、平成22年7月から、現行の定時定路2路線とデマンド型の組み合わせによる運行に変更している。</p> <p>2 事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>決算額(円)</th> <th>細節</th> <th>内容説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11. 需用費</td> <td>167,400</td> <td>消耗品費 印刷製本費</td> <td>事務用消耗品費 3,240円 コミュニティタクシー(いこカー、予約制いこカー)時刻表等印刷費 164,160円</td> </tr> <tr> <td>13. 委託料</td> <td>88,560</td> <td>委託料</td> <td>コミュニティタクシー停留所制作費 88,560円</td> </tr> <tr> <td>19. 負担金、補助 及び交付金</td> <td>18,915,144</td> <td>補助金</td> <td>コミュニティタクシー運行費補助金 ・定時定路線型(いこカー) 11,223,964円 ・デマンド型(予約制いこカー) 7,691,180円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(利用者数:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>路線(地域)名</th> <th>キロ程</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">いこカー</td> <td>福富線</td> <td>8.5km</td> <td>2,950</td> <td>2,753</td> <td>2,649</td> </tr> <tr> <td>牛間田横手線</td> <td>15.5km</td> <td>5,477</td> <td>4,875</td> <td>6,245</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">予約制いこカー</td> <td>須古・六角</td> <td>—</td> <td>1,730</td> <td>1,661</td> <td>1,715</td> </tr> <tr> <td>白石・北明</td> <td>—</td> <td>1,092</td> <td>1,000</td> <td>1,270</td> </tr> <tr> <td>福富</td> <td>—</td> <td>1,716</td> <td>1,785</td> <td>1,935</td> </tr> <tr> <td>有明</td> <td>—</td> <td>1,883</td> <td>1,938</td> <td>2,492</td> </tr> <tr> <td colspan="3">計</td> <td>14,848</td> <td>14,012</td> <td>16,306</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果 地域の実情に応じた交通弱者の方達の地域生活の向上や、町の活性化などに寄与した。</p>													節	決算額(円)	細節	内容説明	11. 需用費	167,400	消耗品費 印刷製本費	事務用消耗品費 3,240円 コミュニティタクシー(いこカー、予約制いこカー)時刻表等印刷費 164,160円	13. 委託料	88,560	委託料	コミュニティタクシー停留所制作費 88,560円	19. 負担金、補助 及び交付金	18,915,144	補助金	コミュニティタクシー運行費補助金 ・定時定路線型(いこカー) 11,223,964円 ・デマンド型(予約制いこカー) 7,691,180円	名称	路線(地域)名	キロ程	平成29年度	平成30年度	令和元年度	いこカー	福富線	8.5km	2,950	2,753	2,649	牛間田横手線	15.5km	5,477	4,875	6,245	予約制いこカー	須古・六角	—	1,730	1,661	1,715	白石・北明	—	1,092	1,000	1,270	福富	—	1,716	1,785	1,935	有明	—	1,883	1,938	2,492	計			14,848	14,012	16,306
節	決算額(円)	細節	内容説明																																																																					
11. 需用費	167,400	消耗品費 印刷製本費	事務用消耗品費 3,240円 コミュニティタクシー(いこカー、予約制いこカー)時刻表等印刷費 164,160円																																																																					
13. 委託料	88,560	委託料	コミュニティタクシー停留所制作費 88,560円																																																																					
19. 負担金、補助 及び交付金	18,915,144	補助金	コミュニティタクシー運行費補助金 ・定時定路線型(いこカー) 11,223,964円 ・デマンド型(予約制いこカー) 7,691,180円																																																																					
名称	路線(地域)名	キロ程	平成29年度	平成30年度	令和元年度																																																																			
いこカー	福富線	8.5km	2,950	2,753	2,649																																																																			
	牛間田横手線	15.5km	5,477	4,875	6,245																																																																			
予約制いこカー	須古・六角	—	1,730	1,661	1,715																																																																			
	白石・北明	—	1,092	1,000	1,270																																																																			
	福富	—	1,716	1,785	1,935																																																																			
	有明	—	1,883	1,938	2,492																																																																			
計			14,848	14,012	16,306																																																																			

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計									
款	2	項	1	目	8	細事業名	地域づくり協議会設置支援事業			所属	総合戦略課 白石創生推進係	
目 名 称		地域づくり推進費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		1,028				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 1,515 )							850	178	58~59	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】	基本計画 第 1 節	参加と協働の促進
-------------------------------	--	---------------	----------------------------	---------------	----------

その他の財源 ふるさと基金繰入金

1 事業概要

急激な人口減少や高齢化に伴い、地域では様々な課題が出てきている中、これらを把握し対応する「新しい地域の体制づくり」が必要となっている。このため、これまでの行政主導ではなく、地域住民が主体となって課題解決に取り組むためのノウハウの習得や人材確保の支援を行うとともに、地域住民の積極的な参加の促進により、住民の声を行政に反映できる仕組みを構築する。

2 事業実績

- ・白石町協働による地域づくり検討委員会の開催 … 協働による地域づくりを進めるための仕組みづくり等について検討し、町へ提言。
- ・モデル地区支援事業の実施 … 募集方式により須古地区をモデル校区と選定し、「地域づくり協議会」設立に向けての取り組みを行った。
- ・研修会の実施 … モデル校区と職員を対象に実施。

節	決算額(円)	細節	内容説明
8. 報償費	167,400	その他報償費	協働による地域づくり検討委員会報償費 (2回開催) 167,400円
11. 需用費	143,021	消耗品費	事務用消耗品 45,141円
		印刷製本費	町民協働によるまちづくりパンフレット、 モデル地区ワークショップチラシ印刷 97,880円
13. 委託料	717,200	その他委託料	モデル地区地域づくり協議会設立支援業務委託料 717,200円

3 事業効果

- ・町民と行政の協働体制の確立
- ・地域の誰もが活躍できる社会の実現

年度	令和元年度	会計	一般会計								単位:千円															
款	2	項	1	目	8	細事業名	コミュニティ助成事業				所属	総合戦略課 白石創生推進係														
目 名 称		地域づくり推進費				財 源 内 訳					決算書頁															
決算額		16,900				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																
(予算額)		( 16,900 )							16,900	0	60															
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 6 章		参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				基本計画 第 1 節		参加と協働の促進															
その他の財源 コミュニティ助成金																										
<p>1 事業概要</p> <p>宝くじの社会貢献事業として、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり、地域文化への支援や活力ある地域づくり等に対して助成を行う。</p> <p>【一般コミュニティ助成事業】 住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることを目指すもので、コミュニティ活動に直接必要な設備等(建築物、消耗品は除く)の整備に関する事業</p> <p>【コミュニティセンター助成事業】 住民の行う自主的なコミュニティ活動を積極的に推進し、その健全な発展を図るため、住民の需要の実態に応じた機能を有する集会施設(コミュニティセンター・自治会集会所等)の建設又は大規模修繕、及びその施設に必要な備品の整備に関する事業</p> <p>2 事業実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>事業実施団体</th> <th>事業内容</th> <th>総事業費(円)</th> <th>助成金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般コミュニティ助成事業</td> <td>嘉瀬川区</td> <td>コミュニティ活動備品の整備</td> <td>2,340,360</td> <td>2,300,000</td> </tr> <tr> <td>コミュニティセンター助成事業</td> <td>牛屋東分下公民館</td> <td>コミュニティセンターの建設</td> <td>29,260,000</td> <td>14,600,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果</p> <p>公民館組織や地域の各種団体の活動に助成することにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上が図られる。</p>												区 分	事業実施団体	事業内容	総事業費(円)	助成金額(円)	一般コミュニティ助成事業	嘉瀬川区	コミュニティ活動備品の整備	2,340,360	2,300,000	コミュニティセンター助成事業	牛屋東分下公民館	コミュニティセンターの建設	29,260,000	14,600,000
区 分	事業実施団体	事業内容	総事業費(円)	助成金額(円)																						
一般コミュニティ助成事業	嘉瀬川区	コミュニティ活動備品の整備	2,340,360	2,300,000																						
コミュニティセンター助成事業	牛屋東分下公民館	コミュニティセンターの建設	29,260,000	14,600,000																						



単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計									
款	2	項	1	目	8	細事業名	婚活サポート事業				所属	総合戦略課 白石創生推進係
目 名 称		地域づくり推進費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		1,127				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 1,362 )							1,000	127	58	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】	基本計画 第 1 節	参加と協働の促進
-------------------------------	--	---------------	----------------------------	---------------	----------

その他の財源 ふるさと基金繰入金

1 事業概要

婚活サポーターを設置し、結婚を希望する人からの相談や情報提供、ならびに婚活サポーターの連携による引き合わせなどを随時行う。ひいては、独身者の未婚化、晩婚化に歯止めをかけるきっかけとなり、幸せな家庭づくりの推進と将来的な少子化対策、及び定住促進に寄与するもの。

2 事業実績

- ・第3期婚活サポーター 22人 平成31.4.1～令和2.3.31
- ・婚活サポーターを設置し、結婚に関する相談及び結婚までの息の長い支援等を行う。
- ・結婚を望む独身者に対し、結婚に向けてのセミナーを開催することにより、結婚をサポートする。

節	決算額(円)	細節	内容説明
8. 報償費	808,000	講師謝金	婚活セミナー講師謝金 60,000円
		謝礼及び謝金	婚活サポーター謝礼
			・婚活サポーター謝礼 528,000円 ・引き合わせ実費弁償分 220,000円
11. 需用費	234,911	消耗品費	事務用消耗品費 81,443円 イベント消耗品費 17,468円
		印刷製本費	イベントポスター、チラシ印刷 136,000円
12. 役務費	84,300	手数料	イベント手数料 56,070円、クリーニング18,150円
		傷害保険料	イベント参加者 10,080円

3 事業効果

婚活サポーターの方達に、熱心な婚活相談や引き合わせ等を行っていただいたことにより、相談者の異性と接する時のマナーや、結婚に対する意識を高めることができた。

年度	令和元年度	会計	一般会計			単位:千円																														
款	2	項	1	目	8	細事業名	空き家バンク事業				所属	総合戦略課 重点プロジェクト係																								
目 名 称		地域づくり推進費				財 源 内 訳					決算書頁																									
決算額		2,278				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																										
(予算額)		( 4,492 )				720			1,000	558	58~60																									
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 1 節	生活基盤の充実																												
						国庫	社会資本整備総合交付金	その他の財源 ふるさと基金繰入金																												
<p>1 事業概要 空き家の問題が社会的な課題として認識されるなか、町内の空き家物件情報を空き家バンクサイトを通じて町内外に情報発信し、利用希望者と空き家提供者をマッチング、成約させることで、空き家の有効活用と移住・定住の推進及び地域の活性化を図るもの。【12月補正予算計上】</p> <p>2 事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 空き家バンク物件について、宅地建物取引業者との連絡会議開催</li> <li>・ 移住定住相談者向け説明会等への参加</li> <li>・ 空き家バンクサイトの運営管理</li> <li>・ 町内等からの移住者のうち、中学生以下の子どもがいる移住者を「空き家バンク物件」流通促進奨励金加算金、及び移住・定住支援「空き家バンク物件」改修補助金の対象者として追加</li> </ul> <table border="1" data-bbox="179 861 1758 1236"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>決算額(円)</th> <th>細節</th> <th>内容説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8. 報償費</td> <td>64,800</td> <td>その他報償費</td> <td>空き家バンク連絡会議報償費 64,800円</td> </tr> <tr> <td>9. 旅費</td> <td>4,820</td> <td>特別旅費</td> <td>移住イベント参加 4,820円</td> </tr> <tr> <td>11. 需用費</td> <td>108,000</td> <td>印刷製本費</td> <td>移住相談者用パンフレット印刷費 108,000円</td> </tr> <tr> <td>12. 役務費</td> <td>199,960</td> <td>手数料</td> <td>システム更新等手数料 199,960円</td> </tr> <tr> <td>19. 負担金、補助及び交付金</td> <td>1,900,000</td> <td>補助金</td> <td>「空き家バンク物件」流通促進奨励金 1,400,000円 移住・定住支援「空き家バンク物件」改修補助金 500,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本町への移住・定住推進及び地域の活性化を図った。</li> <li>・ 町内に現存する空き家の有効活用と、特定空家となることの防止を図った。</li> </ul>													節	決算額(円)	細節	内容説明	8. 報償費	64,800	その他報償費	空き家バンク連絡会議報償費 64,800円	9. 旅費	4,820	特別旅費	移住イベント参加 4,820円	11. 需用費	108,000	印刷製本費	移住相談者用パンフレット印刷費 108,000円	12. 役務費	199,960	手数料	システム更新等手数料 199,960円	19. 負担金、補助及び交付金	1,900,000	補助金	「空き家バンク物件」流通促進奨励金 1,400,000円 移住・定住支援「空き家バンク物件」改修補助金 500,000円
節	決算額(円)	細節	内容説明																																	
8. 報償費	64,800	その他報償費	空き家バンク連絡会議報償費 64,800円																																	
9. 旅費	4,820	特別旅費	移住イベント参加 4,820円																																	
11. 需用費	108,000	印刷製本費	移住相談者用パンフレット印刷費 108,000円																																	
12. 役務費	199,960	手数料	システム更新等手数料 199,960円																																	
19. 負担金、補助及び交付金	1,900,000	補助金	「空き家バンク物件」流通促進奨励金 1,400,000円 移住・定住支援「空き家バンク物件」改修補助金 500,000円																																	

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計 歳入										
款	1	項	1	目	1	細事業名	個人町民税				所属	税務課 町民税係	
目 名 称		個人町民税				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		854,175				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 845,300 )				/	/	/	/	/	9		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				基本計画 第 2 節	健全な行財政運営の推進				

1 事業概要

趣 旨 個人町民税・県民税(住民税)は、「地域社会における様々な行政サービスの提供にあたって必要となる費用を、広く町民の皆様から、その能力に応じて負担していただく」という性格を持った税金で、その年の1月1日現在に居住していた市町村において、前年中の所得金額に応じて課税される地方税。

税の内容

- 【課税団体】 住所所在地の市町村又は事務所、事業所もしくは家屋敷所在の市町村(法2)
- 【納税義務者】 ① 町内に住所を有する個人……………個人の均等割額及び所得割額の納税義務を負う。(法294①I)  
② 町内に事務所、事業所または家屋敷を有する個人で、町内に住所を有しない者……………個人の均等割額のみでの納税義務を負う。(法294①II)
- 【賦課期日】 当該年度の初日の属する年の1月1日(法318)
- 【申告】 賦課期日現在の住所所在地の市町村に道府県民税及び市町村民税に関する申告書を提出しなければならない。(法317の2①)
- 【税率】 → 均等割 

町民税	3,500円
県民税	2,000円

 (法310、38) 所得割 

町民税	6%
県民税	4%

 (法314の3,35)
- 【徴収方法】 普通徴収および特別徴収(給与特徴、年金特徴)の2つの方法。

2 事業実績

① 現年課税分

● 収納状況 (単位:円)

年度	調 定 額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H27年度	857,966,250	850,823,893	0	99.17%	7,142,357
H28年度	897,618,461	889,858,929	0	99.14%	7,759,532
H29年度	862,503,315	854,071,944	0	99.02%	8,431,371
H30年度	846,772,642	839,165,879	0	99.10%	7,606,763
R1年度	856,175,894	849,686,130	481,953	99.24%	6,007,811

② 滞納繰越分

● 収納状況 (単位:円)

年度	調 定 額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H27年度	13,681,357	6,329,851	364,460	46.27%	6,987,046
H28年度	14,128,728	4,591,519	139,212	32.50%	9,397,997
H29年度	17,144,588	8,414,471	126,677	49.08%	8,603,440
H30年度	17,002,158	7,569,032	350,236	44.52%	9,082,890
R1年度	16,678,142	4,488,804	241,916	26.91%	11,947,422

年度	令和元年度	会計	一般会計 歳入		単位:千円							
款	1	項	1	目	2	法人町民税				所属	税務課 町民税係	
目 名 称		法人町民税				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		69,845				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	9	
(予算額)		( 67,530 )										
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				基本計画 第 2 節	健全な行財政運営の推進			

### 1 事業概要

趣 旨 法人町民税は、白石町内に事務所や事業所等を有する法人や、人格のない社団等に課税される税金。個人の町県民税と同様に均等割と、国税である法人税の額に応じて負担する法人税割とがある。

#### 税の内容

- 【納税義務者】 ①町内に事務所、事業所がある法人  
 ②町内に事務所、事業所はないが、寮・宿泊所などがある法人  
 ③法人でない社団または財団で、代表者または管理人の定めがあり収益事業を行うもの

【課税標準】 法人税法により算出した法人税額が基本

【税率】 法人税割額 標準税率……9.7% → 6.0% 均等割額 税率 →  
 ※R1.10.1事業開始年より適用  
 (制限税率……12.1%)

【申告・納付】 各々の法人が定める事業年度終了後2か月以内に法人が自ら税額を計算し、事務所等が所在する町役場へ申告してその税額を納めます。

区 分	資本金の金額	従業員数	税率(年額)	法人数
第9号法人	50億円を超える	50人超	300万円	2
第8号法人	10億円を超え50億円以下	50人超	175万円	1
第7号法人	10億円を超え50億円以下	50人以下	41万円	16
第6号法人	1億円を超え10億円以下	50人超	40万円	1
第5号法人	1億円を超え10億円以下	50人以下	16万円	9
第4号法人	1,000万円を超え1億円以下	50人超	15万円	5
第3号法人	1,000万円を超え1億円以下	50人以下	13万円	43
第2号法人	1,000万円以下	50人超	12万円	3
第1号法人	1,000万円以下	50人以下	5万円	304
法人数 合計				384

### 2 事業実績

#### 【収納状況】

##### ① 現年課税分

(単位:円)

年度	調定額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H27年度	66,076,400	66,046,400	0	99.95%	30,000
H28年度	70,177,700	70,157,700	0	99.97%	20,000
H29年度	69,147,500	68,707,500	0	99.36%	440,000
H30年度	70,052,300	69,863,694	13,606	99.73%	175,000
R1年度	69,769,600	69,669,600	0	99.86%	100,000

##### ② 滞納繰越分

(単位:円)

年度	調定額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H27年度	877,920	215,000	0	24.49%	662,920
H28年度	692,920	30,000	261,220	4.33%	401,700
H29年度	421,700	10,000	0	2.37%	411,700
H30年度	851,700	120,000	0	14.09%	731,700
R1年度	906,700	175,000	75,000	19.30%	656,700

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計 歳入										
款	1	項	2	目	1	細事業名	固定資産税				所属	税務課 固定資産税係	
目 名 称							財 源 内 訳						
決算額						国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁		
(予算額)						986,085 ( 979,200 )							
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				基本計画 第 2 節	健全な行財政運営の推進				

1 事業概要

【趣 旨】 固定資産の保有と市町村の行政サービスとの間に存在する受益関係に着目し、資産価値に応じて毎年経常的に課税される物税。賦課期日(毎年1月1日)に、「土地・家屋・償却資産」を所有している納税義務者に課税される地方税。

【課税客体】 土地、家屋、償却資産 【税率】 1.4/100(1.4%)

【課税団体】 所在市町村、配分を受けた市町村 【免税点】

【納税義務者】 固定資産の所有者

【賦課期日】 当該年度の初日の属する年の1月1日

【評価替え】 土地及び家屋については3年毎に評価の見直し  
(・・・H24年度 → H27年度 → H30年度・・・)

土地	30万円
家屋	20万円
償却資産	150万円

2 事業実績

① 現年課税分

● 収納状況

(単位:円)

年度	調定額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H27年度	953,791,900	942,724,627	117,000	98.84%	10,950,273
H28年度	964,819,700	953,062,749	85,700	98.78%	11,671,251
H29年度	995,581,700	984,333,397	85,300	98.87%	11,163,003
H30年度	969,240,600	959,460,594	77,800	98.99%	9,702,206
R01年度	989,927,900	978,911,300	78,000	98.89%	10,938,600

② 滞納繰越分

● 収納状況

(単位:円)

年度	調定額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H27年度	37,153,727	11,804,817	1,348,889	31.77%	24,000,021
H28年度	34,955,294	9,418,416	1,254,438	26.94%	24,282,440
H29年度	35,911,691	10,049,230	2,925,368	27.98%	22,937,093
H30年度	34,100,096	9,140,643	1,226,310	26.81%	23,733,143
R01年度	33,370,749	7,173,207	643,400	21.50%	25,554,142

年度	令和元年度	会計	一般会計	歳入	単位:千円						
款	1	項	3	目	1	細事業名	軽自動車税①			所属	税務課 町民税係
目名称	軽自動車税					財源内訳					
決算額	98,397					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	(96,400)										10
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第6章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】			基本計画 第2節	健全な行財政運営の推進			

1 事業概要

趣旨

賦課期日(4月1日)現在において主たる定置場所所在市町村において所有している軽自動車の納税義務者に課税する。

税の内容

【課税客体】 原動機付自転車、軽自動車、小型特殊自動車、二輪の小型自動車

【課税団体】 上記、課税客体の主たる定置場所所在の市町村

【賦課期日】 4月1日

【納税義務者】 a 軽自動車の所有者

【納期】 5月31日

b 所有権留付売買があった場合は、買主をその軽自動車等の使用者とみなす。

【標準税率】

車種	課税対象		税額(円)		課税台数(台)			
			業務用	自家用				
① 原動機付自転車	二輪	総排気量50cc以下	2,000円		881台			
		総排気量50cc超90cc以下			85台			
		総排気量90ccを超えるもの	2,400円		116台			
		三輪以上で総排気量20cc以上(ミニカー)	3,700円		70台			
② 軽自動車および小型特殊自動車	四輪以上	二輪(サイドカー付きのものを含む)	3,600円		217台			
		三輪(トラック又は三輪自動車)	4,600円		1台			
		乗用(5ナンバー車)	平成18年3月31日以前登録	8,200円	12,900円	0台	1,480台	
	貨物(4ナンバー車)		4,500円	6,000円	6台	1,845台		
	乗用(5ナンバー車)	平成18年4月1日から	5,500円	7,200円	2台	4,026台		
	貨物(4ナンバー車)	平成27年3月31日まで登録	3,000円	4,000円	10台	1,888台		
	乗用(5ナンバー車)	平成27年4月1日から	6,900円	10,800円	0台	1,184台		
	貨物(4ナンバー車)	平成31年4月1日まで登録	3,800円	5,000円	4台	682台		
		農耕用及び特殊自動車	農耕用	特殊作業用	2,400円	5,900円	2,884台	111台
	③ 二輪の小型自動車	総排気量250ccを超えるもの		6,000円		485台		

【軽課税率】

車種	課税対象		税額(円)		課税台数(台)		
			業務用	自家用			
④ 軽自動車	四輪以上	乗用(5ナンバー車)	税額を概ね75%軽減(ア)	1,800円	2,700円	0台	0台
		貨物(4ナンバー車)		1,000円	1,300円	0台	0台
	四輪以上	乗用(5ナンバー車)	税額を概ね50%軽減(イ)	3,500円	5,400円	0台	58台
		貨物(4ナンバー車)		1,900円	2,500円	0台	0台
	四輪以上	乗用(5ナンバー車)	税額を概ね25%軽減(ウ)	5,200円	8,100円	0台	172台
		貨物(4ナンバー車)		2,900円	3,800円	0台	30台

(対象) 平成30年4月1日～平成31年3月31日に最初(新車)の新規検査を受けた車両(軽自動車)で下の(ア)～(ウ)のいずれかにあてはまるもの。

(ア) 電気軽自動車および天然ガス軽自動車(平成30年排出ガス規制適合車または、平成21年排出ガス基準値より10%以上窒素酸化物の排出量が少ないもの。)

(イ) 平成30年排出ガス基準値より50%以上窒素酸化物の排出量が少ないもののうち、乗用については令和2年度燃費基準値より30%以上燃費性能の良いもの、貨物用については平成27年度燃費基準値より35%以上燃費性能の良いもの。

(ウ) 平成30年排出ガス基準値より50%以上窒素酸化物の排出量が少ないもののうち、乗用については令和2年度燃費基準値より10%以上燃費性能の良いもの、貨物用については平成27年度燃費基準値より15%以上燃費性能の良いもの。

年度	令和元年度	会計	一般会計 歳入			単位:千円						
款	1	項	3	目	1	細事業名	軽自動車税②				所属	税務課 町民税係
目 名 称		軽自動車税				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		98,397				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 96,400 )									10	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				基本計画 第 2 節	健全な行財政運営の推進			

2 事業実績

【収納状況】

① 現年課税分

(単位:円)

年度	調定額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H27年度	76,500,700	75,732,300	0	99.00%	768,400
H28年度	91,769,200	90,642,586	7,200	98.77%	1,119,414
H29年度	94,742,900	93,585,100	0	98.78%	1,157,800
H30年度	96,558,800	95,613,700	0	99.02%	945,100
R1年度	98,543,700	97,714,800	0	99.16%	828,900

② 滞納繰越分

(単位:円)

年度	調定額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H27年度	1,942,378	679,962	44,000	35.01%	1,218,416
H28年度	1,916,416	581,000	136,062	30.32%	1,199,354
H29年度	2,185,368	859,914	201,400	39.35%	1,124,054
H30年度	2,281,854	906,244	28,200	39.72%	1,347,410
R1年度	2,265,210	682,410	58,400	30.13%	1,524,400

年度	令和元年度	会計	一般会計 歳入			単位:千円							
款	1	項	4	目	1	細事業名	たばこ税				所属	税務課 町民税係	
目 名 称		たばこ税				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		170,624				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	10		
(予算額)		( 172,700 )											
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				基本計画 第 2 節	健全な行財政運営の推進				
1 事業概要													
趣 旨		卸売販売業者等が製造たばこを小売販売業者に売り渡す場合において、その小売販売業者の営業所所在の市町村が卸売販売業者等に課税する。 最終的な担税者は製造たばこの消費者である。											
税の内容		<p>【課税客体】 卸売販売業者等が小売販売業者もしくは消費者等に行う売渡し又は消費等に係る製造たばこ</p> <p>【課税団体】 たばこ小売販売業者の営業所所在の市町村</p> <p>【納税義務者】 小売販売業者に製造たばこを売り渡す製造たばこの製造者、特定販売業者(輸入業者)及び卸売販売業者</p> <p>【課税標準】 売渡しまたは消費等に係る製造たばこの本数</p> <p>【税率】 旧3級品以外の紙巻たばこについては、1,000本につき5,692円 旧3級品の紙巻たばこについては、1,000本につき4,000円(R1年10月より1,000本につき5,692円)</p> <p>【徴収方法】 申告納付による普通徴収</p> <p>【納期】 当月分を翌月末までに納付</p>											
2 事業実績													
【収納状況】 (単位:円)													
年度	調定額	収入決算額	収入未済額	徴収率	対前年比								
H27年度	185,575,224	185,575,224	0	100.00%	99.21%								
H28年度	178,133,660	178,133,660	0	100.00%	95.99%	→ H28年4月税率改正(旧3級品のみ)							
H29年度	173,406,297	173,406,297	0	100.00%	97.35%	→ H29年4月税率改正(旧3級品のみ)							
H30年度	171,142,877	171,142,877	0	100.00%	98.69%	→ H30年税率改正(4月:旧3級品、10月:旧3級品以外)							
R1年度	170,624,448	170,624,448	0	100.00%	99.70%	→ R1年10月税率改正(旧3級品のみ)							
【たばこ売渡本数】 (単位:本)													
年度	旧三級品以外	旧三級品	総本数	対前年比									
H27年度	34,581,965本	1,444,860本	36,026,825本	99.03%									
H28年度	33,141,912本	1,297,380本	34,439,292本	95.59%									
H29年度	32,286,784本	1,059,300本	33,346,084本	96.83%									
H30年度	30,870,392本	773,720本	31,644,112本	94.90%									
R1年度	29,694,195本	399,260本	30,093,455本	95.10%									



単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計																																
款	3	項	1	目	1					所属	住民課 保険係																								
目 名 称		社会福祉総務費				細事業名	国民健康保険事業費																												
決算額		176,142				財 源 内 訳					決算書頁																								
(予算額)		( 178,357 )				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																									
						28,069	83,078			64,995	74																								
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節	社会保障の充実																											
国庫・県費 国民健康保険保険基盤安定負担金																																			
<p>1 事業概要</p> <p>保険基盤安定繰出金(保険税軽減分) 市町村は、政令の定めるところにより、保険料(税)軽減相当額を一般会計から国保特別会計に繰り出さなければならないとされている。(法第72条の3第1項)都道府県は、政令の定めるところにより、その繰入金金の3/4に相当する額を負担することとなっている。</p> <p>保険基盤安定繰出金(保険者支援分) 保険税軽減の対象となった一般被保険者の数に応じて平均保険税の一定割合を公費で補填することにより、低所得者を多く抱える市町村を支援し、中間所得者層を中心に保険税負担を軽減する保険者支援制度が創設され、市町村は、政令の定めるところにより、支援額を一般会計から国保特別会計に繰り出さなければならないとされている。国、都道府県は、政令の定めるところにより、それぞれの繰入金金の1/2、1/4を負担することとなっている。</p> <p>事務費等繰出金 国保事業を執行するために必要な一般管理費、連合会負担金、運営協議会費を町が事務費等繰出金として支援している。</p> <p>出産育児一時金繰出金 被保険者が出産したときに支払われる出産育児一時金に対しても補助金額の2/3の支援金を繰り出している。</p> <p>財政安定化支援事業繰出金 被保険者の応能保険料(税)負担能力が特に不足していること、病院の病床数が特に多いこと、被保険者の年齢構成が高齢者に偏っていることの三つの事由を想定して地方財政措置が講じられている。</p> <p>2 事業実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>当初予算</th> <th>予算現額</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保険基盤安定繰出金(保険税軽減分)</td> <td style="text-align: right;">92,000千円</td> <td style="text-align: right;">92,059千円</td> <td style="text-align: right;">92,058,061円</td> </tr> <tr> <td>保険基盤安定繰出金(保険者支援分)</td> <td style="text-align: right;">56,000千円</td> <td style="text-align: right;">56,138千円</td> <td style="text-align: right;">56,137,411円</td> </tr> <tr> <td>事務費等繰出金</td> <td style="text-align: right;">10,602千円</td> <td style="text-align: right;">10,602千円</td> <td style="text-align: right;">9,788,381円</td> </tr> <tr> <td>出産育児一時金繰出金</td> <td style="text-align: right;">7,000千円</td> <td style="text-align: right;">7,000千円</td> <td style="text-align: right;">5,600,000円</td> </tr> <tr> <td>財政安定化支援事業繰出金</td> <td style="text-align: right;">15,000千円</td> <td style="text-align: right;">12,558千円</td> <td style="text-align: right;">12,558,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果 国民健康保険については平成30年度より県広域化がなされ、国保財政については、広域化への環境整備促進のため平成29年度末で赤字解消が達成されており、本年度決算については黒字となっている。上記繰出金は、それぞれの事業概要の目的に資するために、国保特別会計へ繰入れる(一般会計からの繰出)ことが法律で定められている。</p>													当初予算	予算現額	決算額	保険基盤安定繰出金(保険税軽減分)	92,000千円	92,059千円	92,058,061円	保険基盤安定繰出金(保険者支援分)	56,000千円	56,138千円	56,137,411円	事務費等繰出金	10,602千円	10,602千円	9,788,381円	出産育児一時金繰出金	7,000千円	7,000千円	5,600,000円	財政安定化支援事業繰出金	15,000千円	12,558千円	12,558,000円
	当初予算	予算現額	決算額																																
保険基盤安定繰出金(保険税軽減分)	92,000千円	92,059千円	92,058,061円																																
保険基盤安定繰出金(保険者支援分)	56,000千円	56,138千円	56,137,411円																																
事務費等繰出金	10,602千円	10,602千円	9,788,381円																																
出産育児一時金繰出金	7,000千円	7,000千円	5,600,000円																																
財政安定化支援事業繰出金	15,000千円	12,558千円	12,558,000円																																

年度	令和元年度	会計	一般会計							単位:千円			
款	3	項	1	目	3	細事業名	後期高齢者医療事業費				所属	住民課 保険係	
目 名 称		老人福祉費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		472,402				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 472,402 )					77,070			395,332	80~81		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節	社会保障の充実				
県費 後期高齢者医療基盤安定負担金													
1 事業概要													
◆ 後期高齢者市町定率負担金 (市町村の一般会計における負担) 高齢者の医療の確保に関する法律第98条 市町村は、政令で定めるところにより、後期高齢者医療広域連合に対し、その一般会計において、負担対象額の12分の1に相当する額を負担する。 負担金対象額＝療養給付見込額－特定費用(3割負担分) 負担金＝負担金対象額×1/12													
◆ 後期高齢者医療特別会計繰出金 徴収経費等事務費…特別会計(町)の総務管理費＋徴収費 そのうち徴収費に充当できる督促手数料分を控除する。 広域連合共通経費一般会計分…広域連合運営経費等(職員人件費、議会等他) 広域連合共通経費特別会計分…運営経費(電算システム運営費、レセプト点検等) 均等割(10%)＋人口割(45%)＋高齢者人口割(45%) 保険基盤安定負担金…県負担分は、一般会計で歳入し町負担と合わせて特別会計へ繰出し、広域連合へ納付													
2 事業実績													
節	細 節		決算額	内 容									
19.	負担金、補助及び交付金		353,148,000	後期高齢者市町定率負担金 353,148,000円									
28.	繰出金		119,254,000	後期高齢者医療特別会計繰出金 119,254,000円									
	計		472,402,000										
3 事業効果													
後期高齢者医療制度の円滑な運営に寄与することが出来た。													

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計								
款	3	項	1	目	1	細事業名	プレミアム付商品券事業			所属	保健福祉課 福祉係
目名称	社会福祉総務費					財源内訳					決算書頁
決算額	11,992					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
(予算額)	( 19,047 )					11,911				81	72~73
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第2章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第2節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実			

国庫 プレミアム付商品券事業費補助金 国庫補助金歳入総額17,910

事業費に充たらない5,999は令和2年度で返還

1 事業概要

消費税の引き上げが家計に与える影響を緩和するとともに、地域の消費を下支えするためにプレミアム付商品券を発行した。

【発行対象者】…… ① 平成31年1月1日時点の住民のうち、平成31年度の住民税が非課税である者(住民税課税者の生計同一の配偶者・扶養親族、生活保護受給者等を除く)。

② 平成28年4月2日～令和元年9月30日に生まれた子が属する世帯の世帯主。

【商品券利用可能額】・①の該当者: 利用可能額 25,000円(購入額20,000円)

②の該当者: 利用可能額 25,000円(購入額20,000円) × 同一世帯の②の子どもの数

【販売単位】……500円券10枚を一冊(購入額4,000円)とし、①の該当者には5冊まで、②の該当者には5冊に②の子どもの数に乗じた冊数まで販売。

【商品券の使用期間】…令和元年10月1日～令和2年2月29日

2 事業実績

(単位:円)

節	決算額	細節	内容説明
3..職員手当	456,619	時間外勤務手当	
7..賃金	1,064,313	日々雇用職員賃金	期間6月～12月 6,600円×約161人
11.需用費	301,486	消耗品費	申請用紙、引換券、商品券利用可能店舗表示、事務用品等
	966,600	印刷製本費	商品券印刷代 21,700冊分(500円券×10枚)
	76,168	光熱水費	電気代(申請受付会場・事務処理会場分)
12.役務費	814,568	通信運搬費	申請書関係郵送代
	9,075	手数料	未使用商品券処分手数料 330kg×25円×1.1
13.委託料	595,835	その他委託料	申請管理システム構築等業務委託料
19.負担金、補助及び交付金	7,707,668	補助金	事業費補助金(プレミアム分) 6,041,600円
			事務費補助金
計	11,992,332		

※ 発行者数

①住民税非課税対象者数	1,254人	※申請率	32.3%
②対象児(3歳未満児)数	509人		

○ 商品券販売冊数 6,080冊  
(1枚当たり額面 500円×10枚)

○ 利用可能店舗数 117店

3 事業効果

消費税率引き上げに際し、低所得者及び子育て世帯の生活の安定に寄与することができ、地域における消費喚起となる。

年度	令和元年度	会計	一般会計							単位:千円		
款	3	項	2	目	4	細事業名	町立保育園公設民営費			所属	保健福祉課 こども未来係	
目名称		児童福祉施設費				財源内訳					決算書頁	
決算額		324,239				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 329,906 )					95		207,479	116,665	86~87	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第2章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第1節	子育て支援の充実				
-------------------------------	--	-------------	---------------------------	--	--	-------------	----------	--	--	--	--

1 事業概要

新たな保育ニーズへの柔軟な対応が可能となる民営化を推進する。

2 事業実績

(年齢区分ごとの年間延人数、年間合計人数)

保育園名	定員	指定管理期間 (5年間)	年齢区分				合計 (年間延べ人数)
			0歳児	1・2歳児	3歳児	4・5歳児	
福田保育園	50	H27.4~R2.3	84	209	128	290	711
福富保育園	190	H27.4~R2.3	86	576	351	900	1,913
有明わかば保育園	50	H27.4~R2.3	41	327	120	256	744

歳入(その他) (単位:円)		
保育園名	保育料	管外受託料
福田保育園	9,108,320	6,135,730
福富保育園	20,556,710	717,490
有明わかば保育園	9,552,620	3,407,680
計	39,217,650	10,260,900

※保育料には、管外保育受託分保育料を含む。

保育園名	13.委託料		19.負担金、補助及び交付金			23.償還金、利子及び割引料	
	民営化運営費委託料	延長保育事業	特別保育事業	災害復旧費補助金	過年度国庫補助金返還金		
福田保育園	93,070,450	374,800	1,196,640	95,000	地域活性化交付金:照明器具	447,720	
福富保育園	132,206,540	786,600	797,880	0	地域活性化交付金:照明器具	882,000	
有明わかば保育園	88,313,670	468,300	1,196,760	0	地域活性化交付金: 照明器具、トイレ洋式化、床改修、浄化槽更新	4,403,107	
計	313,590,660	1,629,700	3,191,280	95,000		5,732,827	

3 事業効果

園児の安心・安全な保育を実施することができた。

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計									
款	3	項	2	目	4	細事業名	私立保育園費 (有明ふたば保育園施設整備費補助金)				所属	保健福祉課 こども未来係
目 名 称		児童福祉施設費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		29,124				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 29,124 )				19,416				9,708	87	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第 1 節	子育て支援の充実
-------------------------------	--	---------------	---------------------------	---------------	----------

国庫 保育所等整備交付金

1 事業概要

有明ふたば保育園の園舎は昭和53年建築で築後41年を経過し、耐久性の面などからも早急な改築が求められている。  
国の交付金(保育所等整備交付金)を活用し、有明ふたば保育園の施設整備を行い、保育所を利用する園児、保育士、保護者等の保育環境の改善と町民サービスの向上を図る。

2 事業実績

- ・有明ふたば保育園の施設整備工事 総事業費 332,900千円
- ・園舎概要・・・延面積788.35㎡、木造平屋建て、認可定員130名、令和元年度事業着工～令和2年度完成(令和元年度に15%、令和2年度に85%の工事を実施予定)
- ・有明ふたば保育園の施設整備を行う社会福祉法人旭ヶ岡福祉会に国の交付要綱に基づく補助金を交付する(国1/2、町1/4、事業者1/4)

(単位:千円)

事業費	町補助額	R元年度		事業者負担額	R2年度		R元年度		R2年度		
		国費	町費		町補助額	国費	町費	町補助額	国費	町費	
補助基準額(本体工事)	282,821	198,237	132,158	66,079	84,584	29,124	19,416	9,708	169,113	112,742	56,371
上記以外の事業費	50,079	11,807	0	11,807	38,272	0	0	0	11,807	0	11,807
(うちアスベスト除去工事費)	5,200	5,200	0	5,200	0	0	0	0	5,200	0	5,200
合計	332,900	210,044	132,158	77,886	122,856	29,124	19,416	9,708	180,920	112,742	68,178

3 事業効果

施設機能の強化による保育環境の改善により、保育園での地域子育て支援の充実・推進を図る。

年度	令和元年度	会計	一般会計			単位:千円									
款	3	項	2	目	4	細事業名	認定こども園費 (ありあけ幼稚園施設整備費補助金)					所属	保健福祉課 こども未来係		
目 名 称		児童福祉施設費				財 源 内 訳					決算書頁				
決算額		122,043				国庫	県費	地方債	その他	一般財源					
(予算額)		( 175,423 )				45,992	35,370		40,000	681	87				
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】					基本計画 第 1 節		子育て支援の充実			
1 事業概要						国庫 保育所等整備交付金 県費 認定こども園施設整備事業費補助金					その他の財源 地域福祉基金繰入金				
<p>認定こども園ありあけ幼稚園の園舎は昭和55年建築で築後39年を経過し、耐久性の面などからも早急な改築が求められている。 国の交付金(保育所等整備交付金等)を活用し、ありあけ幼稚園の施設整備を行い、幼稚園を利用する園児、保育士、保護者等の保育環境の改善と町民サービスの向上を図る。</p>															
2 事業実績															
<ul style="list-style-type: none"> <li>ありあけ幼稚園の施設整備工事 総事業費 411,800千円</li> <li>園舎概要・・・面積 1109.41㎡(保育所部分638.13㎡、幼稚園部分471.28㎡)、鉄骨造耐火建築2階建て、認可定員130名(教育認定1号58名、保育認定2号51名、3号21名) 令和元年度事業着工～令和2年度完成(令和元年度に60%(繰越分含む)、令和2年度に40%の工事を実施予定)</li> <li>ありあけ幼稚園の施設整備を行う学校法人静光学園に国の交付要綱に基づく補助金を交付する(国1/2、町1/4、事業者1/4)</li> </ul>															
(単位:千円)															
保育所部分 事業費 (全体面積の57.8%)		町補助額		事業者 負担額	R元年度			R元繰越			R2年度				
補助基準額(本体工事)	国費	町費	町補助額		国費	町費	町補助額	国費	町費	町補助額	国費	町費			
補助基準額(本体工事)	224,057	163,601	109,067	54,534	60,456	68,988	45,992	22,996	29,567	19,711	9,856	65,046	43,364	21,682	
上記以外の事業費	12,809	5,453	0	5,453	7,356	0	0	0	0	0	0	5,453	0	5,453	
計	236,866	169,054	109,067	59,987	67,812	68,988	45,992	22,996	29,567	19,711	9,856	70,499	43,364	27,135	
幼稚園部分 事業費 (全体面積の42.2%)		町補助額		事業者 負担額	R元年度			R元繰越			R2年度				
補助基準額(本体工事)	県費	町費	町補助額		県費	町費	町補助額	県費	町費	町補助額	県費	町費			
補助基準額(本体工事)	165,582	124,186	82,790	41,396	41,396	53,055	35,370	17,685	23,702	15,801	7,901	47,429	31,619	15,810	
上記以外の事業費	9,352	0	0	0	9,352	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	174,934	124,186	82,790	41,396	50,748	53,055	35,370	17,685	23,702	15,801	7,901	47,429	31,619	15,810	
合計	411,800	293,240	191,857	101,383	118,560	122,043	81,362	40,681	53,269	35,512	17,757	117,928	74,983	42,945	
3 事業効果															
施設機能の強化による保育環境の改善により、認定こども園での地域子育て支援の充実・推進を図る。															

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計									
款	3	項	2	目	6	細事業名	学童保育事業費				所属	保健福祉課 こども未来係
目 名 称	子ども・子育て支援事業費					財 源 内 訳					決算書頁	
決算額	39,139					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 42,548 )					12,852	9,084		16,380	823	87~88	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第 1 節	子育て支援の充実
-------------------------------	---------------	---------------------------	---------------	----------

1 事業概要

国庫 子ども・子育て支援交付金  
 県費 子ども・子育て支援事業費補助金  
 その他の財源 ふるさと基金繰入金8,600  
 学童保育負担金7,780

学校終了後や長期休業等に、保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校の就学児童(1年から6年まで)を対象として、学校の余裕教室等を利用した学童保育を実施することにより児童の健全育成を図る。

- ◇ 平日の開設時間 放課後～19:00
- ◇ 土曜日の開設時間 7:40～18:00
- ◇ 長期休業の開設時間 7:40～19:00

区 分	負担金の額(児童一人につき)	減免の場合	減免率
継続参加	月額2,000円(土曜参加は月額3,000円)	・ひとり親家庭の場合	1/2
	夏季休業日4,000円(土曜参加は5,000円)	・生活保護法による被保護世帯である場合	10/10
一時参加	夏季休業日5,000円(土曜参加は6,000円)	・被災世帯である場合	10/10
	冬季休業日2,000円	・その他特別な事由があると認められた場合	10/10
	学年末休業日から学年始めの休業日2,000円	・同一世帯から2人以上の児童が参加する場合の2人目からの児童	1/2

2 事業実績

(単位:人)

クラブ別 (学校別)	H29年度		H30年度		H31年度	
	児童数	指導員数	児童数	指導員数	児童数	指導員数
須古小	40	5	47	5	48	5
六角小	33	3	34	3	35	3
白石小	43	5	55	5	61	6
北明小	35	3	39	4	56	5
福富小	60	6	58	5	48	6
有明東小	27	3	38	4	34	3
有明西小	34	3	31	3	37	4
有明南小	15	2	19	2	29	3
計	287	30	321	31	348	35

※人数は、4月1日現在。土曜日は、合同開設で実施(六角学童クラブ)。

(単位:円)

節 名	決算額	備考(主な内容)
7.賃金	35,046,083	指導員賃金 32,938,078 指導員賃金(特例分) 2,108,005
11.需用費	1,477,721	消耗品、燃料費、光熱水費、修繕料
12.役務費	379,533	携帯電話利用料、浄化槽法定検査料、クリーニング料他
13.委託料	108,614	消防設備・浄化槽保守点検委託料
18.備品購入費	134,136	学童保育室用テーブル、掃除機
23.償還金、利子及び割引料	1,993,000	過年度子ども・子育て支援交付金返還金
計	39,139,087	

歳入(その他)

(単位:円)

基金繰入金	ふるさと基金	8,600,000
児童福祉費負担金	学童負担金	7,780,150
計		16,380,150

3 事業効果

学校開設時は小学校単位に学童保育所を開設し、また長期休業時及び土曜日(合同開設)を実施することにより、利用者の利便を図ることができた。  
 学校代休日も開設し、保護者が安心して働くことができる環境が図られ、児童の健全育成など、仕事と子育ての両立支援を推進することができた。

年度	令和元年度	会計	一般会計								単位:千円	
款	3	項	2	目	6	細事業名	地域子育て支援事業費				所属	保健福祉課 こども未来係
目 名 称		子ども・子育て支援事業費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		14,490				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 15,215 )				5,110	4,761		4,000	619	88	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 1 節	子育て支援の充実				
1 事業概要						国庫 子ども・子育て支援交付金	その他の財源 ふるさと基金繰入金					
◆白石町交流館内「ゆめてらす」において、地域子育て支援事業を白石町社会福祉協議会が実施する。						県費 子ども・子育て支援事業費補助金						
・地域子育て支援拠点事業「ゆめひろば」……常設のひろばを開設し、乳幼児とその保護者の相互交流を図る場を提供する。												
実施時間 月曜日～金曜日、毎月第2土曜日 午前9時～午後5時まで												
利用料 無料												
・一時預かり事業「ひよこぐみ」(一般型)……一時的に家庭での保育が困難な場合にお子さんを預かる。												
実施時間 月曜日～金曜日、毎月第2土曜日 午前9時～午後5時まで												
利用料 町内のお子さん 1時間 300円、町外のお子さん 1時間 600円												
◆有明ふたば保育園、有明わかば保育園、認定こども園ありあけ幼稚園で一時預かり事業(余裕活用型、幼稚園型)を実施する。												
・余裕活用型は、有明ふたば保育園、有明わかば保育園で実施し、実施場所の定員の範囲内において一時的な保育を行う。												
・幼稚園型は、認定こども園ありあけ幼稚園等で実施し、在園児(教育標準時間の子ども)と在園児以外の子どもの一時的な保育を行う。												
利用料は各園の規定による。(余裕活用型⇒1日利用:2,000円、半日利用:1,000円 幼稚園型⇒(例)平日預かりAコース 100円/時間ほか)												
2 事業実績												
ゆめてらす利用者数 (単位:人)						保育園、幼稚園利用者数 (単位:人)						
	【ゆめひろば】		【ひよこぐみ】			園名		有明ふたば	有明わかば	ありあけ幼稚園		
	子ども	大人	町内	町外		利用者数	27	0	1,220			
H24	3,978	3,111	934	75								
H25	3,915	3,044	1,104	38								
H26	4,230	3,396	722	40								
H27	3,052	2,420	518	12								
H28	2,736	2,106	681	15								
H29	2,478	1,953	833	8								
H30	2,696	2,291	550	23								
R元	2,688	2,229	487	19								
(事業費明細) (単位:円)												
		節	決算額	内 容								
19.負担金、補助及び交付金			14,283,670	地域子育て支援拠点事業				11,142,000				
				一時預かり事業				3,141,670				
23.償還金、利子及び割引料			206,000	過年度子ども・子育て支援交付金返還金								
計			14,489,670									
3 事業効果												
「ゆめひろば」では、乳幼児と保護者が一緒に遊んだり、子育ての悩みを気軽に相談したり、お互いの情報を交換したりと自由に交流できる。												
また、「ひよこぐみ」、「保育園」、「幼稚園」での一時預かりは、家庭での保育が難しい場合に、乳幼児をお預かりすることにより、子育て世帯を支援することができる。												
このことにより、子育ての不安感の緩和が図られ、子どもの健やかな育ちを促進することができる。												



単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計										
款	3	項	2	目	6	細事業名	幼児教育・保育無償化事業				所属	保健福祉課 こども未来係	
目 名 称		子ども・子育て支援事業費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		1,344				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 2,037 )				66	1,244			34	87~88		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 1 節		子育て支援の充実		
1 事業概要						国庫 施設等利用給付交付金 歳入総額102 事業費に充たらない36は令和2年度で返還 県費 施設等利用給付交付金33 子ども・子育て支援事業費補助金(臨時)1,211							
幼児教育・保育の無償化により子育て世代の負担軽減を図り少子化対策を実施するにあたり、事業を円滑に実施する。 また、認可外保育施設等の施設利用者に対する給付を行うことにより、子育て世代の負担軽減を図る。						幼稚園の預かり保育、認可外保育施設等を利用する3歳から5歳までの子供たちについて、保護者等が「保育の必要性の認定を受けた場合」に利用料が無償化となる。 なお、0歳から2歳までの子供たちについては、住民税非課税世帯を対象として、保護者等が「保育の必要性の認定を受けた場合」に利用料が無償化される。							
① 幼稚園の預かり保育:利用実態に応じて、月額11,300円までの範囲で利用料が無償化。 ② 認可外保育施設等:月額37,000円までの範囲で利用料が無償化。 (0歳から2歳までの住民税非課税世帯の子供たちを対象としては、月額42,000円までの範囲で利用料が無償化。)													
2 事業実績													
(事業費明細)						(単位:円)							
節		決算額		内 容									
3.職員手当等		828,436		時間外勤務手当									
7.賃金		308,079		日々雇用職員賃金									
11.需用費		38,886		消耗品費(申請用紙、事務用品等)									
12.役務費		36,248		通信運搬費(郵送代)									
20.扶助費		132,800		施設等利用給付費(国1/2:県1/4:町1/4)									
				・幼稚園の預かり保育 42,800円									
				・認可外保育施設等 90,000円									
計		1,344,449											
3 事業効果						幼児教育・保育の無償化により、子育て世代の幼児教育・保育の負担軽減を図ることができる。							

年度	令和元年度	会計	一般会計							単位:千円																																					
款	4	項	1	目	1	細事業名	不妊治療支援事業費				所属	保健福祉課 健康づくり係																																			
目名称		保健衛生総務費				財源内訳					決算書頁																																				
決算額		2,600				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																					
(予算額)		( 3,200 )							2,500	100	91																																				
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 3 節		保健・医療体制の充実																																					
その他の財源 ふるさと基金繰入金																																															
1 事業概要																																															
不妊に悩む夫婦に対して、医療保険が適用されず高額な費用がかかる不妊治療に要した費用の一部を助成することにより、経済的負担を軽減する。																																															
<ul style="list-style-type: none"> <li>・助成方法 償還払い方式</li> <li>・助成対象者 佐賀県不妊治療支援事業助成の対象者であり、不妊治療が終了した日において、夫または妻のいずれか一方または両方が、町内に1年以上居住している人。又は1年以上居住見込みである人 夫または妻に町税等の滞納がないこと</li> <li>・助成対象とする不妊治療費 佐賀県不妊治療指定医療機関で実施された、戸籍上の夫婦間で行う健康保険が適用されない不妊治療費 (平成28年度から人工授精、男性不妊治療も助成対象)</li> <li>・助成額 医療機関で支払った不妊治療費から佐賀県不妊治療支援事業助成金額を差し引いた額の1/2以内</li> </ul>																																															
2 事業実績																																															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>細節</th> <th>決算額 (円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>補助金</td> <td style="text-align: right;">2,600,303</td> <td>不妊治療支援事業補助金 申請21件(実人数13人)</td> </tr> </tbody> </table>													節	細節	決算額 (円)	備考	負担金、補助及び交付金	補助金	2,600,303	不妊治療支援事業補助金 申請21件(実人数13人)																											
節	細節	決算額 (円)	備考																																												
負担金、補助及び交付金	補助金	2,600,303	不妊治療支援事業補助金 申請21件(実人数13人)																																												
平成25～平成30年度事業実績																																															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>申請数(件)</th> <th>実人数(人)</th> <th>町助成額 (円)</th> <th>参考 出生数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td style="text-align: center;">16</td> <td style="text-align: center;">11</td> <td style="text-align: right;">1,450,846</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: right;">968,577</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td style="text-align: center;">28</td> <td style="text-align: center;">17</td> <td style="text-align: right;">3,148,357</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">14</td> <td style="text-align: right;">2,321,587</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td style="text-align: center;">21</td> <td style="text-align: center;">12</td> <td style="text-align: right;">1,868,480</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td style="text-align: center;">23</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: right;">2,071,909</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </tbody> </table>													年度	申請数(件)	実人数(人)	町助成額 (円)	参考 出生数(人)	平成25年度	16	11	1,450,846	4	平成26年度	13	9	968,577	2	平成27年度	28	17	3,148,357	5	平成28年度	20	14	2,321,587	5	平成29年度	21	12	1,868,480	7	平成30年度	23	15	2,071,909	5
年度	申請数(件)	実人数(人)	町助成額 (円)	参考 出生数(人)																																											
平成25年度	16	11	1,450,846	4																																											
平成26年度	13	9	968,577	2																																											
平成27年度	28	17	3,148,357	5																																											
平成28年度	20	14	2,321,587	5																																											
平成29年度	21	12	1,868,480	7																																											
平成30年度	23	15	2,071,909	5																																											
3 事業効果																																															
不妊治療に要する費用の一部を助成することにより、不妊治療を行う夫婦の経済的負担が軽減され、安心して子どもが産み育てられる環境を作ることができた。																																															

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計										
款	4	項	1	目	1	細事業名	子どもの医療事業費				所属	保健福祉課 福祉係	
目 名 称		保健衛生総務費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		79,611				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 83,957 )					19,276	59,000	51	1,284	90~91		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 1 節	子育て支援の充実				

県費 子どもの医療費助成事業費補助金 地方債の名称 過疎対策事業債  
その他の財源 子どもの医療費高額療養費

1 事業概要

出生から中学生までの子どもの医療費助成により、疾病の早期治療と家庭の経済的負担の軽減に努める。  
 保険給付の一部負担金から、医療機関及び保険者ごとに、1月当たり入院は上限1,000円、入院外は上限1回目500円・2回目500円の自己負担を控除した医療費について助成を行う。  
 ただし、薬局は一部負担金を全額助成する。  
 ※県外で受診した場合の医療費については、償還払いとする。  
 ※高額医療費に該当した場合については、高額療養費該当者の代理申請を行う。  
 ※医療費の助成については、国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金に委託。

2 事業実績

令和元年度医療費(扶助費)支払状況

(単位:千円)

支給月	件数(件)	助成金額(円)
4月	3,875	6,788,604
5月	4,121	7,283,214
6月	3,856	6,444,742
7月	3,856	6,441,666
8月	3,618	5,843,084
9月	3,603	6,166,725
10月	3,142	5,500,962
11月	3,398	6,114,395
12月	3,777	6,362,536
1月	3,687	5,811,042
2月	3,937	6,793,826
3月	3,744	6,378,794
未熟児医療	12	148,330
重心扶助費へ	△ 217	△ 1,134,820
合 計	44,409	74,943,100

節	決算額	説明
役務費	3,082	審査手数料(国保連・支払基金)
扶助費	74,943	医療費助成
繰出金	1,586	現物給付に伴う国保財政影響分
計	79,611	

扶助費の内訳 (単位:千円)

未就学児	31,583
小学生	43,360

3 事業効果

出生から中学生までの子どもに対して医療費を助成することで、子どもの疾患の早期発見及び早期治療が出来るとともに、保護者の経済的負担の軽減が図られる。

年度	令和元年度	会計	一般会計							単位:千円																								
款	4	項	1	目	1	細事業名	子育て世代包括支援センター事業費			所属	保健福祉課 健康づくり係																							
目 名 称		保健衛生総務費				財 源 内 訳					決算書頁																							
決算額		598				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																								
(予算額)		( 1,100 )							500	98	89~90																							
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 1 節	子育て支援の充実																										
						その他の財源 ふるさと基金繰入金																												
<p>1 事業概要</p> <p>令和2年1月に設置した子育て世代包括支援センターにおいて、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行う。</p> <p>(対象者) 妊産婦、乳幼児(実情に応じて18歳までの子ども)及びその保護者</p> <p>(内容) ※妊娠期から子育て期にわたり一貫した利用者支援を行うと同時にワンストップで対応する。</p> <p>① 妊産婦及び乳幼児等の実情を把握すること。</p> <p>② 妊娠・出産・子育てに関する各種相談に応じ、必要な情報提供・助言・保健指導</p> <p>③ 支援プランの策定</p> <p>④ 関係機関との連絡調整</p> <p>⑤ 母子保健事業(予算は別計上)</p> <p>⑥ 子育て支援事業( " )</p> <p>2 事業実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>細節</th> <th>決算額 (円)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7.賃金</td> <td>日々雇用職員賃金</td> <td>170,000</td> <td>保健師・助産師賃金</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">11.需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>54,195</td> <td>事務用品・絵本 他</td> </tr> <tr> <td>修繕料</td> <td>62,040</td> <td>壁紙張替(庁舎1階相談室2)</td> </tr> <tr> <td>18.備品購入費</td> <td>その他備品購入費</td> <td>311,960</td> <td>子育て世代包括支援センター備品(キッズサークル・絵本ラック 他)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">計</td> <td>598,195</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果</p> <p>妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提供実施することで、子育て世代が安心して育児が出来る。</p>												節	細節	決算額 (円)	備 考	7.賃金	日々雇用職員賃金	170,000	保健師・助産師賃金	11.需用費	消耗品費	54,195	事務用品・絵本 他	修繕料	62,040	壁紙張替(庁舎1階相談室2)	18.備品購入費	その他備品購入費	311,960	子育て世代包括支援センター備品(キッズサークル・絵本ラック 他)	計		598,195	
節	細節	決算額 (円)	備 考																															
7.賃金	日々雇用職員賃金	170,000	保健師・助産師賃金																															
11.需用費	消耗品費	54,195	事務用品・絵本 他																															
	修繕料	62,040	壁紙張替(庁舎1階相談室2)																															
18.備品購入費	その他備品購入費	311,960	子育て世代包括支援センター備品(キッズサークル・絵本ラック 他)																															
計		598,195																																

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計								
款	4	項	1	目	2	細事業名	予防接種事業費			所属	保健福祉課 健康づくり係
目 名 称		予防費				財 源 内 訳					決算書頁
決算額		58,084				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
(予算額)		( 63,348 )				764	198			57,122	91~92

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第 3 節	保健・医療体制の充実
-------------------------------	--	---------------	---------------------------	---------------	------------

1 事業概要

個人の発病又は、その重症化を防止するとともに、感染症の発生及びまん延予防のため予防接種を実施する。

2 事業実績

区分	予防接種(検査)名	実施者数	対 象 者(接種回数)
個別接種 (検査)	2種混合(ジフテリア・破傷風)	実 213人	11歳以上13歳未満の者(1回)
	不活化ポリオ	延 1人	生後3~90月に至るまでの間にある者(4回)
	麻しん・風しん(MR)	実 302人	I期:生後12~24月未満の者(1回) II期:5歳以上就学前まで(1回)
	BCG	実 148人	生後1歳に至るまでの間にある者(1回)
	日本脳炎	延 932人	I期:生後6~90月(3回) II期:9歳以上13歳未満(1回) 特例対象者
	H i b(ヒブ)	延 546人	生後2~60月に至るまでの間にある者(4回)
	小児用肺炎球菌	延 564人	〃
	4種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ)	延 578人	生後3~90月に至るまでの間にある者(4回)
	水痘	延 256人	生後12~36月に至るまでの間にある者(2回)
	B型肝炎	延 432人	1歳に至るまでの間にある者(3回)
	麻しん・風しん(MR)任意	実 31人	妊娠を希望する女性や妊婦の同居者で、風しん抗体価が低い者
	風しん抗体検査	実 177人	1962年(昭和37年)4月2日から1979年(昭和54年)4月1日までの間に生まれた男性
	風しん予防接種	実 72人	上記の者で、抗体価が低い者
	高齢者インフルエンザ	実 4,973人	65歳以上の者(毎年度1回) 60歳以上65歳未満で心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能障害、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害を有する者(毎年度1回)
	高齢者肺炎球菌	実 327人	平成31年4月1日~令和2年3月31日の間に65、70、75、80、85、90、95歳又は100歳となる者(1回) 60歳以上65歳未満で心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能障害、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害を有する者(1回)

予防接種助成事業(定期外) 子どもインフルエンザ予防接種:0~12歳までの者1回目1,000円2回目1,000円、13歳以上の中学生2,000円助成 (実施者数:延 2,215人)

節	細節	実績額	備 考
11.需用費	消耗品費	113,090円	予診票印刷用紙、周知用冊子他
12.役務費	通信運搬費	114,220円	風しん抗体検査クーポン券の送付、勸奨通知の送付
	手数料	1,062,749円	予防接種審査支払手数料
13.委託料	その他委託料	56,718,288円	予防接種委託料
20.扶助費	扶助費	76,000円	区域外での接種分(償還払い)
計		58,084,347円	

※ 財源内訳  
 特定感染症検査等事業費補助金 764,000円  
 佐賀県風しん予防接種事業費補助金 198,000円

3 事業効果 予防接種を実施することで、個人の発病や重症化を防止するとともに、感染症の発生及びまん延を予防することができた。

年度	令和元年度	会計	一般会計							単位:千円		
款	4	項	1	目	2	細事業名	成人検診事業費			所属	保健福祉課 健康づくり係	
目 名 称		予防費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		20,443				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 21,339 )				569	577		2,669	16,628	91~92	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第 3 節	保健・医療体制の充実
-------------------------------	--	--	---------------	---------------------------	---------------	------------

1 事業概要

疾病の早期発見、早期治療につなげるため、各種検診(がん検診、結核検診、肝炎ウイルス検診)を実施する。

2 事業実績

検診項目	受診者数	対象者(年齢基準日は年度末)	実施方法
①肺がん検診	1,398人	40歳以上	集団検診・毎日健診
②胃がん検診	695人	40歳以上	集団検診・毎日健診・個別検診
③大腸がん検診	1,198人	40歳以上	集団検診・毎日健診
④乳がん検診	662人	40歳以上の女性(2年に1回受診)	集団検診・毎日健診・個別検診
⑤子宮頸がん検診	1,103人	20歳以上の女性	集団検診・毎日健診・個別検診
⑥前立腺がん検診	610人	40歳以上の男性	集団検診・毎日健診
⑦結核検診	816人	65歳以上	集団検診・毎日健診
⑧肝炎ウイルス検診	107人	30歳以上の未受診者	集団検診・毎日健診
⑨骨粗鬆症検診	106人	45、50、55、60、65歳の女性	集団検診
⑩歯周病検診	70人	40、50、60、70歳の者	個別検診
⑪ピロリ菌検査	30人	30歳代の者	集団検診

令和元年度集団検診実施日数等

実施日数		実施場所
7月	3日間	福富ゆうあい館
	4日間	総合センター
	3日間	ふれあい郷自有館
10月	5日間	総合センター
2月	1日間	総合センター(レディースデー検診)

毎日健診…特定健診とがん検診を同時に受診できる。  
武雄杵島地区医師会検診健診センター  
佐賀県健診・検査センター

- 無料検診対象者 胃、肺、大腸がん検診 年度末年齢が、50歳、55歳、60歳の節目年齢者
- レディースデー検診 (R2.2.12実施) 子宮頸がん検診・乳がん検診・骨粗鬆症検診

節	細節	決算額	備考
7. 賃金	日々雇用職員賃金	175,600円	看護師・保健師賃金
11. 需用費	消耗品費	78,452円	消耗品、宛名シール、通知用はがき他
	印刷製本費	175,634円	住民健診ガイドブック、窓あき封筒等
12. 役務費	通信運搬費	1,127,147円	各種受診勧奨及び未受診者勧奨通知郵送費
	手数料	33,596円	審査支払手数料
13. 委託料	その他委託料	18,832,395円	検診委託料
14. 使用料及び賃借料	その他使用料	20,565円	自有館空調設備使用料
計		20,443,389円	

財源内訳

新たながん検診総合支援事業補助金	569,000円
佐賀県健康増進事業費補助金	577,000円
がん検診個人負担金	2,668,860円

3 事業効果

生活習慣病予防のための保健指導及び各種教室を実施することにより、生活習慣改善の動機付けができた。

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計									
款	3	項	1	目	2	細事業名	障害者自立支援給付費			所属	長寿社会課 障がい福祉係	
目 名 称		障害者福祉費				財 源 内 訳						
決算額		570,918				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁	
(予算額)		( 620,772 )				278,696	139,348			152,874	75~77	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第 2 節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実
-------------------------------	---------------	---------------------------	---------------	---------------------

国庫・県費 障害者自立支援給付費負担金 国庫歳入総額280,044、事業費に充たらない1,348は令和2年度で返還  
県費歳入総額140,022、事業費に充たらない674は令和2年度で返還

1 事業概要 障害者及び障害児が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービス(介護給付・訓練等給付)の支給決定・審査を行った。

2 事業実績		節	細節	実績額(円)	内 容	
11	需用費		消耗品費	70,735	のびのび会(精神デイケア)消耗品、事務用品等	
13	委託料		その他委託料	855,966	支援費給付事務委託料(国保連・社保支払基金)、システム改修	
14	使用料及び賃借料		その他借上料	983,616	給付管理システムリース料	
20	扶助費		扶助費	557,391,725	自立支援給付費(福祉サービス給付費)	
23	償還金、利子及び割引料		返還金	11,615,733	国庫過年度分(H30年分)	7,743,821
					県費過年度分(H30年分)	3,871,912
合 計				570,917,775		

【20 扶助費内訳】

① 介護給付費 小計 2,039人 314,608,899円	② 訓練等給付費 小計 1,769人 223,789,945円	③ 特定障害者特別給付費 ・補足給付費等 935人 11,289,122円
・居宅介護支援 271人 15,511,885円	・共同生活援助 425人 58,250,068円	④ 相談支援事業 ・計画相談支援給付費 505人 7,592,404円
・重度訪問介護 22人 3,520,164円	・自立訓練(機能訓練) 10人 544,484円	⑤ 高額障害福祉サービス等給付費 8人 111,355円
・行動援護 24人 1,979,690円	・自立訓練(生活訓練) 16人 1,373,420円	
・生活介護支援 798人 171,106,981円	・就労移行支援 36人 2,902,974円	
・短期入所 174人 11,387,664円	・就労継続支援A型 228人 28,294,645円	
・施設入所支援 547人 56,947,875円	・就労継続支援B型 1,054人 132,424,354円	
・療養介護(福祉) 203人 54,154,640円		

対象者延べ人数	5,248人
扶助費合計 (①+②+③+④+⑤)	557,391,725円

3 事業効果 障害者(児)に必要な支援を実施することにより、自立した日常生活又は社会生活を営むことができた。

年度	令和元年度	会計	一般会計		単位:千円																																									
款	3	項	1	目	2	細事業名	障害児通所支援給付費			所属	長寿社会課 障がい福祉係																																			
目 名 称		障害者福祉費				財 源 内 訳					決算書頁																																			
決算額		68,458				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	75~77																																			
(予算額)		( 72,970 )				29,749	15,048		14,000	9,661																																				
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 2 節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実																																						
<p>国庫・県費 障害児通所支援給付費負担金 事業費に充たらない2,961(国庫)、1,480(県費)は令和2年度返還          県費 特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後デイサービス自演事業費補助金173 その他の財源 ふるさと基金繰入金</p>																																														
1 事業概要	<p>障害児を支えるための児童福祉法に基づく自宅から支援施設に通ってサービスを受ける事業について、必要な支給決定・審査を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童発達支援 児童発達支援センター等に通り、日常生活における基本的な動作の指導や集団生活への適応訓練等を行う。</li> <li>・放課後等デイサービス 就学している障害児が、授業の終了後または休業日に児童発達支援センター等に通り、生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進等を行う。</li> <li>・保育所等訪問支援 障害児が通う保育所等の施設を訪問し、障害児以外の児童との集団生活への適応のための専門的な支援その他の便宜を供与する。</li> <li>・医療型児童発達支援 身体に機能の障害のある児童が、医療型児童発達支援センター等に通り、児童発達支援及び治療を行う。</li> <li>・障害児相談支援 障害児通所支援を受給するための計画・相談、モニタリングを実施し、適切なサービス提供に資する。</li> </ul>																																													
2 事業実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>細節</th> <th>実績額(円)</th> <th colspan="2">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13 委託料</td> <td>その他委託料</td> <td>221,130</td> <td colspan="2">給付事務委託料(国保連)</td> </tr> <tr> <td>19 負担金、補助及び交付金</td> <td>補助金</td> <td>2,787</td> <td colspan="2">特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス利用者負担金補助金</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">20 扶助費</td> <td rowspan="2">扶助費</td> <td>59,497,676</td> <td colspan="2">障害児通所給付費</td> </tr> <tr> <td>173,342</td> <td colspan="2">特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス支援事業費</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">23 償還金、利子及び割引料</td> <td rowspan="2">返還金</td> <td rowspan="2">8,563,405</td> <td>国庫過年度分(H29年分)</td> <td>5,708,936</td> </tr> <tr> <td>県費過年度分(H29年分)</td> <td>2,854,469</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>68,458,340</td> <td colspan="2">支援費確定による返還金</td> </tr> </tbody> </table>											節	細節	実績額(円)	内 容		13 委託料	その他委託料	221,130	給付事務委託料(国保連)		19 負担金、補助及び交付金	補助金	2,787	特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス利用者負担金補助金		20 扶助費	扶助費	59,497,676	障害児通所給付費		173,342	特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス支援事業費		23 償還金、利子及び割引料	返還金	8,563,405	国庫過年度分(H29年分)	5,708,936	県費過年度分(H29年分)	2,854,469	合 計		68,458,340	支援費確定による返還金	
節	細節	実績額(円)	内 容																																											
13 委託料	その他委託料	221,130	給付事務委託料(国保連)																																											
19 負担金、補助及び交付金	補助金	2,787	特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス利用者負担金補助金																																											
20 扶助費	扶助費	59,497,676	障害児通所給付費																																											
		173,342	特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス支援事業費																																											
23 償還金、利子及び割引料	返還金	8,563,405	国庫過年度分(H29年分)	5,708,936																																										
			県費過年度分(H29年分)	2,854,469																																										
合 計		68,458,340	支援費確定による返還金																																											
<p>【20 扶助費 障害児通所給付費内訳】</p> <p>① 障害児通所支援 1,019人 59,497,676円      ② 高額障害児通所給付費 0人 0円</p> <p>・児童発達支援 290人 13,000,857円          ・放課後等デイサービス 494人 42,360,699円      対象者延べ人数 1,019人          ・保育所等訪問支援 3人 63,880円          ・医療型児童発達支援 0人 0円          ・障害児相談支援 232人 4,072,240円</p> <table border="1"> <tr> <td>扶助費合計(①+②)</td> <td>59,497,676円</td> </tr> </table>												扶助費合計(①+②)	59,497,676円																																	
扶助費合計(①+②)	59,497,676円																																													
3 事業効果	障害児に必要な支援と保護により福祉の向上を図ることができた。																																													



単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計																																						
款	3	項	1	目	2					所属																															
目 名 称		障害者福祉費				細事業名	重度心身障害者医療給付費				長寿社会課 障がい福祉係																														
						財 源 内 訳					決算書頁																														
決算額		49,332				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																															
(予算額)		( 53,018 )					23,667			25,665	74~76																														
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 2 節		地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実																																
県費 重度心身障害者医療費補助金																																									
<p>1 事業概要 重度の身体障害又は知的障害の方へ医療費の一部を助成することにより、心身機能の維持及び経済的負担の軽減を図った。 【白石町重度心身障害者の医療費の助成に関する条例】【白石町重度心身障害者の医療費の助成に関する条例施行規則】</p> <p>(1)申請により助成のための受給資格登録を行い受給資格証を交付する。 (2)1月500円の自己負担額及び高額療養費等を差し引いた額を助成する。 (3)入院時の食事療養費は自己負担とする。</p>																																									
<p>2 事業実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>細節</th> <th>実績額(円)</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7 賃金</td> <td>日々雇用賃金</td> <td style="text-align: right;">1,425,192</td> <td>事務補助日々雇用職員 日額6,400円</td> </tr> <tr> <td>11 需用費</td> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">23,429</td> <td>事務用品</td> </tr> <tr> <td>20 扶助費</td> <td>扶助費</td> <td style="text-align: right;">47,883,513</td> <td>重度心身障害者医療費助成</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">49,332,134</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												節	細節	実績額(円)	内 容	7 賃金	日々雇用賃金	1,425,192	事務補助日々雇用職員 日額6,400円	11 需用費	消耗品費	23,429	事務用品	20 扶助費	扶助費	47,883,513	重度心身障害者医療費助成	合 計		49,332,134											
節	細節	実績額(円)	内 容																																						
7 賃金	日々雇用賃金	1,425,192	事務補助日々雇用職員 日額6,400円																																						
11 需用費	消耗品費	23,429	事務用品																																						
20 扶助費	扶助費	47,883,513	重度心身障害者医療費助成																																						
合 計		49,332,134																																							
<p>20 扶助費内訳</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>対象者数</th> <th>助成件数</th> <th>支弁額</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・国民健康保険</td> <td style="text-align: center;">165人</td> <td style="text-align: center;">3,698 件</td> <td style="text-align: right;">16,251,024 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・被用者保険</td> <td style="text-align: center;">90人</td> <td style="text-align: center;">1,825 件</td> <td style="text-align: right;">10,973,237 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・後期高齢者医療</td> <td style="text-align: center;">265人</td> <td style="text-align: center;">5,790 件</td> <td style="text-align: right;">19,524,432 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・子どもの医療費助成</td> <td style="text-align: center;">16人</td> <td style="text-align: center;">217 件</td> <td style="text-align: right;">1,134,820 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: center;">536人</td> <td style="text-align: center;">11,530 件</td> <td style="text-align: right;">47,883,513 円</td> <td>                     入院 821 件 19,109,948 円                      入院外 10,709 件 28,773,565 円                 </td> </tr> </tbody> </table>													対象者数	助成件数	支弁額		・国民健康保険	165人	3,698 件	16,251,024 円		・被用者保険	90人	1,825 件	10,973,237 円		・後期高齢者医療	265人	5,790 件	19,524,432 円		・子どもの医療費助成	16人	217 件	1,134,820 円		合計	536人	11,530 件	47,883,513 円	入院 821 件 19,109,948 円 入院外 10,709 件 28,773,565 円
	対象者数	助成件数	支弁額																																						
・国民健康保険	165人	3,698 件	16,251,024 円																																						
・被用者保険	90人	1,825 件	10,973,237 円																																						
・後期高齢者医療	265人	5,790 件	19,524,432 円																																						
・子どもの医療費助成	16人	217 件	1,134,820 円																																						
合計	536人	11,530 件	47,883,513 円	入院 821 件 19,109,948 円 入院外 10,709 件 28,773,565 円																																					
<p>3 事業効果 重度障害者の心身機能の維持及び経済的負担の軽減を図ることができた。</p>																																									

年度	令和元年度	会計	一般会計			単位:千円							
款	3	項	1	目	3	細事業名	敬老の日記念事業費				所属	長寿社会課 高齢者係	
目名称		老人福祉費				財源内訳					決算書頁		
決算額		14,076				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(14,134)						13,500		576	78~81		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第2章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第2節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実				

地方債の名称 過疎対策事業債

### 1 事業概要

多年にわたり社会の進展に寄与された高齢者に対し、長寿祝金・敬老記念品を贈呈し長寿を祝福する。  
また、地域における敬老事業を通して高齢社会について理解と関心を深める。

### 2 事業実績

節	決算額(円)	細節	内容説明
8. 報償費	10,000	記念品代	敬老記念品【最高齢5,000円×2名】
11. 需用費	70,836	消耗品費	百歳高齢者お祝い状用額縁、最高齢者花束、封筒
12. 役務費	157,359	通信運搬費	長寿祝金等通知郵便料
19. 負担金、補助及び交付金	6,828,000	補助金	地域敬老事業助成金【89団体(75歳以上人数 4,552人×@1,500円)=6,828,000円】
20. 扶助費	7,010,000	扶助費	長寿祝金 10,000円 計 701人【80歳208人 85歳236人 90歳154人 95歳64人 100歳以上39人】
計	14,076,195		

#### 敬老会出席状況

年度	対象者数	出席率	
21年度	4,480人	13.3%	・町主催敬老会  ・地域敬老会
22年度	4,580人	54.0%	
23年度	4,685人	55.7%	
24年度	4,706人	55.0%	
25年度	4,688人	54.9%	
26年度	4,677人	56.0%	
27年度	4,681人	54.8%	
28年度	4,739人	52.2%	
29年度	4,702人	54.5%	
30年度	4,637人	55.5%	
元年度	4,552人	54.2%	実施団体数 82団体 実施団体数 87団体 実施団体数 87団体 実施団体数 87団体 実施団体数 87団体 実施団体数 87団体 実施団体数 88団体 実施団体数 88団体 実施団体数 90団体 実施団体数 89団体

### 3 事業効果

地域で高齢者の長寿をお祝いすることで、地域の一体感と高齢社会への関心を高めることができた。

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計									
款	3	項	1	目	3	細事業名	介護予防普及啓発事業費				所属	長寿社会課 高齢者係
目 名 称		老人福祉費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		7,440				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 8,082 )							7,440	0	78~80	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 2 節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実				

その他の財源 介護予防・日常生活支援総合事業委託金

1 事業概要

介護予防に向けた取り組みが住民主体で実施されるような地域を目指して、健康教育、健康相談等の取り組みを通して、介護予防に関する知識の普及・啓発を行う。

2 事業実績

節	決算額(円)	細節	内容説明
7. 賃金	144,923	日々雇用職員賃金	サロン体力測定入力事務、サロン体力測定
8. 報償費	1,056,600	講師謝金	教室、出前講座等での講師謝金(理学療法士・歯科衛生士等)
11. 需用費	241,744	消耗品費	介護予防教室用消耗品
	35,452	燃料費	公用車ガソリン代
12. 役務費	176,000	印刷製本費	健康体操パンフレット印刷
	20,128	通信運搬費	通知用郵便料
13. 委託料	5,033,644	その他委託料	介護予防教室委託料
	300,000		高齢者の健康づくり事業委託料(白石町老人クラブ連合会)
	431,640		健康体操放送業務委託(ケーブルテレビ)
計	7,440,131		

介護予防教室内容委託料の内訳

委託業務	委託金額(円)
元気が出る学校	2,810,720
しゃきっと教室	2,024,084
しゃきっと教室送迎	198,840
合計	5,033,644

介護予防教室参加者数

教室名	回数	延人数
元気が出る学校	42回	181人
しゃきっと教室	88回	342人

※しゃきっと教室は12月から通所型サービスCへ移行

3 事業効果

介護予防教室や健康体操サロンに参加することで、継続した運動の必要性を体感され、介護予防の意識を高めることができた。

年度	令和元年度	会計	一般会計			単位:千円							
款	3	項	1	目	3	細事業名	通所型サービス事業B				所属	長寿社会課 高齢者係	
目 名 称		老人福祉費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		1,870				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 2,214 )							1,511	359	78~81		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 2 節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実					
											その他の財源 介護予防・日常生活支援総合事業委託金		
1 事業概要													
要介護状態に陥ることを防止するため、体操、運動等の活動など、自主的な通いの場を行う団体に対して運営費の一部を助成し、住民主体によるサービス提供体制の構築を行う。													
2 事業実績													
<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康体操サロン 継続支援 6か所 馬田サロン・築切西分サロン・福吉サロン・有明サロン・東六府方サロン・横手下サロン</li> <li>・健康体操サロン 新規立ち上げ支援 3か所 江越サロン・秀津サロン・太原下サロン</li> </ul>													
節	決算額(円)	細 節		内 容 説 明									
7. 賃金	39,600	日々雇用職員賃金		サロン体力測定入力事務、サロン体力測定									
8. 報償費	280,000	講師謝金		専門職派遣講師謝金(理学療法士、看護師等)									
11. 需用費	62,976	消耗品費		消耗品費									
	34,812	燃料費		燃料費									
	0	印刷製本費		印刷製本費									
	0	修繕料		修繕料									
12. 役務費	7,741	通信運搬費		郵送費等									
18. 備品購入費	129,800	庁用器具費		庁用器具費									
19. 負担金、補助及び交付金	1,315,215	補助金		通所型サービスB(住民主体による健康体操サロン)補助金 9サロン									
計	1,870,144												
3 事業効果													
住民主体の通いの場である健康体操サロンに対し活動支援を行うことで、多くの高齢者が地域において継続した運動を行い、介護予防の意識を高めることができた。													

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計									
款	3	項	1	目	3	細事業名	通所型サービス事業C				所属	長寿社会課 高齢者係
目 名 称		老人福祉費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		1,829				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 2,571 )							1,829	0	79	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 2 節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実			

その他の財源 介護予防・日常生活支援総合事業委託金

1 事業概要

生活機能等の低下が見られる高齢者に対し、心身機能の維持・改善及び生活意欲の向上を図る目的で、専門職による包括的なプログラム(運動機能向上・栄養改善・口腔機能向上)を短期集中的に実施する「しゃきつと教室」を町内3事業所に委託を行う。

2 事業実績

節	決算額(円)	細節	内容説明
8. 報償費	0	講師謝金	医療専門職(理学療法士)事前訪問
11. 需用費	68,830	消耗品費	消耗品
12. 役務費	0	通信運搬費	郵送費等
13. 委託料	1,760,080	しゃきつと教室委託料	「しゃきつと教室」委託料(町内3事業所) 送迎委託料
計	1,828,910		

介護予防教室参加者数

教室名	回数	延人数
しゃきつと教室	46回	143人

※12月から事業開始(11月までは介護予防普及啓発事業で実施)

3 事業効果

生活機能等の低下が見られる高齢者が「しゃきつと教室」に参加され、専門職による包括的なプログラムの実施により、心身機能の維持・改善及び生活意欲が向上に繋がった。

年度	令和元年度	会計	一般会計		単位:千円							
款	4	項	2	目	2	細事業名	一般廃棄物収集運搬業務			所属	生活環境課 廃棄物対策係	
目 名 称		塵芥処理費				財 源 内 訳						
決算額		100,934				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁	
(予算額)		( 100,934 )							41,402	59,532	95	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 5 章	自然環境と共生するまち【自然環境の保全】			基本計画 第 2 節	環境にやさしいまちづくり				

### 1 事業概要

白石町行政区域全体を6ブロック(A1、A2、B、C、D、Eブロック)に区分して、さが西部クリーンセンターに搬入可能な一般廃棄物の「もえるごみ」、「もえないごみ」、「粗大ごみ」の3品目の収集・運搬の業務委託を行う。

### 2 事業実績

節	内 容	金額	業 務 量			収集実績
			収集品目	収集回数	集積所数	
委託料	A1及びB～Dブロックのごみ収集運搬業務委託	68,768,100円	可燃ごみ	週2回	197ヶ所	2,667.9t
			不燃ごみ	月1回	197ヶ所	151.3t
			粗大ごみ	月1回	138ヶ所	66.4t
	A2ブロックのごみ収集運搬業務委託	13,330,700円	可燃ごみ	週2回	31ヶ所	561.3t
			不燃ごみ	月1回	31ヶ所	37.7t
			粗大ごみ	月1回	31ヶ所	12.9t
	Eブロックのごみ収集運搬業務委託	18,835,200円	可燃ごみ	週2回	54ヶ所	785.1t
			不燃ごみ	月1回	54ヶ所	57.6t
			粗大ごみ	月1回	10ヶ所	13.8t
計		100,934,000円				4,354.0t

#### 財源内訳その他への充当内容

ごみ処理手数料	40,227,000円
一般廃棄物処理業の許可申請手数料のうちごみ関係	51,000円
遠距離搬入補助金	1,124,459円
計	41,402,459円

### 3 事業効果

安定的かつ効率的なごみの収集・運搬に努め、環境美化の推進、ごみ出しのルール周知により衛生的な生活環境の向上が図れた。

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計								
款	4	項	2	目	2					所属	
目 名 称		塵芥処理費				細事業名	特別収集業務				生活環境課 廃棄物対策係
						財 源 内 訳					決算書頁
決算額		16,022				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
(予算額)		( 16,080 )				7,448				8,574	94~95
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 5 章	自然環境と共生するまち【自然環境の保全】			基本計画 第 2 節	環境にやさしいまちづくり			
国庫 災害等廃棄物処理事業費補助金											
1 事業概要 令和元年8月の豪雨災害により発生した災害廃棄物を処理する。											
2 事業実績											
節	内 容					金額					
役務費	リサイクル家電179台					597,051円					
	タイヤ等					16,590円					
	バンパー類					66,440円					
	計					680,081円					
委託料	可燃混合物運搬					232,063円					
	木くず、家具運搬					1,894,200円					
	不燃物、ガラス、家電、リサイクル家電運搬					909,374円					
	ソファー運搬					412,390円					
	可燃混合物等処理 佐賀市清掃工場					610,458円					
	不燃物等処理 有田町リサイクルプラザ					575,300円					
	オイル処理 大島産業					13,660円					
	消火器 鹿島防災					3,180円					
	ごみ解体処理運搬、廃棄物混入土砂運搬					4,163,605円					
	土砂混じりの混合物処理					4,015,550円					
計					12,829,780円						
負担金、 補助及び 交付金	可燃混合物等処理 さが西部クリーンセンター					276,260円					
	解体費用償還					2,235,920円					
	計					2,512,180円					
合 計					16,022,041円						
3 事業効果 豪雨災害廃棄物を処理することができ、生活環境及び公衆衛生の保全を図ることができた。											

年度	令和元年度	会計	一般会計			単位:千円					
款	4	項	2	目	2	細事業名	ごみ処理センター負担金			所属	生活環境課 廃棄物対策係
目 名 称		塵芥処理費				財 源 内 訳					決算書頁
決算額		180,358				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
(予算額)		( 180,358 )								180,358	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第 5 章	自然環境と共生するまち【自然環境の保全】	基本計画 第 2 節	環境にやさしいまちづくり
-------------------------------	--	---------------	----------------------	---------------	--------------

1 事業概要

白石町内から排出される一般廃棄物のうち、資源ごみを除く可燃・不燃・粗大ごみをさが西部クリーンセンターで適正処理する。稼働を終了した杵藤クリーンセンターは、今後、施設解体や跡地利用等について検討すると共に、水質検査を継続して実施する。

2 事業実績

節	内 容	金額	
負担金、 補助及び 交付金	杵藤広域圏ごみ処理センター (杵藤地区広域市町村圏組合)	6,920,000円	
	県西部広域環境組合	管理運営負担金 (ごみ搬入量の割合による)	105,874,000円
		施設整備負担金 (均等割10%、人口割90%)	67,564,000円
	計		173,438,000円
合 計		180,358,000円	

3 事業効果

新たな処理施設にて一般廃棄物を処理することで、環境負荷の軽減が図られた。また、広域で運営することにより効率的に処理することができた。併せて、以前の処理場である杵藤クリーンセンター跡地周辺に影響がないように監視できた。



単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計										
款	4	項	2	目	3	細事業名	し尿処理業務				所属	生活環境課 廃棄物対策係	
目 名 称		し尿処理費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		143,630				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 144,552 )				75		38,000	4	105,551		95~96	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】	基本計画 第 2 節	健全な行財政運営の推進					
-------------------------------	--	--	---------------	----------------------------	---------------	-------------	--	--	--	--	--

1 事業概要

し尿・浄化槽汚泥の収集・運搬を許可業者により実施、杵東地区環境センターで処理する。  
施設が老朽化しているため、次期施設建設に取り組み、供用開始は令和4年度を予定している。

2 事業実績

節	内 容	金額
負担金、 補助及び 交付金	処理場維持管理負担金(平等割15%、投入量割85%)	104,105,000円
	汚泥再生処理センター建設費負担金(平等割10%、人口割90%)	39,304,000円
	計	143,409,000円
	災害時し尿処理手数料補助金	220,800円
合計		143,629,800円

財源内訳

国庫支出金	災害等廃棄物処理事業費補助金	75,000円
地方債	過疎対策事業債	38,000,000円
その他	一般廃棄物処理業の許可申請手数料のうちし尿関係	4,000円

3 事業効果

広域で処理することにより安定的かつ適正に処理を行うことで環境負荷を軽減することができ、また、公衆衛生の保全が図られた。

年度	令和元年度	会計	一般会計			単位:千円						
款	4	項	3	目	1	細事業名	上水道高料金対策補助金				所属	生活環境課 環境係
目 名 称		上水道費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		13,939				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 13,939 )								13,939	96	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穰のまち)		基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】	基本計画 第 1 節	生活基盤の充実
-------------------------------	--	---------------	------------------------	---------------	---------

### 1 事業概要

自然条件等により建設改良費が割高になり、資本費の増高によって給水原価が押し上げられ、高水準の料金設定をせざるを得ない水道事業について、料金格差の縮小に資するため、資本費の一部について繰り出すものである。  
 なお、補助金額は前々年度における有収水量 1<sup>3</sup>m<sup>3</sup>当りの資本費及び給水原価が基準の要件を満たす場合、資本費のうち基準額を超える額に前々年度の有収水量を乗じた額の普通交付税相当額(繰出基準額の1/2)を補助する。

令和元年度の基準 資本費 1<sup>3</sup>m<sup>3</sup>あたり150円以上

給水原価 1<sup>3</sup>m<sup>3</sup>あたり263円以上

### 2 事業実績

平成29年度決算における、1<sup>3</sup>m<sup>3</sup>あたりの資本費、給水原価及び有収水量

資本費	給水原価	年間総有収水量	令和元年度補助金額
166.90円	309.09円	1,649,500m <sup>3</sup>	$(166.90-150) \times 1,649,500 \times 1/2 = 13,939$ 千円

### 3 事業効果

高料金対策補助金の繰出しを行うことにより、水道事業において高水準の料金設定をせざるを得ない料金の抑制が図られた。

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計			細事業名	浄化槽整備推進事業費				所属	生活環境課 下水管理係
款	4	項	4	目	1							
目 名 称		下水道費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		40,922				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 40,923 )				5,467	8,066		27,200	189	97	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】	基本計画 第 1 節	生活基盤の充実
-------------------------------	---------------	------------------------	---------------	---------

国庫 浄化槽設置整備交付金  
 県費 浄化槽設置整備事業費補助金  
 その他の財源 ふるさと基金繰入金

1 事業概要

公共用水域の水質汚濁の原因として、炊事、洗濯、入浴などの日常生活に伴って排出される生活排水が大きな問題となっている。水質汚濁を防止するために、家庭内において設置される浄化槽の経費の一部を助成し、生活環境の保全と公衆衛生の向上に寄与する。

2 事業実績

区分	令和元年度 実績	左の財源内訳			
		国庫補助金	県補助金	その他	一般財源
負担金、補助 及び交付金	浄化槽普及促進協議会会費	20			20
	浄化槽普及促進協議会負担金	25			25
	浄化槽設置整備事業補助金	40,877	5,467	8,066	27,200
	計	40,922	5,467	8,066	144
				27,200	189

令和元年度浄化槽設置整備事業補助金の内訳 (単位:千円)

区 分	国基準額	町上乗額	計	実績基数	補助金額実績
5人槽	332	268	600	19	11,400
7人槽	414	306	720	33	23,760
10人槽	548	372	920	4	3,680
11~20人槽	939	0	939		0
21~30人槽	1,472	0	1,472		0
31~50人槽	2,037	0	2,037	1	2,037
計				57	40,877

(単位:基)

区 分	平成30年度 までの基数	令和元年度 の実績基数	令和元年度末 基数
5人槽	253	19	272
7人槽	1,321	33	1,354
10人槽	389	4	393
11~20人槽	18		18
21~30人槽	17		17
31~50人槽	9	1	10
計	2,007	57	2,064

3 事業効果

浄化槽設置を促進し、公共用水域の水質汚濁防止を図った。

年度	令和元年度	会計	一般会計								単位:千円							
款	4	項	4	目	1	細事業名	下水道等接続促進事業費				所属	生活環境課 下水管理係						
目 名 称		下水道費				財 源 内 訳					決算書頁							
決算額		1,822				国庫	県費	地方債	その他	一般財源								
(予算額)		( 2,625 )								1,822	97							
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 1 節	生活基盤の充実										
<p>1 事業概要</p> <p>特定環境保全公共下水道地区及び農業集落排水地区の受益者の排水設備工事に助成することにより、接続率の向上を図り、生活環境の改善、公衆衛生の向上、公共用水域の水質保全の早期実現を可能とする。また、下水道経営安定化を早期に目指す。</p> <p>助成条件</p> <p>○ 家庭からの生活排水を下水道等に流入させるための宅地内排水管や汚水桝などの排水設備工事を対象  対象住宅：自ら所有し居住する住宅(新築住宅を除く)  対象工事：白石町下水道排水設備指定工事店による施工の工事</p> <p>助成額</p> <p>○ 補助率 10% 上限額 供用開始後 1年目10万円、2年目7.5万円、3年目5万円、4年目以降2.5万円</p> <p>2 事業実績</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金額</td> <td>1822千円</td> </tr> <tr> <td>申請件数</td> <td>41件</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果</p> <p>下水道の目的が早期に達成でき、設置した施設の遊休化が避けられ、維持管理を含む経営の安定化を図った。</p>													区分	令和元年度	補助金額	1822千円	申請件数	41件
区分	令和元年度																	
補助金額	1822千円																	
申請件数	41件																	

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計										
款	4	項	4	目	1	細事業名	下水道事業推進費				所属	生活環境課 下水道庶務係	
目 名 称		下水道費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		500,376				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 504,503 )								500,376	97		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第 1 節		生活基盤の充実		

1 事業概要

下水道事業管理運営のため、一般会計負担金、補助金、出資金を支出することにより運営の安定と健全化を図る。

2 事業実績

節	区 分	決算額	
19 負担金、補助及び交付金	下水道事業会計負担金	381,040	人件費 95,234
			減価償却費相当分 209,730
			利子償還金相当分 76,076
	下水道事業会計補助金	19,189	資源循環施設費補助金 10,868
			農業集落排水施設整備費補助金 4,479
			団体営設計委託補助金 3,640
特定環境保全公共下水道整備費補助金 202			
24 投資及び出資金	下水道事業会計出資金	100,147	下水道事業会計出資金 100,147
合 計		500,376	

3 事業効果

適正な管理を行うことで、下水道事業の経営安定化を図る。

年度	令和元年度	会計	一般会計			単位:千円							
款	2	項	1	目	8	細事業名	しろいし農業塾				所属	農業振興課 振興係	
目 名 称		地域づくり推進費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		12,213				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 12,783 )							12,000	213	60		

白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	--	--	---------------	----------------------	---------------	----------

その他の財源 ふるさと基金繰入金

### 1 事業概要

県外の地域から生活の拠点を移した者を農業研修生として農業団体等で受け入れ、農業研修生として支援を受けながら農業関係の研修に取り組み、農業による自立と地域への定着を図る。研修生の就農を支援するために、行政・JAなど関係団体が連携して取り組み、研修等に必要な経費の助成と指導・助言を行う。

- ・ 研修生:20歳以上40歳未満の心身ともに健康で、白石町に居住し、研修後は町内で農業経営をし、白石町における地域農業の担い手として農業を営む志のある人
- ・ 研修期間:平成31年4月1日～令和3年3月31日の2年間

### 2 事業実績

#### 19節 負担金、補助及び交付金

しろいし農業塾補助金 12,212,997円

単位:円

項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額
労災保険料	79,689	リース車オイル交換等	25,552	住宅家賃	1,924,000
雇用保険料	55,440	事務用消耗品等	76,045	車両リース料	1,512,432
健康保険料	787,545	新聞広告料	22,000	源泉所得税	39,530
厚生年金保険料	1,340,658	傷害共済保険料	48,000	住宅家賃敷金等精算金	▲ 8,700
児童手当拠出金	24,655	車両任意共済保険料	243,360	住宅初期費用返戻金	▲ 800
研修生3名賃金	4,959,099	振込手数料	58,164	預金利子	▲ 48
研修生募集イベント旅費	251,766	健康診断受診料	10,950		
指導員・研修生がソリ代	221,520	住宅敷金・礼金・保険・仲介	542,140		
				歳出合計	12,212,997

・令和元年度研修生:3組3人

### 3 事業効果

農業の担い手及び定住者の確保により、白石町農業の後継者不足の解消と定住人口の増加につながる。  
(1期生から通算し、研修生の家族を含め現状22名の人口増)

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計		細事業名	トレーニングファーム整備推進事業	所属	農業振興課 振興係	
款	6	項	1	目					2
目 名 称		農業総務費			財 源 内 訳				
決算額		2,730			国庫	県費	地方債	その他	一般財源
(予算額)		( 4,351 )				1,820		900	10
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興		

決算書頁

100

県費 トレーニングファーム施設整備事業費補助金 その他の財源 ふるさと基金繰入金

1 事業概要

農家が夢を持って農業に取り組み、所得向上や産地の維持・発展が図れるよう、農業者へのスキルアップ支援を実施するために、地域が主体となった担い手育成システムのモデル的な整備を図る。いちごトレーニングファームで栽培や経営ノウハウを習得させ、地域(町、JA、生産部会等)が一体となり技術習得から就農までをしっかりとサポートする。概ね45歳未満で心身ともに健康で、研修開始時に白石町に居住し、研修後は町内でいちごの栽培を開始し白石町農業の担い手として農業を営む志のある人を募集する。

2 事業実績

○実施主体:白石地区いちごトレーニングファーム運営協議会(JAさが白石地区、白石町、農林事務所、普及センター等で構成)、佐賀県農業協同組合  
トレーニングファーム研修生として、夫婦一組としろいし農業塾生3名が研修を開始。第2期生として3名の研修生を採用。  
トレーニングファーム運営協議会にて研修生の就農予定地、施設、住居等についてサポート。研修指導に専任講師1名と部会講師2名を設置。

19節 負担金、補助及び交付金

○白石地区いちごトレーニングファーム運営協議会 436,000円 補助率:国1/4、県1/4、町1/4、JA残額 単位:円

区 分	内 訳	事業費	財源内訳		
			国・県	町	JA
トレーニングファーム推進活動事業	整備準備事業	29,743	14,000	7,000	8,743
	研修生募集活動事業	554,217	277,000	138,000	139,217
計		583,960	436,000		147,960

○佐賀県農業協同組合 2,294,000円 補助率:国1/4、県1/4、町1/4、JA残額 単位:円

区 分	内 訳	事業費	財源内訳		
			国・県	町	JA
トレーニングファーム推進活動事業	指導者設置事業	3,059,499	1,529,000	765,000	765,499
計		3,059,499	2,294,000		765,499

3 事業の効果

農業の担い手及び定住者の確保により、白石町農業の後継者不足の解消と定住人口の増加につながる。  
いちご産地の維持発展を図ることができる。

年度	令和元年度	会計	一般会計								単位:千円													
款	6	項	1	目	3	細事業名	豪雨被害対策事業費				所属	農業振興課 農政係												
目 名 称		農業振興費				財 源 内 訳					決算書頁													
決算額		419				国庫	県費	地方債	その他	一般財源														
(予算額)		( 568 )								419	101													
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興																
<p>1 事業概要 令和元年8月28日の大雨により冠水した水田のうち、油の流入が原因と思われる被害が見られ、一部の水田で水稻の出荷が困難な状態となっていた。 このため、コンバインによる収穫作業が不可能となることに加え、次期作に向けた土壌検査が必要となることから、油付着という特別な事情を考慮し、被害対応に対する支援を行う。</p> <p>2 事業実績 土壌中の油分検査により次期作作付の判断を行った。 専用機械(トラクターアタッチ式モア)による水稻の細断を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>決算額</th> <th>説 明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12. 役務費</td> <td>100</td> <td>土壌検査手数料 (1回目)9,075円×9箇所、(2回目)9,075円×2箇所</td> </tr> <tr> <td>14. 使用料及び賃借料</td> <td>319</td> <td>専用機械借上料(オペレーター賃金、燃料費 含む) 13,760円/10a×231.76a</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>419</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果 豪雨被害対策への取り組みを行う農業者に対し支援を行うことで、営農継続への意欲の維持と、農業経営の安定化を図ることができた。</p>													区 分	決算額	説 明	12. 役務費	100	土壌検査手数料 (1回目)9,075円×9箇所、(2回目)9,075円×2箇所	14. 使用料及び賃借料	319	専用機械借上料(オペレーター賃金、燃料費 含む) 13,760円/10a×231.76a	合 計	419	
区 分	決算額	説 明																						
12. 役務費	100	土壌検査手数料 (1回目)9,075円×9箇所、(2回目)9,075円×2箇所																						
14. 使用料及び賃借料	319	専用機械借上料(オペレーター賃金、燃料費 含む) 13,760円/10a×231.76a																						
合 計	419																							



単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計										
款	6	項	1	目	3	細事業名	共同乾燥調製施設災害対策事業費				所属	農業振興課 農政係	
目 名 称		農業振興費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		996				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 2,390 )								996		101	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興					

1 事業概要

令和元年8月豪雨、台風17号等により被害を受けた、水稻・大豆農家の再生産意欲の向上と負担軽減を図るため、共同乾燥調製施設利用組合等が要する経費に対し支援を行う。

2 事業実績

- 事業実施主体： 水稻又は大豆の共同乾燥施設を管理運営する農業者の組織する任意団体又は農業協同組合
- 補助事業費： 1kgあたりの固定的経費×減収量(ただし、減収率30%が上限)
  - ・減収量：過去5年における最高と最低を除いた3年の平均収量に減収率を乗じたもの
  - ・固定的経費：減価償却費、諸税負担金、修理費、保険料、借地料
- 補助率： 補助事業費の1/10以内
- 補助対象品種： 水稻(ヒノヒカリ、さがびより、ヒヨクモチ)  
大豆(フクユタカ)

※)佐賀県において実施(直接採択)される補助率1/3の補助事業に対する追加的補助。

補助対象作物	事業実施主体	組織数	減収量(t)	補助対象事業費	補助率	補助金額
水稻	共同乾燥施設運営組織	7	821	4,439	1/10	444
大豆	農業協同組合	1	905	5,521		552
合 計				9,960		996

区 分	決算額	説 明
19. 負担金、補助及び交付金	996	共同乾燥調製施設経費補助

3 事業効果

被災農家の再生産意欲の向上と負担軽減が図られた。

年度	令和元年度	会計	一般会計			単位:千円						
款	6	項	1	目	3	細事業名	さが園芸生産888億円推進事業				所属	農業振興課 振興係
目 名 称		農業振興費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		69,579				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	102	
(予算額)		( 91,000 )					56,724			12,855		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興				
県費 さが園芸生産888億円推進事業費補助金												
1 事業概要												
近年の農業を取り巻く情勢は、高齢化による農業従事者数の減少、生産物価格の低迷、生産資材価格の高騰など厳しさを増している。												
収量・品質の向上や省力化、高品質化及び規模拡大を志向する農業者を育成し、園芸農業を所得向上のけん引役として確立する。												
○実施期間 令和元年度～10年度(10年間) ○補助率 原則 県1/3以内、町1/10以上、新規就農・いちご高設栽培など 県1/2以内、町1/10以上												
○実施主体 2戸以上の農業者が組織する団体、新規就農者等												
○要件 ・3年後の目標年に計画した面積等の目標をクリアすること ・機械や施設の更新でないこと ・作業日誌の記帳、組合総会などを行うこと												
2 事業実績												
19. 負担金、補助及び交付金 さが園芸生産888億円推進事業補助金 69,579千円												
区分	事業内容	品目名	受益戸数 (戸)	受益面積 (a)	事業量	総事業費	財源内訳					
							県費	町費	事業主体			
施設園芸	高設栽培	いちご	3	38	3,806㎡	33,340	16,068	3,216	14,056			
	自動換気等	いちご	7	1,157	11,574㎡	8,561	2,835	852	4,874			
	循環扇等	いちご	4	61	43台	2,835	925	278	1,632			
	保冷装置	アスパラガス	2	41	2台	1,895	947	190	758			
	猛暑対応ハウス	こねぎ、アスパラ	2	26	2,668㎡	24,767	12,383	2,478	9,906			
露地園芸	収穫機	れんこん	5	761	5台	13,540	5,883	1,354	6,303			
	洗い機	れんこん	1	100	1台	528	264	53	211			
	茎葉処理機	たまねぎ	18	6,005	9台	17,480	5,765	1,732	9,983			
	収穫機、乗用管理機	たまねぎ	1	400	2台	4,662	2,330	467	1,865			
	播種機	たまねぎ	4	500	1台	2,691	897	270	1,524			
	ピッカー	たまねぎ	7	990	3台	4,868	1,621	488	2,759			
	定植機、運搬車	たまねぎ	4	300	2台	2,180	726	218	1,236			
	定植機	キャベツ	4	300	1台	1,243	414	125	704			
	定植機、支柱打ち込み機	レタス	2	500	3台	3,737	1,868	374	1,495			
	育苗ハウス	レタス	1	870	480㎡	7,598	3,798	760	3,040			
合 計 (事業主体数 36)			-	65	12,049	-	129,925	56,724	12,855	60,346		
							補助金計	69,579				
3 事業効果												
本町の農業生産所得は、園芸作物に大きく左右されることから、本事業を推進することにより、しろいし農業の発展に寄与することができた。												

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計										
款	6	項	1	目	3	細事業名	玉葱生産安定対策事業				所属	農業振興課 振興係	
目 名 称		農業振興費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		4,377				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 5,611 )					2,261		1,900	216	101~102		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節	農林水産業の振興				

県費 玉葱べと病緊急対策事業費補助金      その他の財源 ふるさと基金繰入金

1 事業概要

ここ数年、町内を中心に発生が多く問題となっている玉葱べと病の総合的な防除対策を早急に確立し、地域と関係機関が一体となって、被害の軽減対策に取り組む。

◇経営継続のための借入資金の利子補給補助の実施

最低利息の0.1%を助成

◇越年罹病株の抜き取りの普及徹底及び処分

白石町野菜病害虫防除推進協議会が実施する越年罹病株抜き取りに係る焼却・収集運搬費助成

◇玉葱べと病の対策(平成29~令和元年度)として、ポイントとなる土づくり・排水対策の推進。

メーカー小売価格(税抜き)が50万円未満の土づくり用機械及び排水対策用機械導入に対する支援。

○要件 ・3年後の目標年に計画した面積等の目標をクリアすること ・機械や施設の更新でないこと ・作業日誌の記帳、組合総会などを行うこと

2 事業実績

科目名称	摘 要	金額(円)	備 考
11節 需用費	消耗品	16,675	
12節 役務費	利子補給事務手数料	123,040	
19節 負担金、補助及び交付金	べと病対策借入資金利子補給金	102,215	
	白石町野菜病害虫防除推進協議会負担金	1,318,636	会議費用弁償、研修会開催など
	玉葱べと病緊急特別対策事業費補助金	218,985	罹病株処分経費 県1/2補助 101,000円(4月分)
	玉葱べと病緊急特別対策事業費補助金(※機械助成)	2,597,000	県1/2、町1/10
決算額		4,376,551	

※機械助成詳細

事業内容	事業主体		事業量	総事業費 (円)	財源内訳		
	対象者	戸数			県補助金	町 費	事業主体
有機肥料散布機	任意組合	8	4台	1,346,072	671,000	136,000	539,072
サブソイラ	任意組合	5	2台	653,184	326,000	66,000	261,184
溝堀機	任意組合	6	3台	1,036,988	518,000	104,000	414,988
粗耕起作業機	任意組合	3	3台	1,328,184	645,000	131,000	552,184
合 計		22	12台	4,364,428	2,160,000	437,000	1,767,428
				合計	2,597,000		

3 事業効果

玉葱の主力産地である責任と白石ブランドの信頼確立に向けて安定生産を実現し、所得の安定と元年産玉葱の作付における生産意欲の向上を図った。

年度	令和元年度	会計	一般会計								単位:千円																																																										
款	6	項	1	目	3	細事業名	土づくり推進事業費補助金				所属	農業振興課 振興係																																																									
目 名 称		農業振興費				財 源 内 訳					決算書頁																																																										
決算額		515				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																																											
(予算額)		( 1,577 )							400	115	101~102																																																										
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興																																																													
その他の財源 ふるさと基金繰入金																																																																					
<p>1 事業概要</p> <p>白石町の野菜農家と畜産農家が連携し、堆肥等を活用した土づくりを推進することで、持続的な生産基盤の強化による農家経営の発展が図られる。地力低下による農産物の病害防止等に寄与することを目的として、補助金及び負担金を交付する。</p> <p>①土づくり推進事業費補助金</p> <p>○事業要件 町内に住所を有する者が、JA堆肥センター又は町内に牛舎のある畜産農家から年間を通じて4t以上の牛糞堆肥を購入した場合に補助を行う。</p> <p>○補助金の額 買入れた数量に対し、購入価格の1/4以内の補助率とする。ただし、1t当たり、1,000円を上限とする。</p> <p>②地域資源環境型土づくり推進協議会負担金 白石町、JAさが白石地区、JAさが白石地区の生産部会、研究会、杵藤農林事務所、農業試験研究センター白石分場、杵島農業改良普及センターが構成員となり、堆肥の供給体制・仲介するシステムの構築の検討、需要量の把握、散布方法の検討などを連携して実施する。</p> <p>2 事業実績</p> <p>19節 負担金、補助及び交付金</p> <p>①土づくり推進事業費補助金</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>支所</th> <th>購入件数 (件)</th> <th>購入価格 (円)</th> <th>購入量 (t)</th> <th>補助金額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>白石</td><td>8</td><td>425,154</td><td>139</td><td>106,289</td></tr> <tr><td>六角</td><td>2</td><td>183,860</td><td>56</td><td>45,965</td></tr> <tr><td>須古</td><td>10</td><td>498,208</td><td>159</td><td>124,552</td></tr> <tr><td>北明</td><td>4</td><td>66,456</td><td>19.6</td><td>16,614</td></tr> <tr><td>福富</td><td>3</td><td>192,780</td><td>56</td><td>48,195</td></tr> <tr><td>南明</td><td>3</td><td>45,640</td><td>12</td><td>11,410</td></tr> <tr><td>錦江</td><td>4</td><td>99,900</td><td>28</td><td>24,975</td></tr> <tr><td>竜王</td><td>2</td><td>89,278</td><td>26.8</td><td>22,320</td></tr> <tr><td>干拓</td><td>4</td><td>149,276</td><td>50</td><td>37,319</td></tr> <tr><td>合計</td><td>40</td><td>1,750,552</td><td>546</td><td>437,639</td></tr> </tbody> </table> <p>②地域資源環境型土づくり推進協議会負担金</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;"></td> <td style="text-align: right;">77,000</td> </tr> </table> <p style="text-align: right; margin-right: 50px;">合計 514,639 (①+②)</p> <p>3 事業効果</p> <p>良質な土づくりを行うことは、農産物生産の根幹でもあり、現在、消費者が求める安全で安心な農産物の生産拡大も見込める。また、堆肥の野積み防止へもつながることが環境保全を図ることができる。</p>													支所	購入件数 (件)	購入価格 (円)	購入量 (t)	補助金額 (円)	白石	8	425,154	139	106,289	六角	2	183,860	56	45,965	須古	10	498,208	159	124,552	北明	4	66,456	19.6	16,614	福富	3	192,780	56	48,195	南明	3	45,640	12	11,410	錦江	4	99,900	28	24,975	竜王	2	89,278	26.8	22,320	干拓	4	149,276	50	37,319	合計	40	1,750,552	546	437,639		77,000
支所	購入件数 (件)	購入価格 (円)	購入量 (t)	補助金額 (円)																																																																	
白石	8	425,154	139	106,289																																																																	
六角	2	183,860	56	45,965																																																																	
須古	10	498,208	159	124,552																																																																	
北明	4	66,456	19.6	16,614																																																																	
福富	3	192,780	56	48,195																																																																	
南明	3	45,640	12	11,410																																																																	
錦江	4	99,900	28	24,975																																																																	
竜王	2	89,278	26.8	22,320																																																																	
干拓	4	149,276	50	37,319																																																																	
合計	40	1,750,552	546	437,639																																																																	
	77,000																																																																				

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計										
款	6	項	1	目	3	細事業名	産地パワーアップ事業(繰越明許)				所属	農業振興課 振興係	
目 名 称		農業振興費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		187,667				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 199,529 )					180,167			7,500		102	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節	農林水産業の振興				

県費 産地パワーアップ事業費補助金

1 事業概要

「総合的なTPP関連政策大綱」に即し、農業の国際競争力強化を図るために地域の営農戦略として「産地パワーアップ計画」を策定し、産地の収益力強化などを行う。玉葱べと病の対策として、ポイントとなる土づくりや排水対策を推進するため、必要となる機械に支援を行う。

- 「産地パワーアップ計画」実現のために必要な機械のリースや導入、施設の整備などに対し補助を行う。
  - 農業機械のうち「たまねぎべと病対策」に関するもの 補助率 国:1/2以内 県:1/20以内 町:1/20以内
  - 農業機械 補助率 国:1/2以内
  - 施設等 補助率 国:1/2以内
  - 低コスト耐候性ハウス 補助率 国:1/2以内 県:1/5以内(3,000万円上限) 町:1/20以内(750万円上限)
- 要件
  - ・3年後の目標年に計画した面積等の目標をクリアすること
  - ・機械や施設の更新でないこと
  - ・作業日誌の記帳、組合総会などを行うこと
  - ・産地単位で設定した販売額向上などの目標を設定し、クリアすること

2 事業実績

19節 負担金、補助及び交付金 産地パワーアップ事業費補助金 187,667千円 単位:円

事業内容	事業実施 主体数	事業量	総事業費	財源内訳			
				国補助金	県補助金	町費	事業主体
たまねぎ茎葉処理設備	1	2台	27,000,000	12,500,000	0	0	14,500,000
低コスト耐候性ハウス	5	9,888㎡	275,335,200	137,667,000	30,000,000	7,500,000	100,168,200
合計			302,335,200	150,167,000	30,000,000	7,500,000	114,668,200
			補助金計	187,667,000			

3 事業効果

玉葱においては、施設の稼働によって労働力を削減し、出荷経費の削減を図れた。  
低コスト耐候性ハウスで栽培されるきゅうりにおいては、出荷量が大幅に増加したことで経営の安定化を図ることができた。

年度	令和元年度	会計	一般会計			単位:千円						
款	6	項	1	目	3	細事業名	担い手確保・経営強化支援事業(繰越明許)			所属	農業振興課 農政係	
目 名 称		農業振興費				財 源 内 訳						
決算額		7,540				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁	
(予算額)		( 7,597 )					7,540			0	102	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	--	---------------	----------------------	---------------	----------

県費 担い手確保・経営強化支援事業補助金

1 事業概要

農業従事者の減少と高齢化が進む中において、地域農業の発展を図っていくためには、集落営農組織、個人担い手などの地域農業の担い手の経営発展を支援していくことが重要である。  
これら担い手の経営規模の拡大や経営の多角化を図っていくために必要な農業用機械・施設等の整備を支援することで、意欲ある経営体の育成・確保を行う。

2 事業実績

○ 融資主体型補助

意欲ある経営体が融資を主体として農業用機械等を導入する場合、融資残の部分について補助金を交付することにより、主体的な経営展開を補完的に支援する。

- ・ 補助率 : 融資残額(事業費の1/2上限)
- ・ 助成対象者 : 人・農地プランに位置付けられた中心経営体であり、付加価値額(収入総額—費用総額+人件費)が600万円以上である経営体。

地区名	事業実施主体	事業内容	台数	能力等	事業費	国庫補助金額
福富	個別担い手(法人)	フレコン計量ユニット	1	1t計量	1,944	3,475
		乗用田植機	1	8条植	4,127	
		アッパーロータリー	1	作業幅160cm	700	
		トラクターカルチ	1	2連式	738	
有明干拓	農事組合法人	トラクター	1	65ps	8,781	4,065
					16,290	7,540

区 分	決算額	説 明
19. 負担金、補助及び交付金	7,540	2経営体

3 事業効果

経営規模の拡大や経営の多角化を図っていくために必要な農業用機械・施設等の整備を支援することで、意欲ある経営体の育成・確保ができる。

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計										
款	6	項	1	目	3	細事業名	強い農業・担い手づくり総合支援事業				所属	農業振興課 農政係	
目 名 称		農業振興費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		3,000				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 3,000 )					3,000			0		101	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節	農林水産業の振興				

県費 強い農業・担い手づくり総合支援交付金

1 事業概要

農業従事者の減少と高齢化が進む中において、地域農業の発展を図っていくためには、集落営農組織、個人担い手などの地域農業の担い手の経営発展を支援していくことが重要である。

これら担い手の経営規模の拡大や経営の多角化を図っていくために必要な農業用機械・施設等の整備を支援することで、意欲ある経営体の育成・確保を行う。

2 事業実績

○地域担い手育成支援タイプ(融資主体補助型)

意欲ある経営体が融資を主体として農業用機械等を導入する場合、融資残の自己負担部分について補助金を交付することにより、主体的な経営展開を補完的に支援する。

○補助率:事業費の3/10以内、上限3,000千円

地区名	事業実施主体	事業内容	台数	能力等	事業費	国庫補助金額
錦江	個別担い手(法人)	乾燥機	2	65石	10,865	3,000
		籾摺機	1	6インチ		
					10,865	3,000

区 分	決算額	説 明
19. 負担金、補助及び交付金	3,000	乾燥機、籾摺機

3 事業効果

経営規模の拡大や経営の多角化を図っていくために必要な農業用機械・施設等の整備を支援することで、意欲ある経営体の育成・確保ができる。

年度	令和元年度	会計	一般会計								単位:千円	
款	6	項	1	目	3	細事業名	強い農業・担い手づくり総合支援事業 (被災者支援型)				所属	農業振興課 農政係
目 名 称		農業振興費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		17,327				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 22,513 )					14,458			2,869	101	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興				
-------------------------------	--	---------------	----------------------	--	--	---------------	----------	--	--	--	--

県費 強い農業・担い手づくり総合支援交付金

1 事業概要

令和元年8月豪雨、台風17号により被害を受けた、農産物の生産・加工に必要な施設・機械の再建・修繕等を支援することにより、営農の早期再建と農家負担の軽減を図る。

2 事業実績

1) 機械、施設の再建・修繕等

- 助成対象者 : 被災農畜産業者
- 助成内容 : 農産物の生産に必要な施設並びにその附帯施設の再建・修繕及び、農業用機械の取得・修繕
- 助成率 : 6/10以内(国:3/10、県:2/10、町:1/10)
- 要件等 : 地方公共団体による予算の上乗せ措置又は金融機関からの融資を受けていること

2) 施設等の撤去

- 助成対象者 : 被災農畜産業者
- 助成内容 : 被災した施設の解体、運搬、処理等及び、土砂、土砂混じりがれき等の運搬・処理等
- 助成率 : 6/10以内(国:3/10、県:1.5/10、町:1.5/10)
- 要件等 : 国の助成金の額以上を地方公共団体が助成していること

事業内容	助成種別	対象物	対象件数	対象事業費	補助金額			備 考
					国県費	町費	補助金計	
1)機械、施設の再建・修繕等		機械	38	12,327	6,141	1,214	7,355	灌水用機械16件、草刈機3件、管理機3件、動噴2件、その他14件
		施設	50	17,880	8,235	1,628	9,863	栽培用ハウス29件、農機具格納庫16件、畜産施設5件
2)施設等の撤去		施設	1	183	82	27	109	農機具格納施設1件
合 計			89	30,390	14,458	2,869	17,327	

区 分	決算額	説 明
19. 負担金、補助及び交付金	17,327	

3 事業効果

令和元年8月豪雨、台風17号により被害を受けた農産物の生産・加工に必要な施設・機械の再建・修繕等を支援することにより、被災農業者の経営安定を図る。



年度	令和元年度	会計	一般会計			単位:千円						
款	6	項	1	目	3	細事業名	営農再開・草勢樹勢回復等被害対策事業			所属	農業振興課 振興係	
目 名 称		農業振興費									決算書頁	
決算額		1,030				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 11,134 )					792			238	102	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興				
<b>県費 営農再開・草勢樹勢回復等被害対策事業費補助金</b>												
<b>1 事業概要</b> 令和元年8月豪雨、9月の台風17号により農作物に被害を受けた農業者に対して、被災した作物の営農再開、及び次期作の生産資材代、被災した作物の草勢・樹勢回復のための資材代を補助することにより、営農の早期再開と営農意欲の維持を図る。 ○助成対象者:農業者、農業者の組織する団体、農業協同組合 ○助成率:県1/3以内、町1/10以内、営農再開支援対策の水稻・大豆、草勢・樹勢回復等対策については対象作物毎に補助上限有。 ○採択要件:受益農家毎に被害を受けた農地面積を超えないこと。令和元年8月27日以降に購入した物に限る。												
<b>2 事業実績</b> 19節 負担金、補助及び交付金 営農再開・草勢樹勢回復等被害対策事業補助金 1,030,190円 <span style="float: right;">単位:円</span>												
区事 分業	助成内容					助成対象者又は 面積	対象事業費	財源内訳				
営農再開支 援対策	ア 農産対策 水稻又は大豆の収量が平年に比べ、70%以上減収する被害を受けたと評価された圃場を有する者に対して、令和2年産水稻及び大豆の播種等に必要となる資材(苗及び種子)の購入に要する経費を助成					水稻:1,300ha 大豆:120ha 小計	20,800,000 2,400,000 23,200,000	0 0 0	0 0 0	0 0 0	度令 へ和 繰2 越年	
	イ 園芸対策 被災した野菜等の再定植等に必要となる資材(種子、種苗等)の購入に要する経費を助成					15戸	2,194,751	731,578	219,471	1,243,702		
	草勢・樹勢回 復等対策 被災した農作物の草勢・樹勢の維持・回復や病害の発生防止を行うために必要となる資材(葉面散布材、肥料等)の購入に要する経費を助成					8戸	205,738	60,881	18,260	126,597		
合計							25,600,489	792,459	237,731	1,370,299		
								1,030,190				
<b>3 事業効果</b> 豪雨被害対策、台風被害対策への取り組みを行う農業者に対し支援を行うことで、営農継続への意欲の維持と、農業経営の安定化を図ることができる。												

年度	令和元年度	会計	一般会計			単位:千円						
款	6	項	1	目	5	細事業名	佐賀段階 米・麦・大豆競争力強化対策事業				所属	農業振興課 農政係
目 名 称		米政策対策費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		15,353				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	103	
(予算額)		( 15,453 )					11,806			3,547		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節	農林水産業の振興			
県費 佐賀段階 米・麦・大豆競争力強化対策事業費補助金												
1 事業概要 水田農業の担い手である集落営農組織等の経営安定と競争力のある売れる米・麦・大豆づくりの実現を図るため、低コストで効率的な経営が可能となる施設・機械の導入に対し、助成を行う。												
2 事業実績												
施設・機械導入実績												
地区	事業実施主体名 ( )は作業班	事業内容	台数	能力等	事業実績							
					標準事業費 (限度額)	補助金内訳						
						県費	町費	合計				
南有明	農事組合法人(中南)	大豆コンバイン	1台	2条刈	6,714	2,238	672	2,910				
	農事組合法人(新通)	大豆コンバイン	1台	2条刈	6,714	2,238	672	2,910				
	農事組合法人(大井)	農業用機械倉庫	1棟	173.9㎡	7,726	2,341	703	3,044				
	農事組合法人(大西)	乗用管理機	1台	15.9m	3,743	1,247	375	1,622				
	農事組合法人(大井)	乗用管理機C仕様	1台	15.9m	5,233	1,744	524	2,268				
	農事組合法人(新昌)	乗用管理機C仕様	1台	15.9m	5,233	1,744	524	2,268				
	個別担い手	大豆不耕起播種機	1台	2条植	764	254	77	331				
合 計						11,806	3,547	15,353				
区 分		決算額	説 明									
19. 負担金、補助及び交付金		15,353	1法人(5作業班)、1名									
補助率:県費1/3、町費1/10(ただし、機械・施設によって標準事業費が設定されており、標準事業費に対する補助となる。)												
3 事業効果 機械の大型化、共有化による農作業の省力化、低コスト化が可能となり、集落営農組織等の経営に資することが出来た。												

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計									
款	6	項	1	目	5	細事業名	佐賀県集落営農組織法人化推進事業費			所属	農業振興課 農政係	
目 名 称		米政策対策費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		7,223				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 7,225 )					7,223			0	103	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興				

県費 佐賀県集落営農組織法人化推進事業費補助金

1 事業概要

農業従事者の高齢化や後継者不足による担い手の減少が進む中、本町水田農業の重要な担い手である集落営農組織の法人化を加速的に推進し、法人化後の経営安定に向けた支援を行う。

2 事業実績

・集落営農法人の設立初期において新たに必要となった経費への補助

①一般タイプ:補助率1/2以内(1法人当たり上限 70万円)

②交換分合タイプ:補助率2/3以内(おおむね2ha以上の交換分合を行った場合、1法人当たり上限100万円)

※1 複数の組織が統合した法人の場合は、「統合前組織数×上限額」で算出し、①、②いずれも最大700万円。

※2 機械等を購入する場合は、上記の1/2まで。

地区名	法人数	構成集落営農数	事業内容		総事業費	県費(決算額)
錦江地区	1	6組織	一般タイプ	パソコン、事務所設置費等	5,941	2,479
白石地区	1	5組織	一般タイプ	パソコン、事務所設置費等	1,724	861
福富地区	1	11組織	一般タイプ	パソコン、事務所設置費等	10,186	3,883
合計	3	22組織			17,851	7,223

区 分	決算額	説 明
19. 負担金、補助及び交付金	7,223	農事組合法人 3法人

3 事業効果

法人化後の経営安定化に向けた支援を行ったことにより、経営の複合化、6次産業化、オペレーターの確保、農地の受け皿機能の強化など、集落営農組織では叶わなかった経営発展に寄与することができた。

年度	令和元年度	会計	一般会計			単位:千円							
款	6	項	1	目	5	細事業名	集落営農法人経営安定化支援事業				所属	農業振興課 農政係	
目 名 称		米政策対策費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		900				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 900 )							900	0	103		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興					
												その他の財源 ふるさと基金繰入金	
<p>1 事業概要</p> <p>集落営農組織が継続して発展するためには、法人化と経営の安定化が必要であり、農業生産法人設立初期の経営管理の安定化に取り組むための経費を支援し、もって地域農業の活性化を図る。</p> <p>2 事業実績</p> <p>集落営農法人経営安定支援交付金(定額)</p> <p>○法人経営安定に要する費用の一部を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務経理費(決算報告書作成、簿記記帳、申告手続等を税理士委託)</li> <li>・研修活動費(先進地視察、座談会・学習会開催に要する経費)</li> </ul> <p>○要件及び交付金額</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度から令和2年度までに法人化した組織に対し、設立後3年間継続して、1年目30万円、2年目20万円、3年目10万円を助成する。</li> <li>・平成29年度から、1年目の30万円については、法人設立総会開催後に請求できることとした。</li> </ul>													
		区 分		決算額		地区名		事業実施主体					
				200		錦江		農事組合法人(2年目)					
				200		白石		農事組合法人(2年目)					
19. 負担金、補助及び交付金				200		福富		農事組合法人(2年目)					
				200		竜王		農事組合法人(2年目)					
				100		南有明		農事組合法人(3年目)					
合 計				900									
<p>3 事業効果</p> <p>集落営農組織の経営発展・経営体質の強化が図られ、地域の永続的な担い手の確保につながった。</p>													

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計										
款	6	項	1	目	6	細事業名	畜産被害対策事業費				所属	農業振興課 振興係	
目 名 称		畜産業費									決算書頁		
決算額		147				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 185 )					113			34	104		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興					

県費 畜産被害対策事業費補助金

1 事業概要

令和元年8月28日の豪雨及び台風17号の被害を受けた農業者の再生産意欲と経営の安定を図るために、農業者、農業者が組織する団体、農業協同組合が、被災に伴い緊急的に購入が必要となった生産資材(飼料、オガクズ等)の購入に要する経費を助成する。消費者が求める高品質で安全・安心な畜産物の生産拡大により、佐賀産畜産物の銘柄を確立する。

・補助率 県1/3以内 町 1/10以上

2 事業実績

19.負担金、補助及び交付金

事業名	対象事業費	事業実施主体	総事業費	財源内訳		
				県費補助金	町 費	事業実施主体
営農再開等支援対策(畜産関係)	被災に伴い使用不能となった生産資材(飼料、オガクズ、再生産用のヒナ等)を緊急的に購入するのに要する経費	2	367,370	113,386	34,015	219,969
				補助金額	147,401	

3 事業効果

豪雨被害対策、台風被害対策への取り組みを行う農業者に対し支援を行うことで、営農継続への意欲の維持と、農業経営の安定化を図ることができた。

年度	令和元年度	会計	一般会計											単位:千円
款	2	項	1	目	8	細事業名	ふるさと応援事業費				所属	商工観光課 商工係		
目名称		地域づくり推進費				財源内訳					決算書頁			
決算額		845,153				国庫	県費	地方債	その他	一般財源				
(予算額)		( 984,291 )							558,024	287,129	57~60			
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第6章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				基本計画 第2節	健全な行財政運営の推進					
1 事業概要						その他の財源 ふるさと寄附金557,139 障害者支援寄附金500 ふるさと基金利子385								
平成20年度からスタートした「ふるさと納税制度」によるふるさと寄附金を積み立て翌年度以降の事業費に充てる。また、寄附者に対し返礼品を送付する事業を白石町特産物PR推進協議会に委託し、特産物を贈ることにより本町特産物のPR推進を図る。														
2 事業実績						寄附件数・金額								
R01	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	件数(件)	3,029	1,007	749	882	1,241	1,790	2,123	5,004	27,212	528	1,138	2,595	47,298
	金額(円)	23,571,000	12,413,000	7,740,000	9,706,000	12,048,000	17,138,000	24,539,820	65,312,800	338,829,000	9,487,600	13,925,100	24,018,000	558,728,320
節		細節		決算額(円)		主な支出内容		【参考】過年度の寄附件数金額						
07. 賃金	日々雇用職員賃金		1,504,380		臨時職員賃金		年度							
08. 報償費	ふるさと応援寄附者謝礼		199,980		広告用みのりちゃんシール		件数							
09. 旅費	普通旅費		98,700		職員旅費(首都圏・福岡)		金額(円)							
11. 需用費	消耗品費		372,294		事務用品		20年度							
	印刷製本費		834,045		返信用封筒		12							
12. 役務費	通信運搬費		6,039,987		証明等郵送費		21年度							
	広告料		49,514,279		専用サイト		11							
	手数料		4,795,594		クレジット決済手数料		1,480,000							
13. 委託料	その他委託料		222,319,214		特産品配送委託料		22年度							
14. 使用料及び賃借料	事務機器リース料		1,321,260		ふるさと納税システム賃借料		11							
18. 備品購入費	庁用器具費		129,600		事務用パソコン		1,625,000							
	元金積立金		557,638,320		ふるさと基金元金積立金		23年度							
25. 積立金	利子積立金		385,269		ふるさと基金利子積立金		14							
	合計		845,152,922				2,754,000							
3 事業効果														
全国約4.7万人の方々より御寄附をいただいた。寄附額も5億5千万円を超え本町の財政運営に寄与することができた。また、当該事業を通じてインターネットや首都圏イベントに本町特産物のPRをしたことで、特産物ブランド化に向けた活動も行うことができた。														

年度	令和元年度	会計	一般会計								単位:千円		
款	2	項	1	目	8	細事業名	道の駅施設整備事業(繰越明許)				所属	商工観光課 観光係	
目 名 称		地域づくり推進費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		71,878				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 75,200 )						66,900		4,978		59	
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 4 節	新たな地域活力の創出					
1 事業概要						地方債の名称 過疎対策事業債3,900 合併特例事業債63,000							
長距離ドライブや、女性・高齢者のドライバーが増加するなか、交通の円滑な流れを支えるため、一般道路にも安心して利用できる休憩施設の整備が求められている。また、有明海沿岸道路が開通すると、これまで以上町内に流入する車の量が増大することが見込まれる。このような状況を町のPRの機会の増大と捉え積極的に展開する必要がある。 このようなことから、今後、道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供や、地域振興を町民が一丸となって取り組める施設として「道の駅しろいし」を整備する。													
2 事業実績													
○道の駅しろいし工事完了：工事発注件数 外構工事等全17件													
○令和元年6月1日 道の駅しろいしオープン													
						単位:円							
項 目		内 容		決算額		主な支出内容							
15 工事請負費		道の駅工事費		71,878,418		外構工事等全17件							
3 事業効果						道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供と地域振興を町民が一丸となって取り組み、町のPRに寄与できた。							

年度	令和元年度	会計	一般会計								単位:千円		
款	2	項	1	目	8	細事業名	道の駅管理費				所属	商工観光課 観光係	
目 名 称		地域づくり推進費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		23,801				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 23,802 )					2,019		20,000	1,782	59		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 4 節	新たな地域活力の創出					
1 事業概要						県費 道の駅完成式典費用負担金			その他の財源 ふるさと基金繰入金				
<p>道の駅しろいし施設の適正な維持管理に努めるとともに、2019年6月1日オープン予定の道の駅しろいしにおいて、オープン日の事前告知、テープカット等のセレモニー及びイベントを開催し、県内外からの集客を図った。 また、道の駅連絡協議会の総会等に参加し、他の道の駅の情報や運営方法等の意見交換を行うことができた。</p>													
2 事業実績													
○道の駅しろいし指定管理料													
○道の駅しろいしオープニングイベント委託料													
<ul style="list-style-type: none"> <li>①メディア、新聞広告等を活用した事前PR事業</li> <li>②テープカット等のオープニングセレモニー</li> <li>③オープン日における道の駅での各種イベント(リアルみのりちゃん観光大使任命式等)</li> </ul>													
○全国、九州・沖縄道の駅連絡協議会負担金													
単位:円													
項 目		内 容				決算額							
13.委託料		道の駅しろいし指定管理委託料				19,000,000							
		道の駅しろいしオープニングイベント委託料				4,731,480							
19.負担金、補助及び交付金		全国、九州・沖縄道の駅連絡協議会負担金				70,000							
合 計						23,801,480							
※佐賀県と共同開催 (内 県負担金 2,019,600円)													
3 事業効果													
6月1日のオープンを盛大に行うことができ、町内外へPRすることができた。また、道の駅しろいしの適正な維持管理にお努めることができた。													



年度	令和元年度	会計	一般会計			単位:千円						
款	6	項	1	目	3	細事業名	新規農産物開発研究費				所属	商工観光課 観光係
目 名 称		農業振興費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		544				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 860 )								544	102	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興				

1 事業概要

平成28年度より白岩地区をモデル地区として新たな果樹等の試験栽培を行ってきた。令和元年度については多くの果樹の結実が期待され、加工品や生食用として試験販売を行い消費者の反応を調査する。  
また、推奨品種である璃の香については、今後栽培の推進を行っていきたい。

2 事業実績

○白岩地区果樹試験組合  
・もも、すもも、ブルーベリー、璃の香については本格的に実がなりだした。  
・道の駅しろいしで生食用とジェラートの材料として各種果樹の試験販売を開始した。

19.負担金、補助及び交付金 新規農産物開発研究費補助金 544,418円

白岩地区果樹試験組合支出内訳 単位:円

項 目	内 容	決算額
原材料費	苗木代	55,940
	肥料農薬代	53,860
	燃料代	2,500
	資材代	38,980
使用料及び賃借料	借地料	38,470
	その他借り上料	61,000
委託料	作業委託料等	289,500
	予備費	4,168
合 計		544,418

3 事業効果

果樹の試験栽培については今年度より結実し、実際に試験販売することができた。

年度	令和元年度	会計	一般会計								単位:千円	
款	6	項	1	目	3	細事業名	6次産品新規開発事業				所属	商工観光課 観光係
目 名 称		農業振興費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		2,905				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 3,000 )							2,500	405	102	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 4 節	新たな地域活力の創出
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	------------

その他の財源 ふるさと基金繰入金

1 事業概要

令和元年までに数多くの6次産品が開発されてきた。道の駅しろいしのオープンにあわせ、更なる商品開発を目指し所得の向上、農商工連携の強化を図る。

2 事業実績

6次産品新規開発事業補助金交付

6事業者7品目の事業を採択

単位:円

事業者名	商品名	全体事業費	補助金決算額
A	白石たまねぎカレー	109,836	54,000
	漬物、惣菜	1,607,307	802,000
B	きな粉	375,464	187,000
C	ゆず胡椒・かぼす胡椒	260,500	130,000
D	沢庵・奈良漬け・しょうがの紅梅漬け	1,026,397	513,000
E	体想いのパウダーシリーズ	438,000	219,000
F	アスパラガススープ	2,043,014	1,000,000
	合 計	5,860,518	2,905,000

3 事業効果

令和元年までに76品目の6次産品が開発され、道の駅しろいしでも多くの商品を販売することができた。

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計									
款	7	項	1	目	1	細事業名	商工振興費				所属	商工観光課 商工係
目 名 称		商工振興費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		635				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 806 )					222			413	115~116	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 2 節	商工業の振興				

県費 キャッシュレス決済普及事業補助金

1 事業概要

商工会を中心に町及び関係機関が連携し商工業の振興を図るとともに、創業者の支援を行うことで町の商工業の活性化を図る。また、企業誘致については県企業立地推進協議会の中で、県や他市町と連携を図り活動を行う。

2 事業実績

- ・商工会と関係機関との連携強化
  - ・消費者と商工業者の交流
  - ・企業誘致PR活動(県市町一斉企業訪問)
  - ・佐賀県企業立地推進協議会負担金
  - ・地域商業活性化支援事業補助金 県補助金1/2  
⇒申請が無く補正減
- キャッシュレス決済普及事業(新規) 県補助金1/2  
事業内容
- ・ソフト事業
    - 委託先 白石町商工会
    - 委託内容 普及啓発活動・巡回訪問支援・調査
  - ・決済端末補助事業
    - 補助金交付先 キャッシュレス決済端末導入事業者
    - 補助内容 キャッシュレス決済端末導入時の初期経費(上限1店舗 5万円)  
⇒1店舗のみの申請であったため補正減

単位:円

節	細節	決算額	主な支出内容
09. 旅費	普通旅費	103,160	県市町一斉企業訪問等(首都圏)
11. 需用費	消耗品費	21,640	事務用品
13. 委託料	その他委託料	400,000	キャッシュレス決済普及事業委託料
19. 負担金、補助 及び交付金	負担金	65,000	佐賀県企業立地推進協議会負担金等
	補助金	0	地域商業活性化支援事業補助金
	補助金	45,000	キャッシュレス決済普及事業補助金
合 計		634,800	

※県費 1/2以内 200,000円 }  
222,000円 }  
※県費 1/2以内 22,000円 }

4 事業の効果

商工業の振興、企業誘致及び創業者支援を行い、地域活性化を図ることができた。

年度	令和元年度	会計	一般会計							単位:千円																															
款	7	項	1	目	2	細事業名	観光費				所属	商工観光課 観光係																													
目 名 称		観光費				財 源 内 訳					決算書頁																														
決算額		2,890				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																															
(予算額)		( 3,860 )							2,000	890	116~118																														
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 3 節	観光の振興																																	
その他の財源 ふるさと基金繰入金																																									
<p>1 事業概要</p> <p>平成27年度策定した「白石町観光振興基本計画」に沿って観光推進協議会で協議を行い、町内に有する観光、歴史的資産等を活用した観光体系を確立させていくことで誘客を図り、町産業の振興と活性化を目指す。</p>																																									
<p>2 事業実績</p> <p style="text-align: right;">単位:円</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>主な支出内容</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8. 報償費</td> <td>観光推進協議会委員等報償費</td> <td>275,400</td> </tr> <tr> <td>9. 旅費</td> <td>職員旅費</td> <td>5,600</td> </tr> <tr> <td>11. 需用費</td> <td>事務用品・視察研修資料代</td> <td>8,974</td> </tr> <tr> <td>14. 使用料及び賃借料</td> <td>観光看板設置借地料</td> <td>89,100</td> </tr> <tr> <td>15. 工事請負費</td> <td>観光看板製作・設置工事</td> <td>492,800</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">19. 負担金、補助及び交付金</td> <td>さが県産品流通デザイン公社会費</td> <td>90,000</td> </tr> <tr> <td>佐賀県観光連盟会費</td> <td>170,000</td> </tr> <tr> <td>佐賀県観光連盟特別事業負担金</td> <td>143,000</td> </tr> <tr> <td>白石町観光事業費補助金(白石町観光推進協議会)</td> <td>1,615,000</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>2,889,874</td> </tr> </tbody> </table>												節	主な支出内容	決算額	8. 報償費	観光推進協議会委員等報償費	275,400	9. 旅費	職員旅費	5,600	11. 需用費	事務用品・視察研修資料代	8,974	14. 使用料及び賃借料	観光看板設置借地料	89,100	15. 工事請負費	観光看板製作・設置工事	492,800	19. 負担金、補助及び交付金	さが県産品流通デザイン公社会費	90,000	佐賀県観光連盟会費	170,000	佐賀県観光連盟特別事業負担金	143,000	白石町観光事業費補助金(白石町観光推進協議会)	1,615,000	合 計		2,889,874
節	主な支出内容	決算額																																							
8. 報償費	観光推進協議会委員等報償費	275,400																																							
9. 旅費	職員旅費	5,600																																							
11. 需用費	事務用品・視察研修資料代	8,974																																							
14. 使用料及び賃借料	観光看板設置借地料	89,100																																							
15. 工事請負費	観光看板製作・設置工事	492,800																																							
19. 負担金、補助及び交付金	さが県産品流通デザイン公社会費	90,000																																							
	佐賀県観光連盟会費	170,000																																							
	佐賀県観光連盟特別事業負担金	143,000																																							
	白石町観光事業費補助金(白石町観光推進協議会)	1,615,000																																							
合 計		2,889,874																																							
<p>3 事業効果</p> <p>道の駅しろいしのオープンを機に、「白石町観光振興基本計画」に沿った観光ルートの確認等を行い、その実現に向け検討を行うことができた。</p>																																									

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計								
款	7	項	1	目	2	まちおこし事業補助金				所属	商工観光課 観光係
目 名 称		観光費			財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		4,282			国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 6,630 )					4,000	230	52	117	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 4 節	新たな地域活力の創出			

地方債の名称 過疎対策事業債  
その他の財源 ふるさと基金繰入金

1 事業概要

本事業は、町・農協・漁協・商工会をはじめ婦人連絡協議会・町文化協会・まちおこしグループ等の町内各種団体が連携し、イベント等を開催することによる町のPRはもとより、町民の交流を図り、異業種の交流による新たな個人事業の展開など町及び町民の活性化を目的とする。尚、本事業経費については町、杵藤地区広域圏組合、農協、商工会、町内3漁協の補助金及びその他団体・個人からの協賛金をこれに充てる。

2 事業実績

19. 負担金、補助及び交付金 4,982 千円 白石町まちおこし運営事業費補助金

事業主体: 白石町まちおこし運営委員会

町内各種団体の代表者による白石町まちおこし運営委員会で、町の年間イベントとして春・夏・秋にイベント開催を計画した。  
また、各イベント開催にあたり、各地域で実行委員会を組織し、町民一体となったイベントを実施したが、秋祭りについては、豪雨災害、台風災害の影響で中止した。

(支出内訳)

単位:円

内容	開催日	開催場所	実績	決算額
しろいし歌垣春まつり	H31.4.21	歌垣公園	来場者 約 5,000人	2,077,664
しろいし夏まつり	R1.8.16	マイランド公園	来場者 約13,000人	3,222,935
しろいしべったんこ祭	中止			289,550
まちおこし振興補助金				0
総事業費				5,590,149

(収入内訳)

◎町補助金	4,281,877 円
杵藤地区広域市町村圏組合補助金	453,000 円
団体協賛金	335,802 円
その他収入	519,470 円
計	5,590,149 円

3 事業効果

事業目的の推進を図るための白石町まちおこし運営委員会により、春・夏・秋それぞれのイベント開催計画の企画等からの実行委員会の設立を行ったので、民間主導型のまちおこし事業の推進体制が確立されている。イベントでは町内外から多くの参加があり、交流と町のPRが図られた。

年度	令和元年度	会計	一般会計							単位:千円			
款	7	項	1	目	2	細事業名	歌垣関連施設管理費				所属	商工観光課 観光係	
目名称		観光費				財源内訳					決算書頁		
決算額		8,403				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(36,757)							1	8,402	116~117		
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第3章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第3節	観光の振興					
その他の財源 うたがき研修施設使用料													
<p>1 事業概要 本町の観光資源の一つである歌垣公園は、町内・外から多くの来訪者があるため、良好な状態での施設維持・管理に努める。</p> <p>2 事業実績 ○公園内の美化・・・植栽管理、除草作業、清掃作業 ○ロッジ、研修センターの維持管理 ○遊具の適切(安全確保等)な管理</p>													
単位:円													
節	細節	決算額	主な支出内容										
4. 共済費	労働災害保険料	9,815	歌垣公園管理人夫労災保険 9,815円										
7. 賃金	人夫賃金	1,100,420	歌垣公園管理人夫賃金 1,100,420円										
11. 需用費	消耗品費	643,575	歌垣公園管理消耗品 173,012円										
	燃料費		ロッジ・研修センターガス代 0円										
	光熱水費		歌垣公園内電気代 77,643円										
	修繕料		歌垣公園内施設修繕料 392,920円										
12. 役務費	手数料	10,353	歌垣公園内し尿汲み取り料 10,353円										
13. 委託料	保守点検委託料	6,589,750	歌垣公園内法定点検等委託料・交通整理警備委託料・受水槽洗浄委託料 572,750円										
	施設設備管理委託料		植栽管理委託料 0円 ※歌垣公園、豪雨災害により未実施。										
	測量設計委託料		測量設計委託料 6,017,000円										
15. 工事請負費	工事請負費	0	災害復旧工事費 0円 ※27,838,000円全額繰越										
16. 原材料費	原材料費	49,500	原材料費 49,500円										
合計		8,403,413											
<p>3 事業効果 歌垣公園の景観を維持するとともに、来客者の満足度向上を図ることができた。</p>													

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計									
款	6	項	1	目	7	細事業名	国営筑後川下流白石土地改良事業償還金				所属	農村整備課 農村管理係
目 名 称		農地費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		1,109,920				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 1,110,059 )						1,089,000		20,920	106	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興				
地方債の名称 過疎対策事業費												
1 事業概要												
<p>農業用水の安定取水を図るため、嘉瀬川ダムに農業用水を確保し、白石平野に導水することにより用水不足を解消し、農業生産の向上と農業経営の安定を図るとともに、農業用水の地下水依存からの脱却を図り、地盤沈下の防止に寄与するものである。</p> <p>本事業の一般型として施工された管水路(白石東線、福富線、山脚線)及び佐賀西部導水路、特別型として施工された管水路(白石東線、福富線、福富支線、山脚線)について償還をおこなうものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度に完了した一般型は、償還が始まる令和元年度に予納制度による一括償還をおこなう。</li> <li>・平成12年度に完了した特別型は、償還が平成27年度から始まっており、利子増嵩分の償還は令和11年度まで。</li> </ul>												
2 事業実績												
19.負担金、補助及び交付金						1,109,920 千円						
【内訳】												
・筑後川下流地区(一般型)予納分						1,087,585,218 円						
・          "          線上償還分						1,757,584 円						
・筑後川下流白石地区(特別型)償還金						19,577,141 円						
・白石土地改良区へ事務負担金						1,000,000 円						
3 事業効果												
<p>農業用水の安定供給により、農業の生産性の向上と経営の安定を図り、地盤沈下を防止することが出来る。</p> <p>また、農家負担金の徴収方法については、直送型分と特別型分を白石土地改良区でまとめて徴収し県へ納付しており、事務の簡素化が図られた。</p>												

単位：千円

年度	令和元年度	会計	一般会計								
款	6	項	1	目	7	細事業名	多面的機能支払交付金農地維持支払事業			所属	農村整備課 農村整備係
目名称	農地費					財源内訳					
決算額	153,814					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	( 154,955 )						115,384			38,430	106~107
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興	

県費 多面的機能支払交付金農地維持支払事業補助金

1 事業概要

農業農村は、国土保全、水源涵養、景観形成等の多面的機能を有しているが、近年、農村地域の高齢化、人口減少等により、地域の共同活動等によって支えられている多面的機能の発揮に障害が生じつつある。このため、農業者等による組織が取組む、水路の泥上げや農道の砂利補充等の地域資源の基礎的保全活動を支援する。

2 事業実績

農業者のみ又は地域住民を含む組織が取組む、地域資源の基礎的保全活動(草刈り、水路の泥上げ)や農村の構造変化に対応した体制の拡充・強化など多面的機能を支える共同活動へ支援を行った。

多面的機能支払交付金農地維持支払事業 【負担割合：国50%、県25%、町25%】

○ 19.負担金、補助及び交付金 153,617,200 円 活動組織数 66組織

支援単価	対象農地面積(ha)	事業費	内訳			
			国費	県費	町費	
田	3,000円/10a	4,989.18	149,453,400	74,726,700	37,363,350	37,363,350
畑	2,000円/10a	208.49	4,163,800	2,081,900	1,040,950	1,040,950
計		5,197.67	153,617,200	76,808,600	38,404,300	38,404,300

○ 償還金、利子及び割引料 197,227 円 ※国費131,485円、県費65,742円(転用等による対象農用地の減によるもの)

3 事業の効果

農業者のみならず地域住民等の多様な主体が参画する活動組織が形成され、また、農地、農道、農業用水等の保安全管理が充実することによって、地域の環境保全の向上が図られた。(受益農地面積 5,197ha)



単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計									
款	6	項	1	目	7	細事業名	多面的機能支払交付金 資源向上支払 (共同活動)事業				所属	農村整備課 農村整備係
目 名 称		農地費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		96,837				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 97,620 )					71,357			25,480	104~107	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	--	---------------	----------------------	---------------	----------

県費 多面的機能支払交付金資源向上支払(共同活動)事業補助金

1 事業概要

農業農村は、国土保全、水源涵養、景観形成等の多面的機能を有しているが、近年、農村地域の高齢化、人口減少等により、地域の共同活動等によって支えられている多面的機能の発揮に障害が生じつつある。このため、地域住民を含む組織が取組む、水路、農道等の軽微な補修や植栽による景観形成等、農村環境の良好な保全といった地域資源の質的向上を図る共同活動を支援する。

2 事業実績

地域住民を含む組織が取組む、水路、農道等の軽微な補修や植栽による景観形成等、農村環境の良好な保全といった地域資源の質的向上を図る共同活動への支援を行った。

支援単価 多面的機能支払交付金資源向上支払(共同活動)事業 【負担割合：国50%、県25%、町25%】 活動組織数 65組織

田	1,800円/10a (75%単価)	畑	1,080円/10a (75%単価)	農地・水保全管理支払の5年以上継続地区及び資源向上支払(長寿命化)を取組む場合は支援単価の75%単価を適用。
---	--------------------	---	--------------------	--

補助金内訳

	対象農地面積(ha)			事業費	内訳			組織数
	田	畑	計		国費	県費	町費	
5年以上継続地区又は長寿命化取組地区 (全組織)	4,989.18	136.26	5,125.44	93,103,320	46,551,660	23,275,823	23,275,837	65

○ 7.賃金(日々雇用職員賃金)	773,484 円	事務費(県推進交付金)	1,375,000 円
○ 9.旅費・特別旅費(多面的機能支払研修)	77,400 円	事務費(町費)	4,364 円
○ 11.需用費(消耗品費)	478,480 円	計	1,379,364 円
○ 12.役務費・通信運搬費(切手代)	50,000 円		
○ 19.負担金、補助及び交付金・補助金(町多面的機能活動支援会設立補助)	2,200,000 円		
○ 23.償還金、利子及び割引料(返還金)	93,103,320 円		
※国費103,170円、県費51,588円(転用等による対象農用地の減によるもの)	154,758 円		

3 事業の効果

農業者のみならず地域住民等の多様な主体が参画する活動組織が形成され、また、農地、農道、農業用水等の保安全管理が充実することによって、地域の環境保全の向上が図られた。(受益農地面積 5,125ha)

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計								
款	6	項	1	目	7	細事業名	多面的機能支払交付金 資源向上支払 (長寿命化)事業			所属	農村整備課 農村整備係
目名称	農地費					財源内訳					
決算額	166,126					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	( 166,253 )						124,612			41,514	106~107

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------

県費 多面的機能支払交付金資源向上支払(長寿命化)事業補助金

1 事業概要

農業農村は、国土保全、水源涵養、景観形成等の多面的機能を有しているが、近年、農村地域の高齢化、人口減少等により、地域の共同活動等によって支えられている多面的機能の発揮に障害が生じつつある。このため、地域住民を含む組織が取組む、水路、農道等の施設の長寿命化のための活動を支援する。

2 事業実績

水路の整備、更新 ・ 農道のコンクリート、アスファルト舗装 ・ ゲート、ポンプの整備、更新 ・ 土側溝のコンクリート側溝への更新 ・ ため池のゲート、バルブの更新 等

多面的機能支払交付金資源向上支払(長寿命化)事業 【負担割合：国50%、県25%、町25%】

支援単価 田：4,400円/10a 畑：2,000円/10a

○19.負担金、補助及び交付 166,055,406 円 活動組織数 51組織

	対象農地面積(ha)			事業費	内訳			組織数
	田	畑	計		国費	県費	町費	
長寿命化事業	4,422.84	127.09	4,549.93	166,055,406	83,027,703	41,513,851	41,513,852	51

○償還金、利子及び割引料 70,500 円 ※国費47,000円、県費23,500円(転用等による対象農用地の減によるもの)

3 事業の効果

農業者のみならず地域住民等の多様な主体が参画する活動組織が形成され、また、農地、農道、農業用水等の保全管理が充実することによって、地域の環境保全の向上が図られた。(受益農地面積 4,549ha)

年度	令和元年度	会計	一般会計			単位:千円						
款	6	項	1	目	7	細事業名	基幹水利施設ストックマネジメント事業費				所属	農村整備課 農村管理係
目 名 称		農地費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		15,560				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 15,560 )								15,560	105	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興				
<p>1 事業概要</p> <p>国営筑後川下流土地改良事業や地盤沈下対策事業等で整備した各排水機場については、食料の安定供給の基盤としての役割のほか、洪水の防止などの公益的機能を担っている重要な施設である。 これらの施設は、耐用年数の経過とともにその機能の低下等が懸念される。このため計画的な保全計画を策定し、コストの最小化や財政負担の平準化を図るストックマネジメントの手法を導入し、施設の状況に応じた計画的な整備、補修を行う。</p> <p>2 事業実績</p> <p>19.負担金、補助及び交付金 <span style="float:right">15,560 千円</span></p> <p>・事業費 <span style="float:right">77,800千円 (負担割合: 国 50% 県 30% 町 20%)</span></p> <p>負担金 <math>77,800,000 \times 20\% = 15,560,000</math> 円</p> <p>【内容】</p> <p>町内の用排水の基幹的な役割を果たしている基幹水利施設を、計画的に整備し将来的に機能を維持するため、実施計画書に基づき順次整備するもの。 事業主体は県となっており、町は負担金を支払う。</p> <p>八平第1排水機場 : S58~H4年度造成 排水能力 2.4t/s 建築物補修              八平第2排水機場 : S58~H4年度造成 排水能力 3.5t/s 建築物補修              六府方排水機場 : S59~H3年度造成 排水能力 4.0t/s 建築物補修</p> <p>3 事業効果</p> <p>計画的な整備、補修を行うことによりライフサイクルコストの低減や施設の長寿命化が図られた。</p>												

年度	令和元年度	会計	一般会計								単位:千円		
款	6	項	1	目	7	細事業名	地域農業水利施設ストックマネジメント事業				所属	農村整備課 農村管理係	
目 名 称		農地費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		41,789				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 44,063 )					27,720		4,077	9,992		105	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興					
			県費 地域農業水利施設ストックマネジメント事業費補助金			その他の財源 地域農業水利施設ストックマネジメント事業費分担金							
1 事業概要													
<p>地盤沈下対策事業、県営圃場整備事業等で造成された農業水利施設は、食料の安定供給の基盤としての役割のほか、洪水の防止などの公益的機能を担っている重要な施設である。</p> <p>これらの施設は、耐用年数の経過とともに、今後急速にその機能の低下等が懸念される。既存の施設の有効活用を図りつつ、施設の機能を効率的に保全していくことが求められていることから、コストの最小化や財政負担の平準化を図るためストックマネジメントの手法を導入し施設の状況に応じたきめ細かい対策を講じている。</p> <p>地沈水路の制水門などの基幹的な役割を果たしている施設については町が、揚水機・支線水路などについては土地改良区が実施主体となって計画的に整備し、その機能を維持していくこととしている。</p>													
2 事業実績													
11.需用費	消耗品費・燃料費					32 千円							
15.工事請負費						40,767 千円							
	【内訳】												
	・制水門整備1号工事					29,269,900 円							
	・制水門整備2号工事					11,497,200 円							
19.負担金、補助及び交付金						990 千円							
	事業事務負担金(補助対象事業費の2.5%)												
	39,600,000円 × 2.5% =					990,000 円							
3 事業効果													
土地改良施設等の劣化状況に応じた、計画的な更新や予防的な保全対策を行うことが出来た。													

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計									
款	6	項	1	目	7	細事業名	農業基盤整備促進事業				所属	農村整備課 農村整備係
目	農地費					財源内訳					決算書頁	
決算額	70,962					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 72,200 )						33,935	28,000	6,423	2,604	105	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興		
1 事業概要						国費 農業基盤整備促進事業補助金 地方債の名称 合併特例事業債 その他の財源 分担金・負担金						
農作業道の整備及び農業用排水路の補修により、交通面の利便性の向上と用排水機能の適切な効果発現を図り、農作業道の舗装工事により農作物の安定的な供給の確保及び荷痛み防止による農作物の品質向上を目的とし、また、担い手への農地集積率の向上及び生産拡大、担い手の育成・確保を推進する。												
2 事業実績												
○ 11.需用費 65,512 円 (土地改良工事積算基準書他)												
○ 13.委託料 4,882,760 円												
【内訳】												
農地耕作条件改善事業 地沈水路整備工事測量設計業務委託 2,700,000 円												
農地耕作条件改善事業 暗渠排水工事測量設計業務委託 594,000 円												
農地耕作条件改善事業 農道地質調査業務委託 723,600 円												
農地耕作条件改善事業 区画拡大整備砕土業務委託 29,160 円												
農地集積促進計画管理図面作成業務委託 836,000 円												
○ 15.工事請負費 66,013,740 円												
【内訳】												
農地耕作条件改善事業 白石第1地区農道舗装工事(8工区) (白石東3-28号線 L=608.0m) 12,738,000 円												
農地耕作条件改善事業 新拓用排水路整備工事 (新拓用排水路 L=218.3m) 7,144,500 円												
農地耕作条件改善事業 地沈7号水路暗渠整備工事 (地沈7号水路 暗渠工 N=1箇所) 18,851,800 円												
農地耕作条件改善事業 地沈7号水路整水門整備工事 (地沈7号水路 制水門工 N=1箇所) 11,645,700 円												
農地耕作条件改善事業 地沈50号水路整備工事 (地沈50号水路 L=173.8m) 5,794,800 円												
農地耕作条件改善事業 地沈11号水路整備工事 (地沈11号水路 L=89.4m) 4,202,000 円												
農地耕作条件改善事業 白石第5地区暗渠排水工事 (暗渠排水工 A=2.49ha) 5,131,500 円												
農地耕作条件改善事業 区画拡大整備工事 (新明地区 整地工 A=0.9ha) 505,440 円												
3 事業効果												
農作業道及び用排水路の補修・整備により農業生産基盤の向上が図られ、農作物の安定的な供給を確保することにより、担い手への農地の集積、生産拡大、所得の向上が図られた。												

●農道舗装事業費負担割合  
国 55%・町 40%・土地改良区 5%  
●用排水路整備事業費負担割合  
国 55%・町 35%・土地改良区 10%

土地改良区分担金:計 5,706,960円  
○基盤整備(農道整備)  
13,461,600 \* 5% =673,080  
○基盤整備(水路整備)  
50,338,800 \* 10% =5,033,880

地元負担金:計 715,688円  
○基盤整備(暗渠排水整備)  
5,725,500 \* 12.5% =715,688

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計									
款	6	項	1	目	7	細事業名	農業基盤整備促進事業(繰越明許)				所属	農村整備課 農村整備係
目名称		農地費				財源内訳					決算書頁	
決算額		40,585				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(40,660)					21,230	16,000	2,151	1,204	105	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興		
1 事業概要						県費 農業基盤整備促進事業補助金 地方債の名称 合併特例事業債 その他の財源 分担金 農作業道の整備及び農業用排水路の補修により、交通面の利便性の向上と用排水機能の適切な効果発現を図り、農作業道の舗装工事により農作物の安定的な供給の確保及び荷痛み防止による農作物の品質向上を目的とし、また、担い手への農地集積率の向上及び生産拡大、担い手の育成・確保を推進する。						
2 事業実績						●農道舗装事業費負担割合 国 55%・町 40%・土地改良区 5% ●用排水路整備事業費負担割合 国 55%・町 35%・土地改良区 10%						
○ 15.工事請負費 40,584,500 円						<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">             土地改良区分担金:計 2,150,720円              ○基盤整備(農道整備)              38,154,600 * 5% = 1,907,730              ○基盤整備(水路整備)              2,429,900 * 10% = 242,990           </div>						
【内訳】												
農地耕作条件改善事業 白石第1地区農道舗装工事(5工区)						14,025,000 円						
(新開103号線 L=112.9m・新開116号線 L=877.8m)												
農地耕作条件改善事業 白石第1地区農道舗装工事(6工区)						13,318,800 円						
(新開120号線 L=926.5m)												
農地耕作条件改善事業 白石第1地区農道舗装工事(7工区)						10,810,800 円						
(新明1-1号線 L=521.7m)												
農地耕作条件改善事業 地沈31号水路整備工事						2,429,900 円						
(地沈31号水路 L=61.0m)												
3 事業効果												
農作業道及び用排水路の補修・整備により農業生産基盤の向上が図られ、農作物の安定的な供給を確保することにより、担い手への農地の集積、生産拡大、所得の向上が図られた。												

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計									
款	6	項	1	目	7	細事業名	農業基盤整備促進事業(補正予算分)(繰越明許)				所属	農村整備課 農村整備係
目名称		農地費				財源内訳					決算書頁	
決算額		73,574				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 73,600 )					36,630	20,000	6,798	10,146	105	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興		
1 事業概要						県費 農業基盤整備促進事業補助金 地方債の名称 合併特例事業債 その他の財源 分担金 農作業道の整備及び農業用排水路の補修により、交通面の利便性の向上と用排水機能の適切な効果発現を図り、農作業道の舗装工事により農作物の安定的な供給の確保及び荷痛み防止による農作物の品質向上を目的とし、また、担い手への農地集積率の向上及び生産拡大、担い手の育成・確保を推進する。						
2 事業実績						●農道舗装事業費負担割合 国 55%・町 40%・土地改良区 5% ●用排水路整備事業費負担割合 国 55%・町 35%・土地改良区 10%						
○ 15.工事請負費 73,573,500 円						土地改良区分担金:計 6,798,440円 ○基盤整備(農道整備) 11,178,200 * 5% = 558,910 ○基盤整備(水路整備) 62,395,300 * 10% = 6,239,530						
【内訳】												
農地耕作条件改善事業 白石第1地区農道舗装工事(4工区)						11,178,200 円						
(新開102号線 L=63.5m・新開111号線 L=713.2m)												
農地耕作条件改善事業 地沈65号水路整備工事						17,376,700 円						
(地沈65号水路 L=413.2m)												
農地耕作条件改善事業 地沈66号水路整備工事						9,353,300 円						
(地沈66号水路 L=470.4m)												
農地耕作条件改善事業 地沈31号水路整備工事						23,180,300 円						
(地沈31号水路 L=584.7m)												
農地耕作条件改善事業 地沈11号水路整備工事						12,485,000 円						
(地沈11号水路 L=415.6m)												
3 事業効果												
農作業道及び用排水路の補修・整備により農業生産基盤の向上が図られ、農作物の安定的な供給を確保することにより、担い手への農地の集積、生産拡大、所得の向上が図られた。												

年度	令和元年度	会計	一般会計								単位:千円	
款	6	項	1	目	7	細事業名	農村地域防災減災事業				所属	農村整備課 農村管理係
目 名 称		農地費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		15,377				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 15,500 )					15,000			377	105	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 2 節	災害に強く安全・安心な生活環境の整備				
県費 農村地域防災減災事業費補助金												
1 事業概要												
<p>地盤沈下対策事業として整備された水路等の長寿命化や防災減災対策として施設の機能保全が必要である。 このため、施設の基本点検及び詳細調査を実施し、健全度評価を行い長寿命化計画の策定を行うことを目的とする。</p>												
2 事業実績												
13.委託料	長寿命化計画作成業務の委託					15,377 千円						
	業務内容:施設の機能診断調査・評価、機能保全計画											
	対象施設:地盤沈下対策水路・ゲート、佐留志排水機場											
3 事業効果												
用排水路及び排水機場の詳細調査と機能診断等によって健全度評価を行い、ライフサイクルコスト低減のための長寿命化計画の策定が出来た。												



単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計										
款	6	項	1	目	9	細事業名				基幹水利施設管理事業費	所属	農村整備課 農村管理係	
目 名 称		水利施設管理事業費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		39,074				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 41,731 )					17,510			21,564	107~109		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節	農林水産業の振興				
<p>1 事業概要</p> <p>大規模で公共性の高い基幹水利施設について、地域の農業情勢及び社会情勢の変化に対応した管理を行なうことにより、その効用を適正に発揮させることを目的とする。</p> <p>補助率 国 30% 県30% 町 40%</p> <p>管理対象施設 管理対象施設：排水機場 3箇所(排水量 32.3m3/S)、有明水路 延長13km。</p> <p>管理事業内容 排水機場 月及び年次点検整備・電気保安点検整備及び排水機場操作委託等</p> <p>有明水路 有明水路整備工事(除草)・ゲート操作委託</p>													
<p>2 事業実績</p> <p>11.需用費 消耗品・燃料費・光熱水費・修繕料 12,533 千円</p> <p>12.役務費 手数料・自動車損害保険料・傷害保険料 64 千円</p> <p>13.委託料 26,209 千円</p> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・有明1・2・3号排水機場ポンプ設備基本点検整備業務委託 1,870,000 円</li> <li>・有明1・2・3号排水機場ポンプ設備重要点検整備業務委託 6,930,000 円</li> <li>・有明1・2・3号排水機場操作補助委託(補助対象) 1,540,230 円</li> <li>・有明1・2・3号排水機場操作補助委託(補助対象外) 215,100 円</li> <li>・自家用電気工作物の保安管理業務委託(有明1・2・3号排水機場) 98,100 円</li> <li>・有明水路ゲート操作補助委託 300,000 円</li> <li>・有明1・3号排水機場地下タンク及び配管漏洩点検業務委託 61,600 円</li> <li>・有明2号排水機場浄化槽保守点検及び清掃業務委託 29,580 円</li> <li>・有明3号排水機場浄化槽保守点検及び清掃業務委託 29,640 円</li> <li>・(白石1地区)有明水路周辺整備工事 5,216,100 円</li> <li>・(白石2地区)有明水路周辺整備工事 5,668,000 円</li> <li>・(白石3地区)有明水路周辺整備工事 4,251,000 円</li> </ul> <p>14.使用料及び賃借料 公用車リース 237 千円</p> <p>27.公課費 自動車重量税 31 千円</p>													
<p>3 事業効果</p> <p>適正な管理を行うことができ、施設の安定的な稼働が図られた。</p>													

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計								
款	6	項	1	目	9	細事業名	基幹水利施設管理事業佐賀西部地区			所属	農村整備課 農村管理係
目 名 称	水利施設管理事業費					財 源 内 訳					
決算額	21,096					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	( 22,030 )						9,814		4,753	6,529	107~109

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------

1 事業概要  
 国営筑後川土地改良事業により造成された基幹水利施設である佐賀西部導水路、多久揚水機場、白石平野揚水機場、佐賀西部導水路白石線、山脚・白石導水路(各調圧水槽を含む)の管理に関し地域農業の農業用水等の需要に的確に対応するとともに、施設のもつ公共・公益的機能を十分に発揮させるため、施設の適正管理に資するものです。  
 この施設について、7市町(佐賀市、多久市、小城市、武雄市、大町町、江北町、白石町)が国から管理委託を受け、白石町が代表市町となり関係市町からの事務委託を受けて管理を行うもの。  
 補助率 国 30% 県30% 町 40%  
 管理対象施設 揚水機場 2箇所(多久揚水機場:揚水量1.19m3/S、白石揚水機場:揚水量5.88m3/S)  
 佐賀西部導水路12.9km/佐賀西部導水路白石線8.7km/白石導水路2.5km/山脚導水路6.6km 合計30.7km(調圧水槽を含む)  
 管理事業内容 揚水機場 保守点検、操作・管理点検委託  
 導水路 操作・管理点検委託

2 事業実績  
 11.需用費 消耗品・燃料費・光熱水費・修繕料 11,708 千円  
 12.役務費 通信運搬費・保険料 2,018 千円  
 13.委託料 7,339 千円  
 【内訳】

・白石平野揚水機場電気保安管理業務委託(高圧分)	263,360 円
・白石平野揚水機場電気保安管理業務委託(低圧分)	71,880 円
・白石平野揚水機場ポンプ施設点検業務委託	2,106,000 円
・白石平野揚水機場等の操作業務委託	690,000 円
・白石平野地区水管理システム点検業務委託	3,777,400 円
・多久揚水機場電気保安管理業務委託(高圧分)	191,820 円
・多久揚水機場浄化槽維持管理業務委託	48,716 円
・佐賀西部導水路白石線牛津川右岸・左岸制水弁機側操作盤点検復旧業務	190,080 円
14.使用料及び賃借料 土地借上料(JR敷地)	31 千円

	4市町	7市町	3市町	2市町
白石平野揚水機場等		佐賀西部導水路等	佐賀西部地区水管理システム	多久揚水機場等
武雄市	0.59%	0.47%		
大町町	0.25%	0.20%		
江北町	4.99%	3.95%		
白石町	94.17%	74.53%		
佐賀市		1.47%	7.04%	
小城市		15.30%	73.38%	49.65%
多久市		4.08%	19.58%	50.35%
	100%	100%	100%	100%

3 事業効果  
 適正な管理を行うことができ、施設の安定的な稼働が図られた。

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計										
款	6	項	1	目	9	細事業名	排水機場管理事業費				所属	農村整備課 農村管理係	
目 名 称		水利施設管理事業費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		32,179				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 38,600 )								32,179	107~109		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興					
1 事業概要													
地盤沈下対策事業、有明海岸保全事業、干拓事業等で造成された排水機場(10箇所)の点検整備を行ない、その効用を適正に発揮させることを目的とする。													
(新明・北部・南部・八平第1・八平第2・龍神・六府方・佐留志・廻里江、新拓排水機場)													
(大瀬ゲートポンプ・八平南部ポンプ)													
2 事業実績													
07.賃 金	嘱託職員賃金				1,920	千円							
11.需用費	消耗品・燃料費・光熱水費・修繕料				14,125	千円							
12.役務費	通信運搬費・傷害保険料				121	千円							
13.委託料					16,013	千円							
【内訳】										排水機場基本点検整備業務委託(主エンジン等)	1,958,000	円	
										排水機場重要点検整備業務委託(ポンプ設備)	7,040,000	円	
										大瀬・八平南部排水ポンプ重要点検業務委託	418,000	円	
										排水機場操作委託	4,490,430	円	
										八平南部ポンプ操作委託	60,000	円	
										排水機場自家用電気工作物の保安管理業務委託(10箇所)	701,088	円	
										排水機場地下タンク及び配管漏洩点検業務委託	154,000	円	
										排水機場雑物除去業務委託	1,191,652	円	
3 事業効果													
適正な管理を行うことができ、施設の安定的な稼働が図られた。													

年度	令和元年度	会計	一般会計								単位:千円																					
款	6	項	2	目	1	細事業名	森林環境基金管理費				所属	農村整備課 水産林務係																				
目 名 称		林業振興費				財 源 内 訳					決算書頁																					
決算額		1,324				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																						
(予算額)		( 1,401 )								1,324	110~111																					
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興																								
<p>1 事業概要</p> <p>森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律が平成31年3月29日に公布され、令和元年度から都道府県及び市町村へ森林環境譲与税が譲与されることとなったことから、当該譲与税を財源として、森林の整備並びに森林の整備を担うべき人材の育成及び確保、森林の有する公益的機能に関する普及啓発、木材の利用の促進その他の森林の整備の促進に関する施策の実施に要する経費に充てるため、白石町森林環境基金を設置する。</p> <p>2 事業実績</p> <table border="0"> <tr> <td>● 積立金</td> <td>1,324,000円</td> <td>■ 歳入決算</td> <td></td> </tr> <tr> <td>【内訳】</td> <td></td> <td>森林環境譲与税</td> <td>1,324,000円</td> </tr> <tr> <td>①元金積立金</td> <td>1,324,000円</td> <td>【内訳】</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②利子積立金</td> <td>0円</td> <td>9月期分</td> <td>662,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>3月期分</td> <td>662,000円</td> </tr> </table> <p>3 事業効果</p> <p>森林の有する公益的機能の維持増進が図られる。</p>													● 積立金	1,324,000円	■ 歳入決算		【内訳】		森林環境譲与税	1,324,000円	①元金積立金	1,324,000円	【内訳】		②利子積立金	0円	9月期分	662,000円			3月期分	662,000円
● 積立金	1,324,000円	■ 歳入決算																														
【内訳】		森林環境譲与税	1,324,000円																													
①元金積立金	1,324,000円	【内訳】																														
②利子積立金	0円	9月期分	662,000円																													
		3月期分	662,000円																													

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計		細事業名	漁港整備事業費	所属	農村整備課 水産林務係	
款	6	項	3	目					3
目 名 称		漁港整備事業費			財 源 内 訳				
決算額		257,685			国庫	県費	地方債	その他	一般財源
(予算額)		( 446,132 )				120,030	88,500	37,808	11,347
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興		

県費 漁港整備事業補助金 地方債の名称 過疎対策事業債(H30繰越)24,200・合併特例債(R元)64,300  
 その他の財源 受益者分担金12,808・ふるさと基金25,000

1 事業概要

安全性・機能性・快適性等の就労環境や観光漁業など総合的に配慮した『白石地域水産業の拠点』としての漁港整備を行い、漁獲物の増大と生産効率の向上及び鮮度保持・品質確保を図り、白石町の2大拠点漁港として海苔養殖業を中心とする水産業の発展に寄与していく。海苔養殖業の施設の集約化等に対応するため、堤防背後地に漁港施設用地を確保することにより協業化を促進し、コスト削減、就労環境の改善を図る。  
 ◇住ノ江漁港水産生産基盤整備事業進捗状況

2 事業実績

事業費(実績)

9. 旅費	113,760 円	漁港漁場整備事業関係技術者育成研修会【東京都】他
11. 需用費	662,152 円	消耗品費498,346円、燃料費38,208円、印刷製本費29,370円 修繕料(公用車等)96,228円
12. 役務費	10,800 円	「作業船情報提供サービス」提供料10,800円
13. 委託料	22,543,461 円	プリンター保守点検委託料79,461円、 住ノ江漁港実施設計業務委託料他22,464,000円
14. 材料及び賃借料	468,892 円	積算共同システム使用料462,153円、カープリンターリース料6,739円
15. 工事請負費	160,769,880 円	住ノ江漁港既設構造物撤去工事他
17. 公有財産購入費	46,765,368 円	住ノ江漁港施設用地土地購入費(3名)
22. 補償、補填及び賠償金	26,350,458 円	住ノ江漁港物件移転補償費(家屋・附帯工作物)

工 種	事業量		事業費(単位:千円)	
	計画	R元まで	計画	R元まで
物揚場(棧橋式)	76.0 m	0 m	570,000	13,600
1号物揚棧橋	40.2 m	0 m	90,000	2,300
2号物揚棧橋	40.2 m	0 m	90,000	2,300
船揚場	65.2 m	0 m	310,000	6,100
水域施設(泊地浚渫)	26,500 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	80,000	500
1号道路	95 m	0 m	60,000	13,000
2号道路	280 m	0 m	40,000	0
漁港施設用地	13,000 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	140,000	42,100
既設構造物撤去	1 式	1 式	120,000	127,500
総事業費			1,500,000	207,400

※事業費は、補助対象経費

(住ノ江漁港水産生産基盤整備事業決算内容)

単位:円

節	工事名(業務名)等	予算額		実績額	補助対象経費	負担区分				翌年度繰越額
		H30繰越	R元			国庫補助金 補助対象経費の50%	県費補助金 補助対象経費の100,15%	漁協 実績額の5%	白石町	
13	実施設計業務委託	18,372,000	0	18,360,000	18,300,000	9,150,000	2,745,000	918,000	5,547,000	12,000
	底質土砂分析業務委託(2回)			1,134,000	0	0	0	56,700	1,077,300	0
	用地家屋補償調査業務委託	0	8,183,000	1,782,000	0	0	0	89,100	1,692,900	0
	家屋等事前調査業務委託			1,188,000	1,100,000	550,000	110,000	59,400	468,600	0
	船揚管理棟建築工事設計業務委託			0	0	0	0	0	0	0
15	既設構造物撤去工事	62,590,000		160,570,080	127,500,000	63,750,000	19,125,000	8,028,504	69,666,576	73,120
	同上附帯工事	0	282,300,000	199,800	0	0	0	0	199,800	0
	棧橋施設第1期工事	0		0	0	0	0	0	0	184,047,000
17	漁港施設用地土地購入費	0	46,766,000	46,765,368	41,000,000	20,500,000	4,100,000	2,338,268	19,827,100	0
22	物件移転補償費(家屋・附帯工作物)	0	26,351,000	26,350,458	0	0	0	1,317,523	25,032,935	0
	合計	80,962,000	363,600,000	256,349,706	187,900,000	93,950,000	26,080,000	12,807,495	123,512,211	184,632,120

3 事業効果

漁港ストックの最大限の活用と漁村のにぎわいの創出により、生産性の向上、就労環境の改善及び生産拠点漁港としての水産業の発展が見込まれる。

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計									
款	11	項	1	目	1	細事業名	農業用施設災害復旧費				所属	農村整備課 農村整備係
目名称		農業用施設災害復旧費				財源内訳					決算書頁	
決算額		2,898				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(25,235)							1,589	1,309	156	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第3章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第1節		農林水産業の振興 その他の財源 ふるさと寄附金		

1 事業概要

令和元年8月28日の豪雨によって農道及び耕作道路の法面が崩壊したため、道路の安全な通行を確保するため道路法面の原形復旧を行う。同じく令和元年8月豪雨によって武雄市北方町に所在する永池ため池において、放水路の破損、土砂の堆積等の被害が発生し、災害復旧については武雄市で行うが、受益者である白石町においては負担金を支出することになる。ため池の災害復旧を行うことで、白石町への受益用水を確保する。

2 事業実績

- 15.工事請負費 2,713,700 円
  - 【内訳】
  - ・耕作道路法面復旧(喜佐木地区) 転石撤去 308,000 円
  - ・耕作道路法面復旧(喜佐木地区)3箇所 土留工・法面整形12.5m 495,000 円
  - ・白石西4-24号線復旧(嘉瀬川地区)土留工39.0m・舗装工32.0㎡ 550,000 円
  - ・農道新拓21号線復旧(新拓地区)法面擁壁・法舗装工113.5m 1,360,700 円

- 19.負担金、補助及び交付金 183,960 円
  - 【事業概要】
  - ・永池ため池復旧工事 (1) 永池水路(上～中間水路) 水路復旧 L=230m  
(2) 永池(中)ため池 ため池復旧 L=45m
  - ・測量試験費 一式

【概算事業費】

	負担額	うち補助対象額	備考
復旧工事 ・永池水路及び永池(中)ため池	21,950	16,273	永池ため池災害復旧工事費 負担金(次年度へ繰越)
測量試験費 ・災害復旧測量試験委託費	184	-	令和元年度 事業負担分
合計	22,134	16,273	

3 事業効果

被害にあった農道及び耕作道路を復旧することにより、通行の支障をなくし、また、ため池の災害復旧に対しては受益負担を行うことで白石町への受益用水を確保し、農業経営の安定を図ることができる。

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計										
款	8	項	1	目	1	細事業名	住民協働・道路等環境整備事業費				所属	建設課 維持管理係	
目 名 称		土木総務費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		8,540				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 9,000 )							8,100	440	119		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第 3 節		体系的な交通網の整備・充実		
						その他の財源 ふるさと基金繰入金							
○道路等環境整備事業													
1 事業概要 各地区が主体となって施行する地区内の環境整備事業に対し、事業費の80%を限度として補助を行った。(道路整備、水路整備)													
2 事業実績													
		節	決算額(千円)	細節		内容説明							
19.負担金、補助及び交付金			1,065	負担金		牛屋西分区里道改良工事 880,000 円							
						戸ヶ里区東土井崎側溝工事 184,800 円							
		計	1,065										
3 事業効果 地域住民の生活に必要な不可欠な道路や水路を、地域が主体となって施工される補助事業であり、生活環境の向上に寄与することができた。													
○住民協働環境整備資材支給事業													
1 事業概要 地域住民の生活環境を整備し、住みよい町づくりを推進するため、地域住民自ら施工する事業にかかる経費のうち、資材代や機械借上料等の補助をおこなった。													
2 事業実績													
		節	決算額(千円)	細節		内容説明							
19.負担金、補助及び交付金			7,475	負担金		町道法面整備工事 吉村区 500,000 円							
						町道法面整備工事 下叢具区 500,000 円							
						町道法面整備工事 上田野上区 500,000 円							
						町道法面整備工事 神辺区 500,000 円							
						町道法面整備工事 北区 500,000 円							
						町道法面整備工事 小島区 344,004 円							
						町道法面整備工事 東六府方区 500,000 円							
						町道法面整備工事 馬洗区 500,000 円							
						町道法面整備工事 岡崎区 500,000 円							
						町道法面整備工事 東郷区 500,000 円							
						町道法面整備工事 牛間田区 500,000 円							
						町道法面整備工事 下区 500,000 円							
						町道法面整備工事 六府方区 500,000 円							
						町道法面整備工事 原田区 500,000 円							
						町道法面整備工事 湯崎区 500,000 円							
						町道側溝整備工事 深浦区 131,640 円							
		計	7,475										
3 事業効果 町内の生活環境施設の小規模な維持管理を住民と協働で行うことで、環境の改善と地域の活力の増進を図ることができた。													

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計										
款	8	項	2	目	1	細事業名	道路改築・修繕事業				所属	建設課 建設係	
目 名 称		道路維持費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		69,923				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 88,800 )				19,620		47,200		3,103		120	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 3 節	体系的な交通網の整備・充実			
-------------------------------	--	--	---------------	------------------------	--	--	---------------	---------------	--	--	--

国庫 社会資本整備総合交付金 地方債の名称 合併特例事業債

1 事業概要

町道約430kmの中には既にアスファルト舗装の耐用年数が過ぎて老朽化の激しい箇所が多く見受けられる。このため、平成26年度において約200kmを対象に路面性状調査を行い、緊急性の高い路線から順次、舗装補修を実施することで、地域住民の日常生活が安心・安全で利便性の高い快適な道路環境を構築する。

また、町道秀村線においては、町中心部へのアクセス道路であり歩道の設置を図ることで歩行者の安全を確保する。

2 事業実績

路線名等	区分	9 旅費	11 需用費	13 委託料	15 工事請負費	16 原材料費	17 公有財産 購入費	22 補償、補填 及び賠償金	計	主な工事内容
①町道秀村線(福田工区)				1,242	18,101		370	16,335	36,048	道路改築・舗装工L=183m 補償算定業務委託 1件 物件移転補償 1件 電柱移転 1本
②町道今泉深通線他2路線					7,507				7,507	施工延長 L=356m 幅員W=3.9m~4.2m 舗装工 A=1,512㎡、区画線工L=888m
③町道中廿治線					1,994				1,994	施工延長L=113m、W=3.8m 舗装工A=438㎡
④町道遠江中1号線					1,928				1,928	施工延長L=163m、W=2.4m 舗装工A=404㎡、区画線工L=329m
⑤町道太原遠江又線					6,310				6,310	施工延長L=165m、W=3.5m 排水構造物工L=176m 舗装工A=325㎡、区画線工L=110m
⑥町道直江線					7,951				7,951	施工延長L=457m、W=3.4m 舗装工A=1,538㎡、区画線工L=968m
⑦町道福吉4号線					7,721				7,721	施工延長L=337m、W=2.7m 舗装工A=984㎡、区画線工L=691m
事務費			196			268			464	現場用消耗品、原材料費
計			196	1,242	51,512	268	370	16,335	69,923	

○ 町道秀村線(福田工区)道路改良工事次年度繰越額 16,500 千円

3 事業効果

歩道設置及び老朽化した路線の舗装補修を実施し、道路利用者の安心・安全な通行を確保できた。



単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計										
款	8	項	2	目	2	細事業名	道路新設改良費				所属	建設課 建設係	
目名称		道路新設改良費				財源内訳					決算書頁		
決算額		62,693				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(72,481)						39,000		23,693		121~122	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第1章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第3節	体系的な交通網の整備・充実				

地方債の名称 合併特例事業債

1 事業概要

地域住民の交通安全の確保を図るため、過疎地域自立促進計画道路を主として整備を行い、地域の生活基盤の充実を図る。

2 事業実績

単位:千円

路線名等	工事種類	延長(m)	本工事費	土地購入費	委託費	補償費	事務費	計	主な事業内容
町道今泉深通線(東郷地区)	道路改良		3,631					3,631	(合併特例債) 3,400千円 信号感知器移設等
町道今泉深通線(中郷地区)	道路改良	69.7	22,493		1,366	276		24,135	(合併特例債) 22,700千円 道路改良・舗装
町道日登線・新通東小線	道路改良	140.0	12,636			970		13,606	(合併特例債) 12,900千円 道路改良・舗装
町道四海町線・新渡線	道路改良	89.7	4,718		3,542			8,260	道路改良・舗装
町道第一東区線	道路改良	46.0	4,655			683		5,338	道路改良・舗装
町道大戸片町線	交差点改良	80.1	3,981	10				3,991	退避所設置・路肩整備
町道揚田吉村線	道路改良	71.0	2,511					2,511	道路改良
町道太原小島線・町道廻里津大和線				332				332	用地取得
消耗品費							68	68	各種資料代
役務費							5	5	各種資料代
使用料及び賃借料							616	616	積算システム使用料
原材料費							200	200	現場用資材代
合計	—	—	54,625	342	4,908	1,929	889	62,693	

○ 町道今泉深通線(東郷地区)道路改良工事次年度繰越額 6,000,000円

3 事業効果

上記事業を行うことにより、地域住民の交通安全の確保及び利便性向上が図られた。

年度	令和元年度	会計	一般会計							単位:千円		
款	8	項	2	目	2	細事業名	通学路整備事業				所属	建設課 建設係
目 名 称		道路新設改良費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		108,799				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 126,550 )				62,149		41,400		5,250	121~122	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第 3 節	体系的な交通網の整備・充実			
国庫 社会資本整備総合交付金						地方債の名称 過疎対策事業債						
1 事業概要												
社会資本整備総合交付金で取り組む路線は、小学、中学及び高校の通学路で地域間を結ぶ主要道路となっている。 しかし、いずれの路線も道路幅が狭く、歩行者が危険な状況である。 このため、新しく歩道を設置し、道路を整備することにより、歩行者の安全を確保し、人に優しい交通環境の整備を図る。												
2 事業実績												
路線名等	区分	9 旅費	11 需用費	13 委託料	15 工事請負費	16 原材料費	17 公有財産 購入費	22 補償補填 及び賠償金	計	主な工事内容		
①町道高町百貫線(深浦・坂田工区)				3,422	40,077		906	17,894	62,299	道路改良・舗装 L=253m 函渠継足 1箇所 家屋調査 3件、用地買収 A=105㎡、物件移転補償 1件 水道管移設 1箇所、電柱移転 4本		
②町道六府方南方線(東六府方工区)					42,807			3,124	45,931	道路改良・舗装 L=228m 水道管移設 1箇所、電柱移転 2本		
事務費等		12	349			208			569	研修旅費、事務用消耗品費、原材料費		
計		12	349	3,422	82,884	208	906	21,018	108,799			
○ 町道高町百貫線(深浦・坂田工区)道路改良工事次年度繰越額 16,100千円												
3 事業効果												
整備路線は、主に小中学校及び高校の通学路となっており、国の補助事業を活用した道路整備(歩道設置)を行ったことにより児童生徒の安全性が向上した。												

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計									
款	8	項	3	目	1	細事業名	河川総務費			所属	建設課 維持管理係	
目名称		河川総務費				財源内訳					決算書頁	
決算額		29,486				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(31,313)							10,000	19,486	123	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第1章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】		基本計画 第2節	災害に強く安全・快適な生活環境の整備	
-------------------------------	--	-------------	------------------------	--	-------------	--------------------	--

その他の財源 ふるさと基金繰入金

1 事業概要 河川等の適切な維持管理と洪水被害の未然防止及び軽減を目的に必要な諸施策を行い、安全で快適な生活環境の整備を図った。

2 事業実績

節	決算額(千円)	細節	内容説明	
7.賃金	0	人夫賃金	河川流下障害物撤去賃金	0 円
8.報償費	36	その他報償費	河川愛護作業報償	35,800 円
11.需用費	2,555	消耗品費	操作員用潮汐表 他	150,789 円
		燃料費	河川除草作業用燃料 他	25,896 円
		光熱水費	町設置排水ポンプ施設電力・電灯料	1,494,779 円
		修繕料	町設置排水ポンプ施設等修繕	883,944 円
13.委託料	10,873	施設設備管理委託料	只江川河川敷管理委託料	2,440,512 円
		測量設計委託料	深通地区水路測量、地質調査	8,432,600 円
14.使用料及び賃借料	393	機械借上料	災害応急ポンプ用発電機借上	393,468 円
15.工事請負費	15,219	工事請負費	西田排水ポンプ改修	1,259,500 円
			天神、松右工門排水ポンプ改修	12,925,000 円
			馬田地区排水施設改修	273,306 円
			中郷地区水路補修	761,200 円
16.原材料費	10	原材料費	河川管理用砂 他	9,936 円
19.負担金、補助及び 交付金	400	負担金	全国海岸協会会費	30,000 円
			六角川改修期成同盟会負担金	289,000 円
			県治水砂防協会会費	81,260 円
計	29,486			

3 事業効果 河川等における町管理施設の適正な維持管理を実施することにより、洪水時等における円滑な排水対策に寄与する事ができた。

年度	令和元年度	会計	一般会計								単位:千円																																																
款	8	項	6	目	1	細事業名	住宅・建築物耐震改修事業				所属	建設課 建築住宅係																																															
目 名 称		住宅総務費				財 源 内 訳					決算書頁																																																
決算額		5,133				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																																	
(予算額)		( 5,133 )				2,551	45			2,537	125																																																
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 1 節	生活基盤の充実																																																			
1 事業概要						国庫 住宅・建築物耐震改修事業補助金 県費 耐震診断事業補助金																																																					
<p>建築物の耐震化に関する目標や耐震診断および耐震改修の促進を図るための施策を見直し、既存の建築物の耐震性を高め、将来における大地震発生時の被害を最小限に抑えるため、住宅・建築物耐震改修事業を実施する。</p> <p>令和元年度は「佐賀県住宅・建築物安全ストック整備計画(H28.3策定:計画期間H28～R2年度)」に基づき、昭和56年5月31日以前に着工された個人所有の住宅について、耐震診断を実施した建築物の所有者に対して補助を行った。</p> <p>【補助率】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画策定業務 国1/2、町1/2</li> </ul> <p>【補助率】 (標準事業費)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震診断 5/6以内(国1/3、県1/4、町1/4)※県・町 各1/12嵩上げ措置を含む。 現況図面がある場合 6万円、現況図面が無い場合 9万円</li> <li>(参考)</li> <li>・耐震補強設計 2/3以内(国1/3、県1/6、町1/6) 耐震補強設計 13万4千円</li> <li>・耐震改修工事 23%以内(国11.5%、県5.75%、町5.75%) 耐震改修工事 150万円</li> </ul>																																																											
2 事業実績																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>予算額</th> <th>決算額</th> <th colspan="9">内 容 説 明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13. 委託金</td> <td>4,983</td> <td>4,983</td> <td colspan="9">白石町耐震改修促進計画策定業務委託 4,983,000円</td> </tr> <tr> <td>19. 負担金、補助及び交付金</td> <td>150</td> <td>150</td> <td colspan="9">耐震診断補助金 2件 (図面無し75,000円×2件)</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>5,133</td> <td>5,133</td> <td colspan="9"></td> </tr> </tbody> </table>												節	予算額	決算額	内 容 説 明									13. 委託金	4,983	4,983	白石町耐震改修促進計画策定業務委託 4,983,000円									19. 負担金、補助及び交付金	150	150	耐震診断補助金 2件 (図面無し75,000円×2件)									合 計	5,133	5,133									
節	予算額	決算額	内 容 説 明																																																								
13. 委託金	4,983	4,983	白石町耐震改修促進計画策定業務委託 4,983,000円																																																								
19. 負担金、補助及び交付金	150	150	耐震診断補助金 2件 (図面無し75,000円×2件)																																																								
合 計	5,133	5,133																																																									
3 事業効果																																																											
<p>耐震改修促進法が改正されたことなどを受け、更なる耐震化を促進するための計画期間を定め、目標と目標達成に向けた取り組みを見直すことができた。</p> <p>耐震診断費に対する補助を実施し、住宅・建築物の耐震化に係る所有者負担を軽減することができた。</p>																																																											

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計									
款	11	項	2	目	1	細事業名	公共土木災害復旧費				所属	建設課 維持管理係
目名称		公共土木災害復旧費				財源内訳					決算書頁	
決算額		20,235				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(28,501)						4,000		16,235	156	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第1章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第2節	災害に強く安全・快適な生活環境の整備			

地方債の名称 災害復旧事業債

1 事業概要 令和元年佐賀豪雨(8/27~8/28)により、町内の山間部において土砂崩れ等の災害が発生した。  
水路に土砂が堆積したことによる排水不能や、山間部の町道に土砂が流れ込み通行に支障がでたため早急に復旧工事を行った。

2 事業実績

節	決算額(千円)	細節	内容説明	
11.需用費	492	消耗品費	ブルーシート、工事看板、工事灯、チューブライト、土嚢用資材一式 他	492,250 円
13.委託料	613	その他委託料	道路通行止め作業委託、水路清掃作業委託 他	612,630 円
15.工事請負費	19,130	工事請負費	船野地区土砂撤去工事	12,100,000 円
			町道上船野線道路補修工事	2,728,000 円
			町道嘉瀬川線道路補修工事	682,000 円
			鳥ノ巣地区道路側溝等補修工事	935,000 円
			町道東郷廿治線道路側溝掃除	365,904 円
			町道西秀津線他道路清掃工事	440,000 円
			町道辺田三社線道路清掃工事	833,800 円
計	20,235		牛間田地区他水路補修工事	1,045,000 円

○ 公共土木災害復旧費(工事請負費)次年度繰越額 7,000,000円

3 事業効果 災害により被災した道路・水路等の復旧工事を行い、自然災害への備えを図ることができた。

年度	令和元年度	会計	一般会計			単位:千円																									
款	10	項	1	目	2	細事業名	学校統合再編審議会費				所属																				
目名称		事務局費				財源内訳					所属																				
決算額		1,664				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁																				
(予算額)		( 1,736 )								1,664	131~132																				
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第4章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第1節	個性豊かで優れた人材の育成																							
<p>1 事業概要</p> <p>児童・生徒数の減少に伴い、白石町立学校の小規模化が進行する中で、児童・生徒のよりよい学習環境を整えるため、平成31年4月に「白石町学校統合再編審議会」を設置。</p> <p>審議会は、教育委員会の諮問に応じ、白石町立学校の統合再編に関する「基本的な考え方」と「具体的な方策」について調査審議し、令和2年3月に教育委員会に対し意見を答申した。</p> <p>(1)委員数 22人(学校運営協議会推薦11人、一般公募3人、議会議員2人、学校長2人、教育委員会が必要と認める者4人)</p> <p>(2)開催期間 平成31年4月から令和2年3月(計12回の開催)</p> <p>2 事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>細節</th> <th>決算額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 報酬</td> <td>委員報酬</td> <td>1,410,000</td> <td>出席委員に対する報酬(6,000円×235人)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">9 旅費</td> <td>費用弁償</td> <td>246,000</td> <td>出席委員に対する費用弁償(1,000円×246人)</td> </tr> <tr> <td>普通旅費</td> <td>8,000</td> <td>事務局職員の視察研修旅費(大牟田市及びみやま市等:1,000円×4人×2回)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>1,664,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果</p> <p>審議会では、様々な意見を出し合い答申として、今後の学校統合再編の方向性を提言していただいた。教育委員会では、今後、この答申を骨子として学校再編計画を策定し、児童・生徒のためのよりよい学習環境の整備に努めることができる。</p>													節	細節	決算額	内容	1 報酬	委員報酬	1,410,000	出席委員に対する報酬(6,000円×235人)	9 旅費	費用弁償	246,000	出席委員に対する費用弁償(1,000円×246人)	普通旅費	8,000	事務局職員の視察研修旅費(大牟田市及びみやま市等:1,000円×4人×2回)	合計		1,664,000	
節	細節	決算額	内容																												
1 報酬	委員報酬	1,410,000	出席委員に対する報酬(6,000円×235人)																												
9 旅費	費用弁償	246,000	出席委員に対する費用弁償(1,000円×246人)																												
	普通旅費	8,000	事務局職員の視察研修旅費(大牟田市及びみやま市等:1,000円×4人×2回)																												
合計		1,664,000																													

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計																															
款	10	項	1	目	3	細事業名	教育支援室事業				所属	学校教育課 庶務係																						
目 名 称		教育振興費				財 源 内 訳					決算書頁																							
決算額		4,047				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																								
(予算額)		( 4,064 )							3,600	447	133																							
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 1 節		個性豊かで優れた人材の育成																								
その他の財源 ふるさと基金繰入金																																		
<p>1 事業概要</p> <p>心理的又は情緒的理由等により登校できない状態にある児童生徒に対して、個別や小集団での支援、指導、援助を行い自立を促しながら集団生活に適応する力を育む。学校への早期復帰や社会性を育成する援助を行うため、教育支援室コンフォートスペース「あい」を開設、支援員を配置し、保護者からの相談、児童生徒への支援、指導、援助を行うもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・場 所 白石町交流館 ゆめてらす 2階</li> <li>・支援員 専任支援員3名:常時2名(嘱託職員1名、日々雇用職員2名)</li> </ul> <p>2 事業実績</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">賃 金</td> <td style="width: 15%;">3,661,200円</td> <td style="width: 70%;">(嘱託職員1名、日々雇用職員2名)</td> </tr> <tr> <td>旅 費</td> <td>6,240円</td> <td>(普通旅費 6,240円)</td> </tr> <tr> <td>需 用 費</td> <td>159,000円</td> <td>(消耗品費 159,000円、修繕料 0円)</td> </tr> <tr> <td>役 務 費</td> <td>45,593円</td> <td>(通信運搬費 45,593円、手数料 0円)</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>75,228円</td> <td>(ケーブルテレビ使用料 75,228円)</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>99,906円</td> <td>(教材備品購入費 99,906円)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,047,167円</td> <td></td> </tr> </table> <p>令和元年度「あい」入室者数 小学生 1名 中学生 8名</p> <p>3 事業効果</p> <p>家庭に引きこもりがちな不登校の子どもたちにとって、学校復帰へのワンステップとしての役割を果たしている。教育支援室におけるさまざまな活動、通室生一人一人に応じた対応が十分にとられ、心のエネルギーを充足する場となっている。子ども達は、教育支援室内で自ら学習に取り組む姿も見受けられるようになり「やる気」の向上が見られる。</p>														賃 金	3,661,200円	(嘱託職員1名、日々雇用職員2名)	旅 費	6,240円	(普通旅費 6,240円)	需 用 費	159,000円	(消耗品費 159,000円、修繕料 0円)	役 務 費	45,593円	(通信運搬費 45,593円、手数料 0円)	使用料及び賃借料	75,228円	(ケーブルテレビ使用料 75,228円)	備品購入費	99,906円	(教材備品購入費 99,906円)	計	4,047,167円	
賃 金	3,661,200円	(嘱託職員1名、日々雇用職員2名)																																
旅 費	6,240円	(普通旅費 6,240円)																																
需 用 費	159,000円	(消耗品費 159,000円、修繕料 0円)																																
役 務 費	45,593円	(通信運搬費 45,593円、手数料 0円)																																
使用料及び賃借料	75,228円	(ケーブルテレビ使用料 75,228円)																																
備品購入費	99,906円	(教材備品購入費 99,906円)																																
計	4,047,167円																																	

年度	令和元年度	会計	一般会計								単位:千円							
款	10	項	1	目	3	細事業名	小学校ふるさと理解促進事業費				所属	学校教育課 学校教育係						
目 名 称		教育振興費				財 源 内 訳					決算書頁							
決算額		430				国庫	県費	地方債	その他	一般財源								
(予算額)		( 430 )								430	133							
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成										
<p>1 事業概要</p> <p>小学校社会科において、第3・4学年時にわが町「白石町」について学習する。そこで「わたしたちの白石町」という資料集(学習ノート付き)を編集・製本し、当該学年児童全員に配布し授業で活用することで、わが町「白石町」に対する児童の理解を深めることを目的とする。</p> <p>2 事業実績</p> <p>(1)資料集の編集 ・各小学校の社会科主任等を白石町小学校社会科副読本編集委員会委員に委嘱し、前回発行物のデータを最新データへの修正等を行う。 (3年に1度。前回は平成28年度に改訂)</p> <p>(2)資料集の製本印刷 ・R2、R3、R4分を一度に印刷製本(700部)</p> <p>(3)資料集の配布 ・R2.3月配布</p> <table border="1" data-bbox="181 1046 1458 1142"> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>429,660 円</td> <td>小学校社会科副読本印刷製本代</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>429,660 円</td> <td></td> </tr> </table> <p>3 事業効果</p> <p>児童たちが住む町内各地域を越えて白石町全体についての理解を深めるとともに、我がふるさとに対する興味・関心が高まった。</p>													印刷製本費	429,660 円	小学校社会科副読本印刷製本代	計	429,660 円	
印刷製本費	429,660 円	小学校社会科副読本印刷製本代																
計	429,660 円																	



単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計										
款	10	項	1	目	3	細事業名	部活動指導員活用研究事業費				所属	学校教育課 学校教育係	
目 名 称		教育振興費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		672				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 719 )					448			224	133		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】				基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成				

県費 部活動指導員活用研究事業費補助金

1 事業概要

町内中学校の部活動顧問教員の負担軽減と生徒の多様なニーズに対応した部活動指導体制の充実を図るために、部活動指導員を配置し、その有効性について調査研究を行い、成果や課題を検証する。

2 事業実績

(1) 配置人数等

- ・町内中学校に2名を配置
- ・勤務時間は、一人あたり週11時間以内(年間210時間を超えないこと(年間勤務週は35週以内))

報 償 費	672,000 円	部活動指導員謝礼	※3分の2補助
旅 費	0 円	研修会旅費	※補助対象外
消 耗 品 費	0 円		※全額補助
計	672,000 円		

※財源内訳  
部活動指導員活用研究事業費補助金  
報酬及び費用弁償(7月から3月)×2/3  
448千円

3 事業効果

この事業を実施したことで、教職員の部活動に対する関りを調査・研究することにより、社会問題になっている教職員の多忙化への対策の一環として、部活動指導員を増員するなどの策を講じることができた。  
また、中学校教職員退職者(部活動顧問経験者)を任用したことにより、現職の部活動顧問の多忙化解消はもちろんのこと、併せて競技力向上にもつなげることができた。

年度	令和元年度	会計	一般会計								単位:千円	
款	10	項	4	目	1	細事業名	小学校施設整備費				所属	学校教育課 学校教育係
目 名 称		小学校施設整備費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		77,197				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 83,005 )							70,000	7,197	141~142	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成				
						その他の財源 公共施設整備基金繰入金						
1 事業概要												
児童の学習・生活の場である小学校施設の適切な維持管理のため、改修工事等を実施し児童の安全を確保するとともに施設環境の充実に努める。												
2 事業実績												
消耗品費	38,091 円	塗装コンパネ(車椅子対応スロープ制作用)等										
燃料費	0 円											
修繕料	5,844,258 円	緊急を要する修繕、福富小学校・有明東小学校プールろ過装置修繕等										
委託料	3,778,908 円	有明東小学校体育館屋根等改修工事監理業務委託等										
機械借上料	22,000 円	独自で実施した修繕等に必要な機械の借上料(樹木破砕機借上料)										
工事請負費	67,513,100 円	有明東小学校体育館屋根等改修工事 25,272,000 円										
		白石町立小中学校空調設備整備工事(小学校分) 5,063,697 円										
		須古小学校体育館屋根等改修工事 21,988,800 円										
		福富小学校高架水槽等改修工事 6,220,800 円										
		福富小学校校舎屋上壁撤去工事 2,268,000 円										
		台風17号に伴う須古小学校屋根補修工事 1,001,000 円										
		台風17号に伴う福富小学校パラペット補修工事 1,870,000 円										
		台風17号に伴う有明西小学校屋根瓦補修工事 346,203 円										
		白石小学校遊具更新工事 880,000 円										
		有明東小学校車椅子対応手洗器設置工事 171,600 円										
有明東小学校玄関スロープ設置工事 2,431,000 円												
計	77,196,357 円											
3 事業効果												
学校施設の老朽化が進行する中、環境向上や機能改善に向けた施設の点検・維持管理を実施することで、学校施設・設備を健全な状態に保ち、児童の教育環境の充実と安全確保が図れた。												

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計									
款	10	項	4	目	2	細事業名	中学校施設整備費				所属	学校教育課 学校教育係
目 名 称		中学校施設整備費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		40,988				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 41,770 )							30,000	10,988	142	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】	基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成
-------------------------------	--	---------------	-------------------------	---------------	---------------

その他の財源 公共施設整備基金繰入金

1 事業概要

生徒の学習・生活の場である中学校施設の適切な維持管理のため、改修工事等を実施し児童の安全を確保するとともに施設環境の充実に努める。

2 事業実績

消耗品費	0 円	
燃料費	0 円	
修繕料	3,106,882 円	緊急を要する修繕、白石中学校浄化槽原水ポンプNo.2交換等
委託料	1,026,300 円	福富中学校校舎屋上防水等改修工事監理業務委託等
使用料及び賃借料	0 円	
機械借上料	0 円	
工事請負費	36,855,303 円	福富中学校校舎屋上防水等改修工事 32,307,000 円 白石町立小中学校空調設備整備工事(中学校分) 984,303 円 白石中学校消火ポンプ更新工事 3,564,000 円
計	40,988,485 円	

3 事業効果

学校施設の老朽化が進行する中、環境向上や機能改善に向けた施設の点検・維持管理を実施することで、学校施設・設備を健全な状態に保ち、生徒の教育環境の充実と安全確保が図れた。

年度	令和元年度	会計	一般会計							単位:千円																																																	
款	10	項	5	目	2	細事業名	中央公民館費			所属	生涯学習課 生涯学習係																																																
目 名 称		公民館費				財 源 内 訳					決算書頁																																																
決算額		13,036				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																																	
(予算額)		( 13,203 )								13,036	144~145																																																
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 2 節	生涯学び楽しめる環境の充実																																																			
<p>1 目的 佐賀県公民館連合会、杵島郡公民館連合会の活動をとおり、公民館の連絡を密にし、公民館運営についての調査研究を行い、相提携して公民館活動の充実振興を図る。 また、住民に最も身近な活動拠点である自治公民館活動を充実させる。また、自治公民館長を委嘱し、地域公民館事業の推進と活動支援を行う。</p> <p>2 事業内容 公民館運営審議会委員委嘱 佐賀県公民館連合会、杵島郡公民館連合会の活動への参画 自治公民館長委嘱と自治公民館長会の開催/年間5回(全体会議1回、地域ごと4回) 自治公民館活動助成交付金の交付 自治公民館施設整備補助金(補助対象経費の4分の1助成)</p> <p>3 事業実績</p> <table border="0"> <tr> <td>1 報酬</td> <td>8,535 千円</td> <td>自治公民館長報酬</td> <td>均等割: 51,000円 × 109館 = 5,559,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>戸数割: 400円 × 7,440世帯 = 2,976,000円</td> </tr> <tr> <td>9 旅費</td> <td>494 千円</td> <td>自治公民館長費用弁償</td> <td>年間5回(1,000円 × のべ494人 = 494,000円)</td> </tr> <tr> <td>11 需用費</td> <td>239 千円</td> <td>事務用品</td> <td>140,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>全戸配布年間事業計画表印刷</td> <td>7,700枚 98,960円</td> </tr> <tr> <td>19 負担金、補助及び交付金</td> <td>3,768 千円</td> <td>佐賀県公民館連合会負担金</td> <td>18,160円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>杵島郡公民館連合会負担金</td> <td>24,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>杵島郡子どもクラブ連絡協議会負担金</td> <td>5,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>自治公民館施設整備補助金</td> <td>420,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>自治公民館活動助成交付金</td> <td>3,301,200円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>均等割: 18,000円 × 109公民館 = 1,962,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>世帯割: 180円 × 7,440世帯 = 1,339,200円</td> </tr> </table>												1 報酬	8,535 千円	自治公民館長報酬	均等割: 51,000円 × 109館 = 5,559,000円				戸数割: 400円 × 7,440世帯 = 2,976,000円	9 旅費	494 千円	自治公民館長費用弁償	年間5回(1,000円 × のべ494人 = 494,000円)	11 需用費	239 千円	事務用品	140,000円			全戸配布年間事業計画表印刷	7,700枚 98,960円	19 負担金、補助及び交付金	3,768 千円	佐賀県公民館連合会負担金	18,160円			杵島郡公民館連合会負担金	24,000円			杵島郡子どもクラブ連絡協議会負担金	5,000円			自治公民館施設整備補助金	420,000円			自治公民館活動助成交付金	3,301,200円				均等割: 18,000円 × 109公民館 = 1,962,000円				世帯割: 180円 × 7,440世帯 = 1,339,200円
1 報酬	8,535 千円	自治公民館長報酬	均等割: 51,000円 × 109館 = 5,559,000円																																																								
			戸数割: 400円 × 7,440世帯 = 2,976,000円																																																								
9 旅費	494 千円	自治公民館長費用弁償	年間5回(1,000円 × のべ494人 = 494,000円)																																																								
11 需用費	239 千円	事務用品	140,000円																																																								
		全戸配布年間事業計画表印刷	7,700枚 98,960円																																																								
19 負担金、補助及び交付金	3,768 千円	佐賀県公民館連合会負担金	18,160円																																																								
		杵島郡公民館連合会負担金	24,000円																																																								
		杵島郡子どもクラブ連絡協議会負担金	5,000円																																																								
		自治公民館施設整備補助金	420,000円																																																								
		自治公民館活動助成交付金	3,301,200円																																																								
			均等割: 18,000円 × 109公民館 = 1,962,000円																																																								
			世帯割: 180円 × 7,440世帯 = 1,339,200円																																																								
										自治公民館施設整備補助金 (単位:円)																																																	
										<table border="1"> <thead> <tr> <th>公民館名</th> <th>事業費</th> <th>補助金額</th> <th>整備内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>内堤公民館</td> <td>176,941</td> <td>40,000</td> <td>フェンス張替え</td> </tr> <tr> <td>太原上公民館</td> <td>1,534,935</td> <td>380,000</td> <td>玄関・トイレ改築</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1,711,876</td> <td>420,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		公民館名	事業費	補助金額	整備内容	内堤公民館	176,941	40,000	フェンス張替え	太原上公民館	1,534,935	380,000	玄関・トイレ改築	合 計	1,711,876	420,000																																	
公民館名	事業費	補助金額	整備内容																																																								
内堤公民館	176,941	40,000	フェンス張替え																																																								
太原上公民館	1,534,935	380,000	玄関・トイレ改築																																																								
合 計	1,711,876	420,000																																																									
<p>4 事業の効果 各種事業の企画実施、公民館活動の充実振興が図られた。 住民の方々の身近な施設としての自治公民館の役割は大きく、住民の盛り上がりの中で地域の教育力の回復とともに、各単位公民館での活発な活動が行えた。 自治公民館(長)の事業実施について、財政的支援を行った。</p>																																																											

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計									
款	10	項	5	目	3	細事業名	文化活動推進・文化財保護費				所属	生涯学習課 生涯学習係
目 名 称		文化活動推進・文化財保護費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		5,533				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 14,570 )						2,000	2,240	1,293	145~146	
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 3 節	地域文化の伝承と新たな魅力の創造				
1 事業概要						地方債の名称 災害復旧事業債 その他の財源 市町村振興協会市町交付金2,086 篠笛講習会参加料54 21世紀人づくり基金100						
・文化活動推進:九州若しくは全国大会や表彰式典等への出場者に対し、激励費を交付する。 白石町文化振興財団の自主事業へ補助金を交付する。 「愛」をテーマとする和歌を全国から募集する三十一文字コンテストを開催し、「歌垣の里・白石」を全国にPRする。												
・文化財保護:埋蔵文化財保護と開発との調整を図る。指定文化財の維持管理・公開を委託する。各種文化財の調査及び啓発。城堀公園管理団体に補助金を交付する。 伝統芸能の伝承に必要な用具の購入・修理に対し、補助金を交付する。伝承芸能の笛奏者へ講習会を開催する。 令和元年8月豪雨により崩落した須古城跡東山麓を復旧するための測量・設計業務を委託する。 令和元年8月豪雨により崩落した須古城跡東山麓の復旧工事を行う。												
2 事業実績												
節	決算額(千円)	内 容 説 明				金額(円)						
8 報償費	303	篠笛講習会講師謝金				120,000						
		三十一文字コンテスト選者謝金				60,000						
		三十一文字コンテスト入賞者記念品代				123,000						
9 旅費	30	篠笛講習会講師旅費				30,000						
11 需用費	102	消耗品費				47,205						
		三十一文字コンテスト入賞歌集印刷製本費				55,000						
12 役務費	92	三十一文字コンテスト募集要項・選考結果等送料				91,966						
13 委託料	2,336	指定文化財維持管理委託料(11団体2個人)				215,000						
		須古城跡災害復旧工費用測量・設計委託料				2,013,000						
		埋蔵文化財確認調査等作業委託料				108,000						
14 使用料及び賃借料	198	埋蔵文化財確認調査用掘削機借上料				197,720						
19 負担金、補助金 及び交付金	2,472	伝承芸能保存育成助成金(4団体)				86,000						
		文化振興財団自主事業補助金				2,085,901						
		城堀公園管理補助金				200,000						
		文化振興激励費交付金(全国大会4人、九州大会12人)				100,000						
※ 15 工事請負費 須古城跡崩落箇所復旧工事費 7,500千円は次年度繰越												
3 事業効果												
地域文化の向上と活性化を図り、ふるさと白石町の歴史に対する興味関心を醸成し、郷土に対する愛着心の増進を図ることができた。												

年度	令和元年度	会計	一般会計	単位:千円																																
款	10	項	5	目	4	細事業名	青少年育成費	所属	生涯学習課 生涯学習係																											
目名称	青少年育成費				財源内訳				決算書頁																											
決算額	1,695				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																											
(予算額)	( 2,343 )					256		988	451																											
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第4章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第1節	個性豊かで優れた人材の育成																												
<p>1 事業概要</p> <p>・ 青少年の健全育成を積極的に推進するために、地域の人たちや関係団体との協力のもと、地域ぐるみで見守り、地域を拠点とした文化活動、野外活動、自然活動を行う。</p> <p>・ 自然の中で、たくましさと自主性を学び、友情を育み、自然体験をとおして子ども達の資質を高め、白石町の青少年リーダー育成をめざす。</p> <p>・ 放課後子供教室推進事業 国1/3、県1/3、市町1/3 補助対象経費 386千円×2/3=284千円  ○おおどぼう倶楽部・・・町内小学校4～6年生の希望者(H30:44名)に、野外活動を中心とした年間7回の体験学習活動を行う。  ○ジュニア合唱教室・・・小学生の希望者(H30:13名)を対象に、毎月第2第4土曜日、合唱の指導を行う。</p> <p>・ 青少年育成町民会議では、通学合宿、防犯パトロール、花いっぱい運動の推進及び青少年育成団体への助成等を行う。</p> <p style="text-align: right;">おおどぼう倶楽部活動実績</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>活動名</th> <th>活動期日</th> <th>活動場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事前説明会 ※親子で参加</td> <td>5/24(金)19時～</td> <td>役場大会議室</td> </tr> <tr> <td>① &lt;宿泊体験&gt; 開講式&amp;波戸岬で友だち作り</td> <td>6/1(土)～2(日) 1泊2日</td> <td>波戸岬少年自然の家</td> </tr> <tr> <td>② ミニキャンプ体験 「飯ごうを使ってみよう」</td> <td>7/31(水)午前</td> <td>稲佐山玉泉坊</td> </tr> <tr> <td>③ &lt;漁村民泊&gt; 大島村で漁村民泊だ</td> <td>8/3(土)～5(月) 2泊3日</td> <td>長崎県平戸市大島村</td> </tr> <tr> <td>④ 特定外来種を学ぼう</td> <td>9/14(土)午前</td> <td>縫ノ池</td> </tr> <tr> <td>⑤ &lt;農村民泊&gt; 安心院で農村民泊だ</td> <td>10/5(土)～6(日) 1泊2日</td> <td>大分県宇佐市 安心院町・院内町</td> </tr> <tr> <td>⑥ ミニ門松作り</td> <td>12/14(土)午前</td> <td>ふれあい郷遊喜館</td> </tr> <tr> <td>⑦ 閉校式&amp;命の授業</td> <td>1/25(土)午後</td> <td>福富ゆうあい館</td> </tr> </tbody> </table>										活動名	活動期日	活動場所	事前説明会 ※親子で参加	5/24(金)19時～	役場大会議室	① <宿泊体験> 開講式&波戸岬で友だち作り	6/1(土)～2(日) 1泊2日	波戸岬少年自然の家	② ミニキャンプ体験 「飯ごうを使ってみよう」	7/31(水)午前	稲佐山玉泉坊	③ <漁村民泊> 大島村で漁村民泊だ	8/3(土)～5(月) 2泊3日	長崎県平戸市大島村	④ 特定外来種を学ぼう	9/14(土)午前	縫ノ池	⑤ <農村民泊> 安心院で農村民泊だ	10/5(土)～6(日) 1泊2日	大分県宇佐市 安心院町・院内町	⑥ ミニ門松作り	12/14(土)午前	ふれあい郷遊喜館	⑦ 閉校式&命の授業	1/25(土)午後	福富ゆうあい館
活動名	活動期日	活動場所																																		
事前説明会 ※親子で参加	5/24(金)19時～	役場大会議室																																		
① <宿泊体験> 開講式&波戸岬で友だち作り	6/1(土)～2(日) 1泊2日	波戸岬少年自然の家																																		
② ミニキャンプ体験 「飯ごうを使ってみよう」	7/31(水)午前	稲佐山玉泉坊																																		
③ <漁村民泊> 大島村で漁村民泊だ	8/3(土)～5(月) 2泊3日	長崎県平戸市大島村																																		
④ 特定外来種を学ぼう	9/14(土)午前	縫ノ池																																		
⑤ <農村民泊> 安心院で農村民泊だ	10/5(土)～6(日) 1泊2日	大分県宇佐市 安心院町・院内町																																		
⑥ ミニ門松作り	12/14(土)午前	ふれあい郷遊喜館																																		
⑦ 閉校式&命の授業	1/25(土)午後	福富ゆうあい館																																		
<p>2 事業実績 1,695千円</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td>8 報償費 291千円</td> <td>おおどぼう倶楽部講師謝金 24,000円</td> <td>おおどぼう倶楽部指導員謝金 126,000円</td> <td>ジュニア合唱教室講師謝金 141,000円</td> </tr> <tr> <td>9 旅費 775千円</td> <td>おおどぼう倶楽部旅費 775,046円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 需用費 128千円</td> <td>消耗品費 58,381円</td> <td>食糧費 69,594円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12 役務費 59千円</td> <td>通信運搬費 7,420円</td> <td>傷害保険料 51,300円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>14 使用料 14千円</td> <td>施設借上料 13,940円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>19 負担金、補助及び交付金 428千円</td> <td>青少年育成町民会議補助金 427,528円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>										8 報償費 291千円	おおどぼう倶楽部講師謝金 24,000円	おおどぼう倶楽部指導員謝金 126,000円	ジュニア合唱教室講師謝金 141,000円	9 旅費 775千円	おおどぼう倶楽部旅費 775,046円			11 需用費 128千円	消耗品費 58,381円	食糧費 69,594円		12 役務費 59千円	通信運搬費 7,420円	傷害保険料 51,300円		14 使用料 14千円	施設借上料 13,940円			19 負担金、補助及び交付金 428千円	青少年育成町民会議補助金 427,528円					
8 報償費 291千円	おおどぼう倶楽部講師謝金 24,000円	おおどぼう倶楽部指導員謝金 126,000円	ジュニア合唱教室講師謝金 141,000円																																	
9 旅費 775千円	おおどぼう倶楽部旅費 775,046円																																			
11 需用費 128千円	消耗品費 58,381円	食糧費 69,594円																																		
12 役務費 59千円	通信運搬費 7,420円	傷害保険料 51,300円																																		
14 使用料 14千円	施設借上料 13,940円																																			
19 負担金、補助及び交付金 428千円	青少年育成町民会議補助金 427,528円																																			
<p>3 事業効果</p> <p>青少年育成事業をとおし、地元の人たちの指導・協力・サポートによって、白石町の子ども達がたくましく元気に育ち、安全で明るい地域づくりができた。子どもたちの生きる力を育み、地域教育力の向上が図られた。また、集団での自然体験を行うことにより、自然の美しさ・厳しさを体感し、自立を促し、社会の一員としての責任感を知り、白石町の子どもとしての様々な能力を養った。</p>																																				

単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計		細事業名	白石町総合センター管理費	所属	生涯学習課 白石公民館係	
款	10	項	5	目					5
目 名 称		社会教育施設費			財 源 内 訳				
決算額		97,918			国庫	県費	地方債	その他	一般財源
(予算額)		( 98,711 )						71,098	26,820
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 2 節	生涯学び楽しめる環境の充実		

1 事業概要

町民の教養の向上、文化の振興等に寄与するため集会所(白石町総合センター)の安心安全な維持管理に努める。

2 事業実績

白石町総合センターの管理運営費  
特定建築物定期調査において指摘された外壁劣化等の改修工事を行った。

その他の財源	公共施設整備基金	70,000
	施設使用料	911
	行政財産使用料	4
	自販機電気料	102
	コピー使用料	6
	工所用仮設水道使用料	17
	水道料金漏水軽減還付	58

(単位:千円)

節	細 節	予算現額	決算額	備 考
7. 賃金	日々雇用職員賃金	2,678	2,565	休日・夜間管理業務賃金
11. 需用費	消耗品費	150	119	事務用品等
	燃料費	101	39	ガス代
	光熱水費	6,870	6,563	電気料、上下水道料
	修繕料	1,785	1,784	施設修繕料
12. 役務費	通信運搬費	106	98	電話料
	手数料	20	15	ピアノ調律手数料
13. 委託料	保守点検委託料	760	602	電気工作物保守点検委託料、消防設備保守点検委託料、特定建築物等定期調査委託料
	施設設備管理委託料	1,797	1,743	空調設備保守点検委託料、警備委託料、清掃業務委託料
	監理委託料	1,499	1,498	外壁等改修工事監理業務委託料
14. 使用料及び賃借料	事務機器リース料	193	146	事務機器(コピー)リース料
	テレビ受信料	15	14	テレビ受信料
	その他借上料	90	90	AEDリース料
15. 工事請負費	工事請負費	82,587	82,586	外壁等改修工事費、非常用発電機更新工事費、陶板レリーフ補修工事費
18. 備品購入費	備品購入費	60	56	庁用器具費、清掃用具リース料
合 計		98,711	97,918	

【参考】

総合センター外壁等改修工事	79,644千円
〔工事概要〕	
・外壁劣化部補修	
・タイル等保護防水剤塗布	
・シーリング打替え	
・避雷電極版改修等	

3 事業効果 町民の文化の向上、健康の増進に資することができた。

年度	令和元年度	会計	一般会計								単位:千円																																																						
款	10	項	6	目	1	細事業名	スポーツ事業費				所属																																																						
目 名 称		保健体育総務費				財 源 内 訳					生涯学習課 生涯スポーツ係																																																						
決算額		420				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁																																																						
(予算額)		( 652 )								420	150~151																																																						
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 2 節	生涯学び楽しめる環境の充実																																																									
<p>1 事業概要</p> <p>○町民の健康づくり・体力向上と併せ、町民相互の親睦融和を図ることを目的とし、スポーツ大会・体験教室を開催する。</p> <p>① 全町での自治公民館対抗によるスポーツ大会の開催（一般女子:ソフトバレーボール大会、一般男子:ソフトボール大会）</p> <p>② 高齢層を対象とした軽スポーツ大会の開催（老人クラブ:パークゴルフ選手権）</p> <p>③ 障がいがある・なしにかかりなく、誰でもが気軽に参加できる各種ニュースポーツの体験会</p> <p>④ 2年おきに実施する新体力テストや、団体や各地区からの要望による出前講座(高齢者体力づくり教室等)の実施</p> <p>2 事業実績</p> <p>9月に予定していた公民館対抗男子ソフトボール大会と11月のニュースポーツフェスタは、8月の豪雨災害を考慮し中止となったがそれ以外は計画どおり実施できた。</p> <p>(1)歳出状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科 目</th> <th>細 節</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8 報償費</td> <td>審判等謝金</td> <td>298</td> </tr> <tr> <td>9 旅費</td> <td>スポーツ推進委員出席費用弁償</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>11 需用費</td> <td>消耗品・賞品代、医薬品代</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>13 委託料</td> <td>講習会等委託料</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>16 原材料費</td> <td>コート補修材料費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>420</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th>開 催 日</th> <th>会 場</th> <th>参加者(チーム)数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ニュースポーツ体験会</td> <td>5月18日(土)</td> <td>白石社会体育館</td> <td>48名</td> </tr> <tr> <td>公民館対抗女子ソフトバレーボール大会</td> <td>6月9日(日)</td> <td>白石社会体育館、白石中体育館</td> <td>40チーム</td> </tr> <tr> <td>公民館対抗男子ソフトボール大会</td> <td>(9/8)【中止】</td> <td>総合運動場他9会場</td> <td>(申込は63チーム)</td> </tr> <tr> <td>健康パークゴルフ選手権</td> <td>11月8日(金)</td> <td>しろいしパークゴルフ場</td> <td>69名</td> </tr> <tr> <td>ニュースポーツフェスタ</td> <td>(11/17)【中止】</td> <td>ふれあい郷「自由館」</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>新体力テスト(64歳以下の部)</td> <td>10月2日(水)</td> <td>白石社会体育館</td> <td>51名</td> </tr> <tr> <td>新体力テスト(65歳以上の部)</td> <td>10月3日(木)</td> <td>白石社会体育館</td> <td>19名</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果</p> <p>○スポーツ大会や体験会に参加された選手や応援に来られた方々からは、楽しかったなどの好評を得ることができ町民相互の親睦融和が図られた。</p> <p>○5月のニュースポーツ体験会では、今回障害者活動センター(蓮の実)にも参加を案内したところ多数の方が参加され、誰もができるニュースポーツを知っていただいた。</p> <p>○新体力テストでは、自分の体力年齢の確認ができ、運動することを通しての健康意識の向上に繋がった。</p>													科 目	細 節	決算額	8 報償費	審判等謝金	298	9 旅費	スポーツ推進委員出席費用弁償	11	11 需用費	消耗品・賞品代、医薬品代	66	13 委託料	講習会等委託料	45	16 原材料費	コート補修材料費	0	合 計		420	事 業 名	開 催 日	会 場	参加者(チーム)数	ニュースポーツ体験会	5月18日(土)	白石社会体育館	48名	公民館対抗女子ソフトバレーボール大会	6月9日(日)	白石社会体育館、白石中体育館	40チーム	公民館対抗男子ソフトボール大会	(9/8)【中止】	総合運動場他9会場	(申込は63チーム)	健康パークゴルフ選手権	11月8日(金)	しろいしパークゴルフ場	69名	ニュースポーツフェスタ	(11/17)【中止】	ふれあい郷「自由館」	—	新体力テスト(64歳以下の部)	10月2日(水)	白石社会体育館	51名	新体力テスト(65歳以上の部)	10月3日(木)	白石社会体育館	19名
科 目	細 節	決算額																																																															
8 報償費	審判等謝金	298																																																															
9 旅費	スポーツ推進委員出席費用弁償	11																																																															
11 需用費	消耗品・賞品代、医薬品代	66																																																															
13 委託料	講習会等委託料	45																																																															
16 原材料費	コート補修材料費	0																																																															
合 計		420																																																															
事 業 名	開 催 日	会 場	参加者(チーム)数																																																														
ニュースポーツ体験会	5月18日(土)	白石社会体育館	48名																																																														
公民館対抗女子ソフトバレーボール大会	6月9日(日)	白石社会体育館、白石中体育館	40チーム																																																														
公民館対抗男子ソフトボール大会	(9/8)【中止】	総合運動場他9会場	(申込は63チーム)																																																														
健康パークゴルフ選手権	11月8日(金)	しろいしパークゴルフ場	69名																																																														
ニュースポーツフェスタ	(11/17)【中止】	ふれあい郷「自由館」	—																																																														
新体力テスト(64歳以下の部)	10月2日(水)	白石社会体育館	51名																																																														
新体力テスト(65歳以上の部)	10月3日(木)	白石社会体育館	19名																																																														



単位:千円

年度	令和元年度	会計	一般会計			細事業名	ロードレース大会費				所属	生涯学習課 生涯スポーツ係	
款	10	項	6	目	1		財 源 内 訳					決算書頁	
目 名 称		保健体育総務費				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
決算額		651						500		151	151		
(予算額)		( 4,500 )											

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】	基本計画 第 2 節	生涯学び楽しめる環境の充実
-------------------------------	--	---------------	-------------------------	---------------	---------------

地方債の名称 過疎対策事業債

1 事業概要

- 「しろいし」の知名度を全国的に高めるため、歌垣の郷ロードレース大会を開催し町のPR活動と活性化を図る。  
企画・運営については、実行委員会に委託  
開催予定日 令和2年3月8日(日) 第25回記念大会  
競技種目 日本陸連10kmの部、5kmの部、3kmの部、2kmの部、ファミリージョギングの部 合計5種類(15競技)を計画

2 事業実績

今回は第25回の記念大会と位置づけ有名選手を招待して大会を盛り上げる予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催16日前に中止を決定した。参加申し込みしていただいていた選手(2,391人)へは、すでに発注していた参加賞のタオルやお米を添えてお詫びの通知を送付させていただいた。

(1)大会収支・・・実行委員会へ委託

収 入		支 出	
1.町費委託料	4,500,000円	1.賞品・参加賞代	1,961,428円
2.大会参加料	3,410,500円	2.印刷製本代	500,720円
3.協賛金(米消費拡大補助金)	232,000円	3.参加賞等送料	889,330円
4.預金利息	14円	4.消耗品、その他	942,051円
5.その他雑入	0円	5.町費戻入金	3,848,985円
計	8,142,514円	計	8,142,514円

(2)大会エントリー者数・・・第25回大会 2,391人

回数	人数	回数	人数	回数	人数
第1回	769人	第11回	2,522人	第21回	2,575人
第2回	985人	第12回	2,718人	第22回	2,272人
第3回	1,115人	第13回	2,776人	第23回	2,323人
第4回	1,503人	第14回	2,788人	第24回	2,482人
第5回	2,104人	第15回	2,701人	第25回	2,391人
第6回	2,014人	第16回	2,814人		
第7回	2,185人	第17回	2,720人		
第8回	2,343人	第18回	2,784人		
第9回	2,394人	第19回	2,746人		
第10回	2,946人	第20回	3,154人		

【町費委託料】－【町費戻入金】＝【町費決算額】  
4,500,000円 － 3,848,985円 ＝ 651,015円

3 事業効果

- 残念ながら大会は中止となったが、今回も県内外を含む2,000人を超える申し込みをいただいております、「佐賀白石」の知名度はかなり定着してきた。
- 大会参加費の払い戻しができなかったことに対する苦情等は一切なく、逆に参加賞の発送によるお礼の言葉が聞かれ、町の対応に対する好感が保たれた。